昭和九年十月八日　（水曜日）　THE KEIJO NIPPO　（第三種郵便物認可）　第八千二百十四號

京城日報　夕刊　十月七日（火）

梨本宮、朝香宮兩殿下 今朝 釜山に御上陸
官民多數の御歡迎送裡に 直に京城に向はせらる

【釜山特電】師團對抗演習御觀戰のため七日朝入港の關釜連絡船景福丸にて釜山へ御上陸の梨本宮守正王、朝香宮鳩彥王兩殿下におかせられては谷知事、宮崎府尹以下多數の官民と其の他軍部關係の人々並に公職者、釜山婦人會有志、在鄕軍人會代表、釜山高女生などの旺なる御歡迎送の中に荒井驛長の御先導にてプラットホームをお進みになり、堵列の官民に御鄭重なる御會釋を賜ひつゝ九時發の列車に御便乘、北行遊ばされた

◇八日　演習地へ御成
◇十日　午前演習地御成、午後梨本宮殿下は恩賜科學館及博物館へ御成、朝香宮殿下は未定
◇十一日　兩宮殿下演習地御成

新兵器を網羅した 大規模の對抗演習
誠に感慨に堪へぬ
久し振りに來鮮した【金谷參謀總長釜山で語る】

【釜山特電】演習觀戰のため六日朝久し振りにて釜山へ上陸した金谷參謀總長金谷大將は景福丸の船中で左の如き感想を語つた

朝鮮で師團對抗演習の如き規模の大なる演習が行はれるに至つたことは誠に感慨に堪へぬものがある。從來まで軍の配備が分散配備であつたものが、國境を除く外は內地同樣の配備組織となり而かも今回の如き新兵器を網羅した演習が朝鮮の一地方において行はれるといふことは交通、產業その他あらゆる點に統治の實績が擧つてゐることを如實に物語るものであつて實に喜ばしいことである

所、今や其實現を見る、國軍の爲誠に慶賀に堪へず諸官は克く叙上の趣旨を體し、適切なる指導と審判とに依り、本演習の成果をして愈々大ならしめ以て國軍の要望に副はむことを努む可し

　　昭和九年十月七日
　　　昭和九年師團對抗演習統監
　　　　　陸軍大將　南　次郎

南對抗演習統監から 統監部員に訓示

對抗演習統監南大將は七日午前十時より軍司令部會議室において統監部員に對し演習に關し左の如き訓示を與へた

◇訓　示

本職　勅を奉じ今期師團對抗演習を統監す、玆に諸官と共に協力新聞演習の效果を發揚し聖旨に副ひ奉らんことを期す

本演習の目的は運動戰に於ける師團の輕快なる統帥及指揮を主眼とし併せて夜間の行動及河川の戰鬪を演練し兼ねて一部の航空戰を研究せんとするに在り

抑々朝鮮に於ける大兵團を以てする演習は軍の多年翹望せる

◇…將星續々入城す…◇
七日朝入城の【上】白川大將と【下】菱刈關東軍司令官

梨本宮、朝香宮 兩殿下御日程

今夕御入城遊ばさるゝ梨本宮、朝香宮兩殿下の御日程は左の如く發表さる

◇八日　午前朝鮮神宮御參拜

白川、菱刈兩大將
今朝賑々しく入城

師團對抗演習觀戰のため前陸軍大臣白川義則大將は副官及隨員男大尉を從へて七日朝七時着列車で入城、中村軍參謀長、吉橋軍經理部長松村殖產局長、萩原文書課長その他の出迎へをうけ天眞樓に投宿、陸軍省からも副官今村少佐大尉、參謀官野田大尉を從へてこれまた師團對抗演習觀戰のために七日午前九時四十分京城着列車で入城、軍部各方面の多數出迎へをうけて山本旅館に入つた

兩宮殿下を 總督御招き申上ぐ
演習終了後官邸に
觀戰將星をも招待

宇垣總督は朝鮮師團對抗演習觀戰のため御來鮮の梨本宮、朝香宮兩殿下を初め奉り、上原元帥、白川、井上、鈴木各軍事參議官、金谷參謀總長、南統監、川島、宮南軍司令官その他の陸軍將星を演習終了後官邸に招いて晩餐會を開催することになつた、その日取りは未定だが、多分十二日頃の豫定である、なほ當夜は兒玉政務總監以下各局部長、高等法院長、檢事長、遞信局長、古橋咸北兩知事も出席の筈である

定例閣議
地方長官會議 開催順席決定

【東京電報】七日の定例閣議において安達內相より來る十日より開かれる地方長官會議に關する打合せを提議したる結果左の如く決定した

一、十日午前十時首相官邸に於て濱口、井上、安達三相の訓辭
一、午後一時首相官邸にて內務省

關東軍の 制度組織變更
滿洲に一ケ師 永久的に置く

【東京電報】滿洲駐屯の關東軍の制度組織改善について目下軍制調査會にて研究中であるが、部內の有力意見は左の如し

◇編成の改正

內地師團を二ケ年交代で駐剳せしむるは經濟上の不經濟と、三分の一を內地留守隊に殘す結果教育上の不都合を來すので之れを廢し滿洲に別に一箇師團を常設すること、而してこの常設師團の編成は內地師團よりやゝ少なるものとし且つ步兵、騎兵等滿洲守備に適した兵科を主とす

◇配置變更

現在關東軍の主力は比較的兵力を必要とせぬ南部に厚く、鐵道守備上南部に主力を置くべき獨立守備隊は却つて北部に主力を置いてゐるのを改め、軍司令部を旅順より奉天に、主力を北方面に進め、若くは鐵道方面より公主嶺、主力もこの方面に置き公主嶺の獨立軍司令部を南部に移す

右の如く滿洲に一箇師團を編成することになれば勢ひ內地の一箇師團を永久に移駐する形となり從つて內地は一箇師團減少を見ることになる譯である

犬養總裁歸京

【前橋電報】關東大會に出席の犬養政友會總裁は、六日午後八時三十三分發歸京した

羅馬尼內閣 總辭職に決定

【ブカレスト六日發電】羅馬尼首相マニウ氏は六日病氣の爲に堪へずとの理由で辭表を提出し、內閣總辭職を爲すに決定した、辭職の原因は去る二日マニウ氏が內閣に絕對權限を附與せんことを要求したに對し、カロル陛下がこれを拒絕したゝめである

農林省立案の 米價牽勢案
今年のやうな豐作では 實現不可能か

所管事項協議
一、午後六時首相招待晩餐會
一、十一日午前九時首相官邸にて町田農相訓示
一、午後二時安達內相の訓示

なほ濱口、井上、安達三相の訓示演說は次回閣議で決定、次回閣議は九日に繰上ぐることとなつた

【東京電報】米穀法改正の米價基準案は米穀調査會幹事會の審議を終へたので、來る十五日米穀調査委員會、小委員會等に附議するのであるが、本案は右總會より更に特別會議を開き、農林省より既報の米價牽勢案を提出附議する豫定なでになほ相當の時日を要し、議會までに間に合ふか頗る疑問で、かつ本年の如き極端な豐作で約千二百萬石の供給過剩を來す狀態では米價牽勢案の如き全く意義を失ふのみならず、同案は米作年六千萬石前後を標準とせるもので本年の如き豐作には無力であり又將來の米穀政策にも適當でないとの意見が一般に有力で、政府も行懸上假にこれを放置するわけに行かぬ立場にあるので、形式的に米價牽勢案を米穀調査會に附議せしむる程度で大して氣乘りせず、大藏省も特別會計缺損金一億圓の一般會計移管には財政上同意せぬので、米價牽勢案は到底實現せぬものと見られてゐる

米價暴落に對する 農林省の應急策
廿四、五日頃開かる
◇…米穀委員會の承認を求む

【東京電報】空前の大豐作に對する應急の米穀對策を審議すべき農林省議は六日午後一時半から農相官邸で行はれ、大體左の如き對策を決定し、更に農務局で實行に關する具體的事項を研究の上二、三日中に省議を開く事になつた、なほ農林省としての方針決定の上は大藏、拓務に朝鮮、臺灣とも充分協議し二十四、五日頃米穀委員會を開き承認を求むることとなつた

一、新米の買上（三百萬石程度）
一、米穀特別會計借入金擴張
一、政府所有米二百二十五萬石を多少の損失を見るも海外に輸出する事
一、低資融通、農業倉庫等を利用し農家の賣急ぎを防止する事
一、台、鮮米の內地移入調節
一、外米輸入防遏のため關稅引上げ

七日朝入城の小河拓務省第一課長（向つて右より前列二人目）

新海相の腹案に依る 補充計畫案の內容
總額五億一千萬圓に達す
明年度分は三千萬圓
七日正式に大藏省に廻附

【東京電報】海軍補充計畫は安保海相の意向に從つて六日海軍省にてその修正を終つたのでいよいよ七日海相より濱口首相に提示、說明の後正式に大藏省へ廻附され、兩省間に交涉が開かれることになつたが完成された補充計畫は左の如くと確聞する

一、制限內及制限外艦艇の建造費約三億二千萬圓
二、航空隊（十六隊二百五十六機）の新設費總計六千五百萬圓
三、內容充實費（艦艇に關するもの）主力艦補助艦の改裝費その他計約一億圓
（航空關係）航空機設計製作實驗研究諸費、定員增加費その他計約九百五十萬圓
（右の外）諸研究費消耗品充備費等計約一千萬圓

即ちその總額は保留財源五億一千二百萬圓の範圍內にあるも五億圓を突破する尨大なもので、これに最初の突たる航空隊十六隊の維持費約一億二千萬圓を加ふる時は保留財源を遙に超ゆて六億二千萬圓となり、實行困難と在るので之を削除したものである。なほ昭和六年度分として大藏省に提出要求するは約三千萬圓にして、その內航空隊は一艦年の建艦費約六百萬圓を含み約一千萬圓である

鹽金撤廢は 來年一月から
新關稅實施は 明年三月から

【南京六日發電】南京政府の鹽金撤廢は種々の事情より延期の止むなきに至つてゐたが、明年一月一日より必ず實行する旨南京政府當局は本日發表した。新關稅率は右と同時に公布されるからいよいよ實施は來年三月一日からとなる譯である

兒玉總監の 中秋淸宴
府內新聞通信 の代表者招待

兒玉政務總監は六日午後六時半府內新聞通信雜誌代表者を大和町官邸に招待して立田閣事、萩原文書課長、寺垣御用掛、近藤、山縣兩秘書官諸氏も列席して中秋の淸宴を張つたが主客打解けて歡談和氣藹々裡に十時散會した

復興の機運壯んな 墺獨兩國の昨今
戰敗國に似ぬ冷靜 日本の學ぶ點多し
【大野駐墺公使談】

墺太利の首都ウヰンにあると滿三ケ年、公使として令名をはせた大野守衞氏は夫人同伴七日朝京城通過歸東の途についたが、車中往訪の記者に對し左の如く語つた

あの大戰亂の災禍をうけたオーストリヤは戰前に比して國は小さくなりましたが、中央歐羅巴バルカンにかけての文化の中心地で、目下は實に隆々たる壯んさをみせて居ます、オーストリヤも我國と同樣かなり深刻な不景氣のために非常な試練をうけてゐますが、我國人と異なり實におちついて合理的な正しき理性をもつてことを處理してゐます、日本人の如く事每にワイワイいつて騷ぎださない點は、過去三ケ年半の向ふの生活で一番痛感させられました、殊にオーストリヤといはずドイツの兩戰敗國は往時の壯んなる姿に返さんとして懸命なる努力を拂つてゐます、その力強さには實に學ぶべき點が多々あります、歐洲の昨今、特に目だつのは飛行機の利用の壯んになつたことです、今、ウヰンには在留邦人が五十人位居ます、以前は相當の研究生がその大部分を占めて居ましたが今日では音樂の研究生がそれに代つてゐます（寫眞は大野駐墺國公使）

樞府改革論擡頭
議會の權限を擴張 樞府の權限を縮小

【東京電報】樞府改革については從來しばしば稱へられてをり、第五十四議會には民政黨は樞府彈劾の決議案を提出するに至つたが、途に目的を達せず今日に到つてゐる。然るに若槻內閣の緊急勅令問題、田中內閣の不戰條約及今回のロンドン條約等、動もすれば樞府がその職限を超越し、政府の施政に干與する傾きが近來殊に甚だしいので、各方面に樞府改革の聲が揚頭しつゝある、しかしてその方法は樞府の反省に待つか、官制改革によらんとするか、或は議會の權限を擴張し樞府の權限を縮小するかの意見があるが結局前二者については實現が難かしいので最後の議會權限擴張の意見が多數である

齋藤次官の 比例代表制
有望視さる 可能性ありとして

【東京電報】普選法の弊害を徹底せしむる比例代表制の採用如何は選擧革正審議會でも議論するとになつたが、內務次官齋藤隆夫氏は今回同會幹事會にドント式計算法による比例代表制度の私案を提出した。しかして同案は從來稱へられてゐた單記移讓式、獨逸式、名簿式等と異り現行の中選擧區制投票の仕方を存置し、しかも比例代表制を加味した案であり、內務事務當局でもし若し比例代表制度を我國に採用するとせば獨逸案は其の大なる缺點があると見なされ、殊に政黨の一人が投票を獨占して自派のものを當選せしむる弊なく、更に現行法に著しき變革を與へざるを以て最も實現可能性に富むとなしてゐるのでその實現は頗る有望となつて來た

蔣介石氏前線より 全體會議提案
國民會議の準備に

【上海七日發電】南京來電蔣介石氏は前線より國民政府に對し左の如く第四次全體會議を開き、國民會議開會の準備をなしたしと提案して來た

余は今や政府諸公と國民の援助により逆賊を一掃したが、この機會において第四次全體會議を開き

一、國民會議召集の件を確定すること
二、選法發布の時期を決定すること
三、選法發布以前の訓政時期に於て適用する約法を制定すること
四、三月以內に大會を召集すること

……會……

◇南試臨招宴　師團對抗演習試臨南次郎大將は十二日正午和田街料社に官民多數を招き宴を張る
◇齋藤總督招宴　八日午後七時半より日下京城中のアメリカ、メソヂスト教會ウエルチ監督夫妻並に令嬢を官邸に招待晩餐會を開くがベーカー監督夫妻その外兒玉總監、穗積外事課長各夫妻その他陪席すると
◇各道衞生技術員打合　警務局衞生課では來る十三日午前九時から總督府第二會議室で各道衞生技術員、打合會議を開催するが在京同衞生課の技術官出席の上諸般事項に關する打合せをすると
◇全鮮農業者大會　朝鮮農會では來る二十日午前九時より長谷川町公會堂において全鮮農業者大會を開會
◇宇野博士歡迎會　讃岐德世、楢本縣人會主催宇野哲人博士歡迎會は都合により會場を變更して燕正通りの九日午後七時京城ホテルで開催することとなつた
◇カナモジ會　カナモジ會京城支部では八日午後七時から京城日報來賓用で總會を開き宮原講師の講話並に協議する筈
◇朝鮮化學會例會　九日午後七時より南大門通總督府圖書館に於て第十回例會開催、左の講演がある
△タールに就て　西見三郎氏
△都市ガスの製造に就て　京城瓦斯課長　齋藤鼎七

……人……

◇白川義則氏（陸軍大將）七日午前入城天眞樓へ▲梨岡男氏（步兵大尉）同上
◇上原勇作氏（元帥）七日夕七時入城同上▲恩田兵造氏（大朝販賣部長）七日朝入城同上▲杉山忠恕氏（伊達公爵家事務官）六日夕釜山より入城同上▲吉東剛太・氏（同上）同上
◇川村竹太郎氏（鐵道省）七日朝入城山本旅館へ
◇大塚宗次氏（長野縣實業家）七日午前七時入城京城旅館へ
◇菱刈隆氏（關東軍司令官陸軍大將）七日朝入城山本旅館へ▲今村義房氏（同副官大尉）同上▲菅野誠吾氏（同參謀大尉）同上▲原田熊太郎氏（旅順要港司令官陸軍中將）同上
◇松井貞吉氏（京大教授）同上▲岡本卯之吉氏（實業家）同上
◇赤塚五郎氏（衆議院議員）七日夜入城不知火へ▲氏家富氏（同上）同上▲辻本賢二郎氏（同上）同上▲生方大吉氏（同）同上
◇多門二郎氏（陸軍大學校長）同上
◇坪谷善四郎氏（早大理事）金剛山より入城朝鮮ホテルへ
◇小河正儀氏（拓務省第一課長）七日朝入城備前屋旅館へ▲坂田勇氏（咸南會社協會々長）六日夜入城同上▲杉弘道氏（慶南農務課長）同上▲高田慶氏（全北道理事長）七日朝入城同上
◇鈴木長次氏（群米協會理事）六日夜入城不知火へ
◇高橋恒氏（慶南水產會主事）七日午前七時入城中田旅館へ▲長友晴氏（釜山水產試驗場技師）同上
◇小林尚吉氏（林業調査委員會副事務官）黃海道へ出張中七日歸城
◇故尾島氏孔葬　東部警保副長李康蘇氏の母堂氏はかねて病氣療養中の處去る四日午後一時永眠、告別式は八日午前七時自宅において執行の筈

航空往來（七日發着）

下り▲小林齊邦氏（大邱へ）▲大久保保夫氏（同上）▲大久保守彥氏（同上）▲星野賢太郎氏（平壤へ）
上り▲武內直郎氏（平壤より）▲永井通二氏（同上）▲平田辰男氏（同上）

あすの天氣（8）

高氣壓は東に移動して朝鮮及び本邦に擴がり、滿洲方面は氣壓が低い、全鮮一般に天氣はよく穩和である、明日も天氣は晴ち勝ちである

豫報	曇一時晴
七日正午	（六・九（最高）
六日最低	二・一（最低）

仁川干滿時（八日）

滿潮　午前五時三十分　午後五時五十分
干潮　午前十一時四十分　午後十一時五十五分

刺靑僞傀話

今日休載

すき燒　鳥料理　水炊　本町二喜樂館横　喜久家　電本局三八〇番

日淸生命　堅實な會社　有利な保險　N S

耳鼻　腦病　ハナヲール　鼻は萬病の關門　ハナヲールは耳鼻疾患治療の特效藥　本舖　大阪　鹿田商藥廠

ブラックパン　自動三輪車　五馬力　…豊作の秋　岩田式籾摺機

儲る松茸年中人工栽培　桃山農園

若返り　珍具　性慾妙器　早漏防止具　山口製作所

古錢買入れ　寛永通寶　兵庫新聞社

月經　おしろい藥　大石ハルヱ

ゴールドクラウン號　蓄音器特別大割引賣出し　月賦賣　常盤號蓄音器商部

若鬼使む　丹波の　大江山　特産の藥草を主劑として謹製した　りん病の大妙藥　丹波篠山町　藤本善吉

ぢ　登録商標　ぢ知らず　岡山市　紅門藥商會

本欄特別廣告取扱　大阪高麗橋北　昭廣社

支那兵に狙撃され 我警官二名即死
一名の警官は重傷を負ふ
事態俄然重大化す

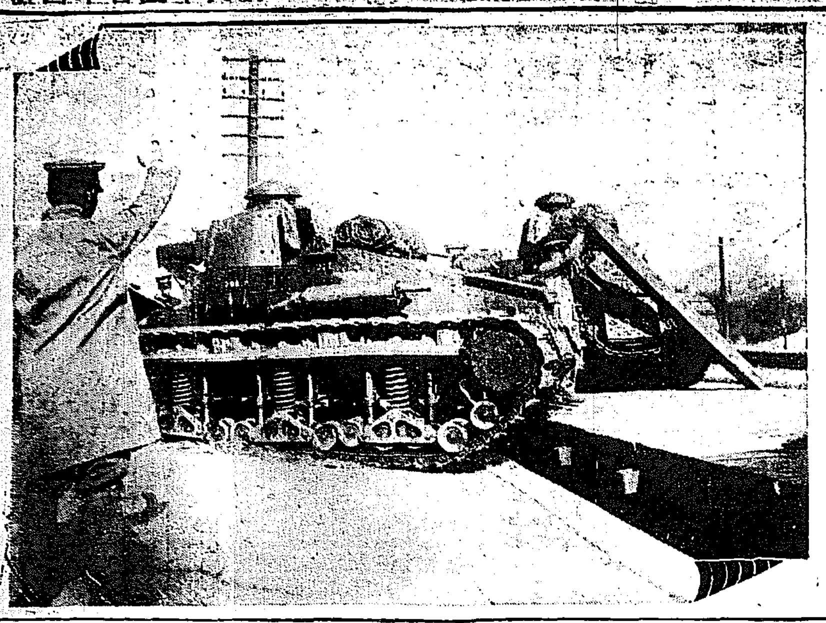
【七日正午警務局公表】六日午後九時四十五分頃間島龍井村市内で鮮支人の口論あり朝鮮人中支那人に毆打されたるものありとの届出に接し間島日本總領事館警察官十名ばかり現場に駈けつけたところ、支那側の警官か保民か判然せざるも突然わが警察官は實彈の發砲をうけ、わが警察官隊のうち吉岡、藤田兩巡査即死、一名重傷(高橋剛か)を負ふた。これがため龍井市内の治安は極度に紊れ折柄共匪暴動を起すとの情報も頻々として到來し戰々競々としてゐる。現在のところ我官憲の手により辛ふじて治安は維持されてゐるが、この狀態では治安の維持、間島在留民の保護を期し難しとなし、岡田間島總領事より咸北知事に警察官の應援を求めて來た。本府警務局では咸北知事よりの報告により、間島の治安維持、在留民保護のため總領事の要求に應ずること、なり、直に相當の警察力を龍井村に出動せしむること、なり、咸北當局は本府の命により間島總領事と連絡をとり着々出動の準備を進めてゐる

警官百名を急派
今早朝咸北道から

間島領事館からの急電により咸北知事は七日早朝鐘城、慶源、穩城から百名の警官を龍井村に向け急派した。なほ後續隊として約百名を派遣するはずである

應急措置は直に講じた
急報に接して 田中保安課長語る

間島の實狀がかなり不安で治安維持在留民保護に對して警備の點をもう少し何とかして貰ひたいといふことはかねて間島總領事からの沿革もあり、總督府としてもこれまで外務省を通じて折衝に對し直面をもつて希望を述べると共に機會ある每にその事は通じてあつたのだが、今回のやうな事變が突發して現在消息である總督府としては知事からの照會によつて相當數の應援警官を出動せしめる事となつたが或は知事が適宜の處置をとつて本朝(七日)の一番列車ですでに出動してゐるかも知れない。かゝる例は大正十二年の東道溝事件の際にも應援警官を出動せしめた事があつた支那官憲との交渉はいづれ外務省がやる事と信ずる


タンク着く……けさ某驛へ

毆られて死亡
酒の上の喧嘩

【釜山特電】六日午後七時すぎ釜山谷町二丁目飲食店林世弘方にて從業の酒に醉ひながら賭博中であつた附近の某花順(三)は金鐵上のことから相手の毛漢五(三)と口論のあげ句喧嘩を演じ干涉せんとした左胸部を毆られて同夜死亡した事件があり釜山署では加害者を引致し目下取調べ中である

放火少年
未成人で放還

去る三日夜本町二丁目荒木理髮店の金庫より一圓を窃取し、犯跡を晦まさんため放火し、同家雇人宋一事鉉宋租(一)は放火容疑として本町署司法係の取調べを受けてゐたが未成年の故を以つて不起訴となり七日はるぐ上城して來た實母開城郡新陶面興旺里一七五文氏に說諭の上身柄を引渡された、鉉は係官の取調べに對し、何等悔ゆる爲もなく平氣で應答し、母親が泣いてその不心得を諭しても平氣な顔をしてゐて引とつた

遺骸は軍艦で故國へ送る
R一〇一號の遭難者

【ボーヴェイ六日發電】R一〇一號墜落及爆發の原因は今尚不明であるが生殘つた機關士リーチ氏の意見に依れば操縱機關裝置のどこかに故障が起り恰も暴風に遭ひ難航中だつたゝめ見つけて修理を加へるわけにもゆかず遂に操縱の自由を缺きあの慘事となつたものであらうとされてゐる。尚故障は遭難直前から無電裝置にも起つてゐたもの、如くパリ郊外ル・ブールジエ飛行場の當番役員ジラルドー大尉から報せてきたところに依るとR一〇一號からの無電發信は五日午前一時卅分(遭難時刻より卅六分前)に至り忽然杜絶しブールジエ飛行場無電室から幾度呼出信號を繰返しても全く沈默し一切應答をなさなかつた由でその點から何等か異常が起つてゐたものではないかと推測されてゐる、陸軍省内乘員の死體の發見位置から察すれば遭難から燒死するまでには相當の時間があり各人何れも逃げ口を求め死物狂ひの活動を試みた形跡歷然たるものあり尚彼等の遺體は赤く燒けただれてあり、鑑定を極めてゐる、なほ兩遭難者の遺骸は軍艦を特派して故國へ送ることゝなつたと

二兒を道伴れに 母親の身投げ
海岸で遺留品發見

【大邱特電】浦項仲町時計店鳥山壯夫妻淸枝(三三)は去る三日延日郡江口港にある實家にかへつて來ると云つて長女(七)二女(二)の二兒をつれ午後二時頃家を出たまゝ行方不明になつたので兩方の家人が心配して心當りを搜査中五日に至り延日郡東海面牛峴洞の海岸に同女の持物一切と親子三人の下駄が揃へられその中に死なねばならぬ理由から死にますからとの意味の遺書があるのを發見した同女の家庭は最近面白く行かず不和が昂じて強度のヒステリーとなり前々から死を覺悟してゐたものらしく遂に二兒を道づれとしたもので場所は浦項江口間の自動車道路であたり午後五時頃自動車をおり海岸ばたで一夜をなきあかしたものらしき形跡があり死體はまだ發見されない

丸太を盜む

府內苑南洞二七番地勞働者金德秀(四二)は七日午前零時十分苑南洞九五番地光材木商から丸太四本を盜み出し汗だくになつて擔いで逃げて行く處を東大門署員に逮捕された

ワールド・シリーズ
ア軍勝ち越す 2―0
三勝二敗となる

【セントルイス・スポーツマン球場六日發電】ワールドシリーズ第五回戰は二勝二敗の後をうけ人氣益々昂り午後一時卅一分アスレチツクス軍先攻にて開始息づまるやうな投手戰で八回ア軍チヤンスを得しも兩軍無得點のまゝ進み、九回ア軍コツクレン四球後フオツクス本壘打して一擧二點を得二對零にて遂にア軍勝つ、かくてア軍は三勝二敗となり六回戰は八日フイラデルフイアにおいて行はれるがカ軍復讐成れば第七回戰を以て最後の勝敗が決せられる

バツテリー
アンセウ・グローヴ、コツクレン
カ軍 グラハム、ウイルソン

試合經過【セントルイス特派員六日發電】
◇第一回 アスレチツクス先攻二死後コツクレン安打に出でたがシモンス遊飛▲(カ軍)一死後のアダムス安打せしも續く二者無爲(兩軍零)
◇第二回 三者凡退▲(カ軍)ゲルバート四球に出で二死後一壘より三壘を望んだが後援なし(兩軍零)
◇第三回 兩軍無爲
◇第四回 兩軍無爲
◇第五回(ア軍)フオツクス安打せしもミラーの遊ゴロでフオツクス二壘に封殺され〔ハース三振しテミラーと共に併殺さる▲(カ軍)三者無爲(兩軍零)
◇第六回 兩軍無爲
◇第七回(ア軍)ダイクス四球に出しも後援なし▲(カ軍)二死後ウイルソン二壘打せしもゲルバート四球に敬遠されグライムス中飛に止む(兩軍零)
◇第八回(ア軍)一死後ハースセーフテイーバンドに成功し二盜シボレーも安打し、アンセウに代るムーア四球で一死滿壘となりビシヨツプの一飛はハースを本壘に封殺、ダイクスの遊ゴロはビシヨツプを二壘に封殺しカ軍危機を脱す▲(カ軍)アンセウ退キグローブ投手となる=二死後フリツシユ安打したのみ(兩軍〇)
◇第九回(ア軍)コツクレン四球に出て一死後フオツクス本壘打し決勝の二點を擧ぐ、ミラ三振しハース二振▲(カ軍)ブレーヅ四球を得しも後援なし(ア軍二、カ軍〇)
結局二對零にてカーヂナルス軍惜敗す(本壘打フオツクス二壘打ウイルソン)

ア軍
(二)ビシヨツプ
(三)ダイクス
(捕)コツクレン
(左)シモンス
(一)フオツクス
(右)ミラー
(中)ハース
(遊)ボレー
(投)アンセウ
P.H ムーア
グローブ

カ軍
(中)ダウシ
(三)アダムス
(二)フリツシユ
(一)ボトムリー
(左)ハーフエー
(右)ワトキンス
P.H ブシーズ
(捕)ウイルソン
(遊)ゲルバート
(投)グライムス

安打 5 3
失策 0 1

加茂川事件の關係者引致
更に四名を召喚 本町署で取調ぶ

去月中旬府內南山町料亭加茂川山亭のピストル强盜事件から端を發し、本町署ではこの機會に暴力團を一掃すべく大活動を開始し、府內居住の有力者並に花柳界方面から多數の證人を召喚して取調べの結果、恐喝、暴力行爲など事件は益々擴大模樣である。卽ち加茂川事件の張本人漢江通一三三國料二輩原周作今村定雄はそのまゝ本町署に留置されピストル一挺彈丸十五發を押收されて嚴重な取調べを受けてゐるが、事件進展につれ元町一丁目八三番地醫科二瓶止田增造耶岸本正吉(五六)漢江通り一番地の三四角取七郎(五九)漢江通一三三番地松本方木村千太郎(三四)の檢擧となり、更に七日は漢江通り一三番地松木太郎氏の召喚を見るに至り呉司法主任が嚴重な取調べを行つてゐる、事件は六年前創立された同仁會の問題におよび、館內で著名な銀行會社、實業家なども關係あるらしく、押收した物件は、同仁會の書類およびピストル二挺彈丸十五發、日本刀四口、仕込杖その他凄いもの計りである

光州事件 判決言渡
女學生の分

光州女子學生秘密結社事件判決言渡は六日午前九時より光州地方法院第一號法廷において宮元裁判長、霊林、森田兩陪席、酒井檢事干與三谷辯護士立會にて開廷一名を除き十餘名の被告に對し宮元裁判長より左の如く判決言渡をなした、被告は何れも服役を希望したが不服あらば七日以内に申出でよと告げて閉廷

懲役一年(五ヶ年間刑の執行猶豫)張梅性(一九)朴玉連(一八)朴璣男(二〇)崔順德(一九)張貞心(一八)朴賢淑(一七)南侠々(一九)金錦子(二〇)朴采熙(一八)金貴先(一七)金錦烈(一九)

ゴルフ競技
ノーハンデー組決勝

ノーハンデキヤツプ三十六ホールメダルプレーにクオリフアイされた四氏(渡邊氏出張のため棄權)の決勝戰は引續き昨日午前九時半から君子里新リンクスにおいて行つた處左の成績で中村氏依然として首位を占め優勝した

▲一等中村氏七十二ホール三百五十四ストローク▲二等坂本氏七十二ホール三百六十七ストローク▲三等矢島氏▲四等渡邊氏

尚この日のマッチにおいて興味のひいたのは前日において二點の開きしかない坂本氏が何處まで中村氏に肉薄するかといふ點であつたが、又もや、三點をリードして計六點の差となつた、尚ほ第二ラウンドの前半に於て中村氏意外にも短いアプローチを缺けてミスし前半を終つた時にはその差一點となつた、後半に於ては各ホールで互に進み緊張の度を加へて終つた處十四、十五のショートホールに於て一點づゝ中村氏リードし十六ホールで波瀾があつたが同點となり結局二點の差で押し切つたマッチの後クラブ樓上で祝宴を擧げ深田博士より優勝者中村氏に李王殿下御下賜優勝賞盃を手交した

警務局で 催涙銃を採用
警官の護身用に

本府警務局では今回警官の護身用として瓦斯發射ピストル(催涙銃)を採用することゝなつたが右のピストルは刺戟性の瓦斯を發射するものでこれを發射すればその相手方に向ひ直ちに噴霧狀態となつてその眼球を刺戟して暗然せしめ又鼻腔、咽喉を刺戟して絶え間なく咳とくしやみを催させ約二時間戰鬪能力を失はす頗る重寶なものですでに内地各地の警察署においてはこれを採用して多大の效果をあげてゐる

青い鳥號 行方不明となる
ハンジャム島附近で

【カラチ=印度=七日發電】日本に向け飛行の途にある英國のブルース夫人は六日ベルシヤ・オーマン灣頭のジヤスクに到着したと傳へられてゐたが事實は五日午後一時十五分ベルシヤオーマズ海峽のハンジヤム島の上空を通過したのを目撃されて以來行方不明でありその運命は頗る憂慮されてをり目下搜索隊が組織されジヤスク、バンダーアバスカンを搜索中である

忍び込んで捕はる

六日午後九時四十分府內苑洞二一〇番地遊廓貸座敷金森下繁(四三)方裏手邑鐵垣を乘り越え主人の留守をつけ込んで一名の怪漢侵入金品物色中を妓女が發見東大門署へ急報したので係官急行取押へたが右は全北高敞郡海里面出生れ住所不定宋永澤(二六)で餘罪ある見込みで取調べ中である

金策は賴んだが 一萬圓は受取らぬ
越鐵事件の第三回公判 小橋氏の訊問に入る

【東京電報】越鐵山手兩私鐵事件第三回公判は七日午前九時半から開廷、今日は愈よ事件の中心人物たる前文相小橋一太氏の訊問なので法廷は一段と緊張の氣漲る、これまでの各被告の陳述は小橋氏にとつて不利に傾いてゐるのでこれに對し小橋氏が如何に陳辯するか興味をそゝる。裁判長『小橋』と呼んで起立させ、型の如く身分調べを行ふ。政友本黨時代の幹部、佐竹三吾との關係等を詳しく訊ねられ越鐵買收が議會に提案された當時の各政黨の傾向に就いて訊ねられ他の被告と同樣の答へをなしいよ〳〵訊問は本筋に入る。小橋に對する裁判長は山梨大將に對する小中稔判長のそれと違ひ前大臣でも一般被告と聊かの差別をつけず決して丁寧な言葉遣をしない

裁判長 久須美東馬から越鐵買收案に盡力してくれ、成功の場合は相當謝禮すると云ふ申入れはあつたか
小橋 ありません
裁判長 當時本黨は越鐵問題に就いて賛否兩論に分れてゐたか
小橋 さうです、そして結局床次總裁一任になりました
裁判長 佐竹を介して久須美から一萬圓取つた事實はあるか
小橋 ありません
裁判長 久須美からとは知らなくとも兎に角佐竹から一萬圓受取つた事實はあらう
小橋 熊本の選擧戰が入るので佐竹に金策を頼んだ記憶はあります
裁判長 佐竹はその金の出所が久須美であることを小橋が判らぬ筈はないと言つてゐるが
小橋 斷じて知りません
裁判長 佐竹に對して久須美に早く金を出させてくれと催促したことがあるか
小橋 あります
と答へ、催促狀を示されて「一通だけあります」と認める
裁判長 その前佐竹と共に久須美を訪ねたことがあるか
小橋 あります
裁判長 どんなことを久須美に申したか覺えないか
小橋 熊本の選擧で金がいることを話したと思ひます
裁判長 それに對して久須美は何といつたか
小橋 金をつくつて上げようといつたやうです
裁判長 衆議院解散前に佐竹に向つて久須美をして出金させてくれと頼まなかつたか
小橋 ありません、佐竹に金策を頼んだことは事實ですが久須美の名は出しません
裁判長 久須美の名が被告の口から出たのは
小橋 解散に已むを得ないことがあつて頼みました
裁判長 確か總選擧後一萬圓の請求を電話でしたことはあるか
小橋 あります
裁判長 被告は一條を佐竹三吾(當時鐵道次官)に紹介したことがあるか
小橋 あります、名刺に書いた外に電話で東京市の交通上山手急行に益あると思ふから許可出來たらしてやつてくれるやうにと頼みました
裁判長 その時佐竹は何と答へたか
小橋 はつきりしません
裁判長 佐竹は被告の依頼によつて若へを助かしたやうに思はれる節があるか
小橋 そんなことは分りません
裁判長 一條が佐竹に對しお禮をするといふことを申入れたであらう
小橋 そんなことを言つてゐたやうです
裁判長 それはどんなお禮を意味するものか金又は夫に代る物質の贈與を意味するのではないか
小橋 それは分りません
裁判長 衆議院において佐竹にお禮のことに就いて相談したことはないか
小橋 ありません
裁判長 佐竹は確かに相談した、小橋の君にないといふのは嘘です、とはつきり申してゐるがどうだ
小橋 佐竹が何んといつてもそれはないことです
裁判長 太田から割當てられた五千株は如何なる意味のものか
小橋 意味はありません
裁判長 謝禮として金の代りに寄越したものとは思はぬか
小橋 そんなことは絶對にありません
裁判長 一條から五千圓の現金を貰つたことがあるか
裁判長の訊問は更に新事實をあげる
小橋 昭和二年五月頃貰ひました

小橋氏に對する裁判長の訊問は追究頗るはげしく小橋氏は他の被告の陳述をつきつけられてたじ〳〵しながらも際どい處で逃げて記憶の狙ひを否認し罪とならぬ見極めのつく金ははつきりと詳しく答へ危ふない處は巧に言ひ逃れ然かも力を込めて『絶對にありません』と否認し各被告中流石に一番落着を見せてゐる。小橋氏に對する訊問を終つて裁判長は更に佐竹、太田、一條、久須美氏等各被告に對し補充訊問を行ひこれで被告全部の事實調べを終り證據調べに移し辯護人から多數の證人申請し裁判長は合議の結果關項の人々を證人として次回に喚問することを決し正午休憩午後は各被告に對する辯護人からの質問に入つた

おいなの誂別仕立品りと變 冨田屋の既製服 京城南大門通 電話本局一〇四〇・一〇四一 明治九年

撫順炭値下
十月一日より左記の通り驚異的大値下斷行

	新値	舊値
撫順塊炭(市内渡一噸付)	一八、〇〇	二〇、〇〇
同中塊炭	一八、〇〇	二〇、〇〇
同切込炭	一六、〇〇	一八、〇〇

滿鐵撫順炭特約販賣所 龍山漢江通り十三 合資會社 寶榮商會 電話龍山一一〇二・六七番

月經 醫學博士上先生 ドクトル宍戸先生 有效御證明 特殊强力流經劑 サンガー 發賣元 本舖 京都市山の内 京城府京町三 眞生堂

洋服 セビロ モーニング オーバー トンビ 通信販賣 大阪洋服學校 財團法人 大阪中之島 洋服裁斷科校外生募集

廣告 京城府竹添町一ノ一 崔昌學

贊化病院 内科 小兒科 入院隨意 普通病室 傳染病室 院長 古城憲治

キユーピーマヨネーズ 秋晴れの行樂にも 御家庭の御食膳にも

産兒制限

ジール 体温計 正確で狂はぬ

◆慢性胃腸病婦人病腦神經衰弱 ◆肺病肋膜神經痛折紙付卽效 醫學博士二十餘名實驗證明 醫學大家數拾餘名責任推奬 大新聞各雜誌賞讃 ◎世界無比ノ家庭治療器
專賣特許 ラヂウム温灸器 京城朝鮮神宮表參道 ラヂウム温灸普及會 振替京城三三四五番 ◆每日治療 同本町支部 京城本町三丁目永樂町角 同龍山支部 龍山電話分局前漢江通十三 說明書實驗錄進呈 支部及特約店募集

品質第一 赤玉フトン袋 粗惡なる類似品あり・赤玉印に御注意下さい 奈良市押上 大和屋總本店 朝鮮地圖販賣元は(一覽表進呈) 京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

二十億圓の利益事業 完全に終了 實行すれば必ず出來る
三年前、愛敬石鹸の提唱により成立しました、大日本酒類、煙草消費半減會は、各會員の鞏固なる克己心と、不撓不屈の實行力により、酒煙草消費の半減を實行いたしまして、本年九月を以て滿三ヶ年を迎へ、其第一期を終了いたしました。當初の目的であります一人當二十五圓の貯蓄が出來ましたのでこの積金總額を以て有効に使用したら本國民全體を擧げて行はば實に(元金のみにて)二十億圓といふ蓄財が出來ることであります。經濟國難、不況打開の叫びも要は自ら消ふの自覺によるにあるお互ひの存じまして、茲に其事實を御報告申し上げ皆さんの御參考に供したいと存じます。
大日本酒類煙草消費半減會

家庭童話 護符の探檢（5）

エフ・ジエ・オルコット作　綾谷小波譯　多田毅三畫

ボクチムの谷（三）

『これ等の井戸は、遠く地中にひろがつてゐます。さつき御殿に入れた金や銀は、この宮の谷の樹々から落ち散る小枝、大枝でありまして、こゝにある寶玉は、樹々のこのみと花とでございます。落ち散つた枝や果實は、アフライトやマリツド共が丁寧にひろひあつめて、このやうな井戸に納めます。井戸の底には格子が張つてあつて、それから洩れ出る物は、ほんの極く少々でございます。さうしてこの格子からもれ出た分だけが地中にまじつて、世界の鑛山となるのでございます。だから人間が地中の寶を掘り出して、この世の風に當てるまでには、なかなか大抵の苦勞ではございません』

と申しました。アブダアは此のあまたの寶物を見て、非常に驚いて呆然として口もきけなかつた。これを見たアフライトは、再びアブダアを、もとの御殿につれもどつて魔神の王の前に出ました。王は

『これアブダアよ。そなたは何といふ仕合者だらう。このボクチム谷の寶を殘らず見せて貰つたとは……。しかし、余がこれから、そなたにやらうとするのは、これよりもズツと不思議な品じや。これアフライト共、あのオロマンスの護符の入つてゐるといふ箱の鍵をこれへ持つて參れよ』と命じました。すると、十人の大きなアフライトが、五十の鍵のかゝつた、重い鎖で結へてある、大きな鐵の箱を急いで持つて來ました。すると魔神の王は

『さてアブダアよ。これなる品がそなたへの御禮じや。そなたはこの箱をもつてバグダツドに歸り余の國を末永しく平和に治るがよいぞ』

とおごそかに申しました。アブダアは

『ハツ、ハイ。ではございますが、十人のアフライトが漸く持ち上げるやうな大きな重い箱を私が持つて行かねばならんのでございますか。若しボクチム谷の王様！どうか私に、この箱を此の場において開いて、至幸至福の護符を取り出して下さいませ。さすれば、私はそれを懐に入れてバグダツドへ持ち歸ることが出來ます』

と、おそる〱申上げると

『なに？大切な護符をチヤンと安全に納つてある箱から出したいといふのか。飛んでもないことじや。勿體ない護符が箱の中に閉ぢ込めてある限りは人間の力ではとても取出す事は出來ないのじや。……このオロマンスの護符を所持する者は申分のない仕合せな身分になれるといふ事は、チヤンと永劫に亘つて盡きない時の記錄に書き込んである。じやによつてこれを箱の中から取出す事はまかりならぬ。したが、これなる五十の鍵をば、そなたに渡しておく。どのやうなことがあつても、物珍らしさに箱を開けて見ようなどといふ氣を起してはならぬぞ。護符の光を人間が見れば、眼がつぶれてしまふかも知れんからじや』

と、かういつて魔神の王はアブダアに向ひ、『箱の上に腰かけて目を閉ぢよ』と命じた。アブダアがいはれた通りにすると、忽ち深い眠りに陷つた。

× ×

ふと目がさめて見ると、自分はいつの間にかバグダツドの、わが部屋に眠つてゐたのでした。傍には箱の上に、妻のセリマが腰かけてゐるのが見える。アブダアは、妻に言葉もかけず、その方にふり向きもしないで、急いで起きあがり、部屋のまん中にいつも點してゐるランプを手にして、まはりをジツと見ました。

すると、アブダアは部屋の隅の以前寶物の箱があつた場所に、大きな鐵の箱が立つてゐるのが目に入りました。

ふところをさぐつて見ると、例の鍵束がチヤンとあつたので、彼はそれを引出して箱の方に歩みより、まづ第一の鍵をもつて開けようとしましたが、どうした譯かそれは何の鍵穴にも合はない。そこで一つ一つ鍵を取つて試みたが不思議な事に一つとして合ふものがありませんでした。

アブダアは『あゝ駄目か』とガツカリして、箱の上に身を投げてわが身の不運をなげきはじめました。

水害義捐の 音樂と舞踊
九日、日本青年館で 名流擧つて出演

【東京支局發】相愛會主催、京日東京支局及醸の後援で明治神宮外苑青年會館において開かれる朝鮮風水害義捐音樂舞踊會はいよいよ來る九日午後六時半から開催されることになつてゐるがその出演者のスター

藤本政子孃 が京城生れで小學校も朝鮮において卒へ朝鮮に對する思慕の情深く過般の朝鮮風水害に悩まされた事にいたく同情し相愛會のこの企てに對して双手を擧げて賛成し自らの屬する曲の會員と共に自ら進んで出演を希望し共にステージに立ちて同情の表現をなすのみならず自らの手で切符の賣り捌きにもあたり殊に舞踊としては日本一の藤間流にも相當おなじみの

ステージに 女史も進んで立ち未だ世に公にされた事のない『鉢を收めて』の新作物を發表する外日本の若き純な乙女達が心からの朝鮮同胞に對する同情は今や明治神宮の森にひびかんとしてゐる、又一般人においてもいたく同情の意を表し時節柄にも拘らず前賣切符は非常なる好成績を收めつゝあり當日賣りも相當出る見込みであるから相愛會でも最初は一千圓位を豫定されてあつたがこの分では一千五百圓位は得る事が出來るであらうと非常な意氣込み恐らく當日は

非常な盛況 を呈するであらうと各方面から期待されてゐる（寫眞は出演の人々、中央は藤本政子孃）

京城友の會の 第二回友愛セール
◇…十一月三日來青閣で

昨年十一月一日、その第一回を開き各方面から非常な好評をうけた京城友の會の友愛セール（不用品交換會）はその後更に他の各方面からの熱望あり來る十一月三日、その第二回を我社來青閣で開催することになつた。その要項左の如し

◇時日　十一月三日午前九時より午後四時まで

◇場所　京城日報社來青閣

◇不用品　失業の聲に驚かされてゐる今日です。持てる者は持たぬ者へ御讓りして無駄に仕舞つてあるものを、役に立て頂きたいと思ひます。出品する者もその氣持でお互の便宜を計りませう

◇御出品には必ず、賣價を御つけ下さいませ。値段に甚だしい高低のあつた場合は、委員協議の上、幾分の訂正をいたしますことを御承知下さいませ

◇出品者は賣價の一割を、手數料として會の方へ御納め下さいませ

◇出品の種類は前年の通り、古着、古洋服、取つて置きの道具類、到來品各種、洋酒、靴、書籍、裝飾品、手製品、その他すべて各家庭において不用と認むるもの商品ならぬ程度の各地名産物等

◇出品受付は十月二十日限といたします

◇會員の方は此際ふるつて、且つ出來るだけ安價に、御出品下さいませ

會員外の御方でも、出品御希望の方は會員の紹介を以て御申込み下さいませ。御便宜を御計りいたします

◇日頃御出席のない會員の御方でも、友の會の催す、社會事業の一端として、進んで御手傳ひ下さいませ。御願ひいたします

◇なほ申込所は府内南山町二ノ四五京城友の會（電話本局八七五）

丁子屋の懸賞 投票入賞者

去る九月二十一日より卅日まで丁子屋三階ホールで懸賞募集中であつた『國産品か』『外國品か』の見分け投票は締切り後投票總數一千八百六十餘枚あり正解者九十八人を得て嚴正に審査抽籤の結果左の通りの入賞者が決定したと

一等　洪顯基

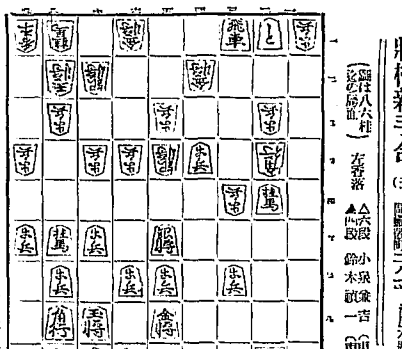
二等　池知筒如子、林寅台

三等　神海、平山セロ、園瀬ふじい、嶋澤幸哉、古山志都治

四等　以下省略

將棋新手合（五）

（駒は八六桂）（次の局面）　左香落　△六段 小泉兼吉（東京）　▲四段 鈴木祐一（東京）



△（鈴木氏）歩歩

▲四三歩成△同金▲九五歩△九四歩▲三三桂成△五四金▲七五歩△七六歩▲九三歩成▲同香成△同香▲七三歩（以下次號）△六六角△六五歩

（下手）四三歩と成つて、先手に二五の桂を捌くのは至當である。（下手）九五歩と端玉の隙を狹める方針は良い手である。七三歩は強く二五飛成と指す處である。七三歩は（上手）の香を利用して、七筋から決戰する意味で七五歩と突くのは已むを得ない手である。六六角と出るのは、七七歩となられる先手を消して決戰の含みである。（下手）七二歩打ちは、角將を犠牲にして弱い手である

血壓の話（一）
今が用心時
普通の男の血壓は 九十から百二十位
◇…醫學博士 倉上由一氏談

そろ〱寒い風が吹いて來ますと血壓亢進症の病氣が比較的多くなつて參ります、血壓亢進症には大體二つの型があつて、一は血管系統に直接起るべき原因のないもの、二は

循環器 即ち心臓及血管系統に病變のあるもので、一を單に血壓亢進症、二を動脈硬化症と申します、中にははつきりとこの區別のない移行型の病狀もあるが何れにしても普通より血壓の高いものであります、米邦人の普通健康者の平均血壓は年齢の長幼と男女とによつて多少違ふが、壯年男子は九十乃至百二十で、女子はこれより幾分低い、大體においてこれより低い時は血壓降下といひ、高い時は

高血壓 といひます、血壓は年齢の進むに從つて漸次高まるもので、四十乃至五十歳で百二十乃至百三十、五十乃至六十歳で百二十五乃至百三十の平均數です、吾々の血液は余す處なく血管網によつて運ばれ、動脈管は心臓より血液を全身に輸送し細小の毛細管となつてあらゆる組織に榮養素を運搬しそこから廢物を毛細管から漸次

小靜脈 および大靜脈管に集めて再び心臓まで歸ります、これを血液循環といつて、動脈管の血液は遠心性に流動し靜脈管内は求心性に流動してゐるので、動脈管内の血液の壓力は靜脈管のそれよりも高いことがわかります、この血液の壓力の差が血流の原因で、血流は全身血管内に滿されてゐますから動脈壁に一定の壓力をおよぼすことになります

血液の 循環には一定の壓力と速度とが必要で、この二つを賦與する大本は心臓の働きであります、心臓は血液循環の總元締で、自律神經の支配下にあつて自動的に收縮擴張を規則正しく營みます今心臓の左の心室が收縮すると心室内の血液は血管内に押出されますが、血管は心臓に比べると内腔の狹いものですから、そこに一つの抵抗があります、故に今心臓の

收縮力 によつて與へられた血流の壓力はその抵抗の爲めに幾分か減殺されることになるので言ひ換へれば心臓收縮力は血管内の抵抗に打ち勝たねばなりません、然し血管が正常ならば血壓もまた普通ですが、血管壁に障害が起ればそれに相當して心臓收縮力を高め勢ひ血壓は上昇し血流の

速度は 反對に緩徐となります、斯樣なわけで血液の循環を能くするには心臓の收縮を輕減すること、即ち抵抗を減弱せしめることが大切であります

堂々五階の 丁子屋新館
近日中に落成 南大門通の偉觀

南大門通りの丁子屋は、三越新館の向ふを張つて今春來増築を急いで居たが、いよ〱來る十一月に落成の運びとなつた。増築の新館は地上百七十尺、京電の屋上を拔く堂々たる五階建で南大門通りの偉觀である。一階は洋雜貨、朝鮮物産、子供服、二階は呉服洋服類、三階は文具、玩具、婦人雜貨、手藝、時計、四階は全部食堂、五階は理髪、美容部、寫眞部等で近代デパートとして完備したものである（寫眞は後方の高い建物は建築の新館である）

映畫と演藝

プロ映畫の 前途不安
檢閲難その他のため

【東京】いはゆる前衞映畫といひプロレタリア映畫と稱する映畫における思想運動ともみるべきものゝ出現はプロキノ一派の小型映畫製作隊をもつて僅かに命脈を保つてゐるといふもの、一方會社撮影所が手をそめたプロ映畫なるものは先には帝キネの『何が彼女をさうさせたか』や松竹下加茂の三部作等で恰も滔々たる運動への暗示と見られたりしたが、檢閲難その他の關係から、『何が彼女』の興行的成功にも不拘、漸くその後に追隨するものもなく、プロキノの如き散發的運動のみにその消息を殘すのみとなつてゐる

藝界ター話（30）

日活京城出張所長 關千經

現下の京城映畫界で痛感させられるとはまづ第一に觀覽料金が世相の諸狀態と比較して高いといふ事です。内地においては外國物は別と致しまして日本物の第一封切館で五十錢です、朝鮮ならば普通廿錢卅錢の興行がまづ順當といふ處でせう、無論特別興行の場合は別です。

×

内地の劇界と比べて京城はまだまだ未完です、併し早晩の内地の恐慌に直ぐ不景氣の波が京城に現はれるであらうと思はれます。その衝動が出來て困るか否か、現在の狀況から推してみれば疑はしいのです。

×

それにも一つ、京城の興行者（映畫劇場經營者）がまだいはゆる御殿から脱してゐないやうな氣がします、時代の推移につれ製作される映畫の内容も形式もだん〱變化して行きます、考へさせられる點です。

×

興行の最も重なるものは永續性のある興行者組合の設立です。往時二、三かういつた運動は存在しましたが常にはかなく消えました、なんとかしてガツチリしたものを組織したいものです（寫眞は關氏）

野浦旭蓮奏 師入城

曾て滿洲琵琶界に名を馳せ目下神戸に在りて斯界の重鎭として新人をもつて目せらるゝ法上山野浦旭蓮奏師は滿洲各地の演奏旅行を了へ四日夜入城旭町村池正氏方に滯在中ならが九日午後八時JODKより薩摩琵琶を放送し滿洲地方各所に新曲『國安』の獨奏をなし歸途大邱釜山に立ち寄り本月下旬

カゲセリフ

累ケ淵（六日から中央館）

◇マンドリン倶樂部の演奏會の最初に司會者が『演奏とすれば陣る耐へ……』（寫眞は同館）

◇米若六日京城をうちあげて大邱に向つたが、乘つた自動車の番號が三七三、鶴里が五四、かつぎ屋の伊藤『ミナミ、イイヨだから大郎は大丈夫だ』と……

◇世は喫茶店時代と思つたらどうして〱どこそこの店などは火の車で讓り渡しの話さへある、冷やつこい話だキネマ見ませうか水のみましよか……。

喜樂館（八日から）▲時代劇『衆張剛法』全八卷澤田清▲現代劇『初戀日記』全六卷夏川靜江、谷幹一、赤星野▲時代劇『若中浪人』全八卷光岡龍三郎、尾上華丈山田五十鈴共演

大正館（九日から）▲時代劇『風雲城史』林長二郎、千早晶子、坪井哲▲時代劇『街の勇士』高田浩吉、若水絹子、鈴木歌子共演▲現代劇『戀入御殿』田中、結城主演

JODK プログラム

八日（水曜日）

午前一〇時三〇分　氣象概況　各地天氣豫報

同一〇時四五分　料理獻立『さんまの鞭揚げ』　日用品値段

正午　時報　ニユース

午後〇時三〇分　ラヂオ學校　修身『心の乘り』（三）　木村竹治

同二時一五分　家庭講座（朝鮮語）キムチの漬方（三）　宋今旋

同三時四五分　ニユース　官廳公示事項

同五時四〇分　ラヂオ體操　職業紹介事項　今晩のプログラム

同六時〇分　お話（東京）粘土細工作立の作り方（テキスト七ページ）　山本金三郎

同六時三〇分　講演　明日に控へた師團對抗演習　朝鮮軍參謀歩兵中佐　神田正種

同七時〇分　ニユース　官廳公示事項　明日のプログラム

同七時二十五分　講演　師團對抗演習を迎へて　京城府尹　關水武

同八時〇分　新小唄（東京）一、品川小唄　品川町藝妓連　二、大井小唄　大井町藝妓連　三、大森小唄　大森町藝妓連

同八時三十分　富本（東京）松風下の卷　淨瑠璃 富本豐前　三味線 富本豐路　上調子 富本豐富

同九時〇分　通俗講談（東京）明治寄聞女天一坊　第三席　大島伯鶴

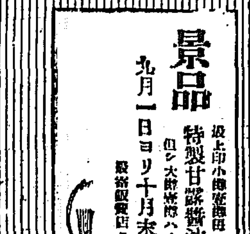
同九時三〇分　氣象概況　各地天氣豫報　時報

同九時四五分　放送映畫劇　三人の友　解説 金昭汀　金連他　音樂效果 金鐘永　金大煥

7日 公設市場 小賣値段

十月七日公設市場小賣値段▲特等白米一キログラム、二〇〇▲一等白米同、一九〇▲佐内地一合、〇四五▲同地物同、〇三五▲北撰數入大一瓶、一七〇▲同中同、一七〇▲同小同、〇九〇▲コシヨウ同、二二〇▲カレイ粉同、二三〇▲東京醤三〇〇、一八〇

鮮産第一優良醤油



フンドウタカ醤油 景品付 秋季大賣出し

景品　波上印小麥醤油 特製甘露醤油大壜壹本贈呈　但シ大壜壹ヘ小壜ヲ贈呈ス

九月一日ヨリ十月末日迄　最寄販賣店ニテ御求下サイ

ビン詰四下壽出　壹升瓶壹本御買上に　喜樂館 一等席 入場券一枚　又は 西鮮開新聞 味の味 寶販賣品（以上京城）　中央館 二等席 入場券一枚（以上仁川）（各館共特別興行の場合も有効）

喘息特効薬

藥學博士 理學博士 ドクトル 長井長義氏發見創製

エフェドリン「ナガヰ」

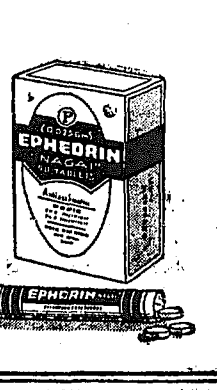
本劑は長井博士の指導により製造せるものにして又同博士によりエフェドリン「ナガヰ」と命名せられたる學術的、歴史的に權威ある唯一の世界的良藥なり。

發作前に服用すれば豫防となり
發作時に服用すれば治療となる

適應症　喘息、一般咳嗽、氣管支加答兒、百日咳、蕁麻疹、盗汗、夜尿症

包裝　一〇錠入　二〇錠入　五〇錠入　一〇〇錠入　五〇〇錠入（他ニ粉末、散劑、注射液アリ）

類似品アリ御購入ノ節ハ必ズエフェドリン「ナガヰ」ト御指名ヲ乞フ



製造發賣元 大日本製藥株式會社　發賣元 大阪 武田長兵衛商店　東京 小西新兵衛商店

寫眞機械 活動寫眞機 一般材料　島田誠昌堂　京城府明治町　電話本局三〇四八番　振替京城三一〇八番

內科 小兒科　本田病院　京城黄金町三丁目永樂町通り　院長 醫學博士 本田建義　入院隨意

八日ヨリ　お祭衣裳大賣出し　並大特價品賣出し　丸一呉服店

内地に追隨し 鮮銀も利下
日銀同樣一厘下げか

日銀利下げ斷行と共に内地銀行の方針をとつてゐる朝鮮銀行も當然これに追隨して利下げを行ふ模樣であるが、その時期及び引下げ率については左の如く觀察される

引下げ率は日銀の再割が一錢五厘の時鮮銀は一錢八厘でその間に三厘の開きを保つてゐたが、事實において、日銀の再割は經無なのに反して鮮銀の場合は一錢八厘を下廻り一錢七厘を以つて據してゐる場合もあつたほどである。これは鮮内普通銀行の手持公債が少いため、公債擔保の融通が不可能な關係もあるが、とにかく實際においては日銀との開きは二厘となつてゐるが、さうした内部的事情は別として日銀が一厘引下げて再割を一錢四厘とした今日鮮銀もこれに追隨して一厘を引下げることは當然とみられてゐる、かくて一厘方引下を行つた場合は

一、商業手形割引歩合　一錢七厘以上
一、國債を擔保とする貸出利子及手形割引歩合　一錢八厘以上
一、國債以外の擔保付貸出利子及手形割引歩合　一錢九厘以上
一、營業資金とコレスポンデンス貸越利子　二錢一厘以上

但引下げ斷行の時期については鮮銀當局は言明をさけてゐるが、少くとも過去の事實が日銀の利下げ斷行後一週間乃至二ケ月の間に實施してゐる點から見て今回も兩三日中に決定して少くとも本月中旬中には發表をみることになる模樣である

利下げが直ちに地場銀行に影響を與へるやうなことはない
地場銀行も 引下げやう
和田商銀頭取談

今回のロンドン條約も濟み政局安定の今日々銀の利下げは時機を得たもので鮮銀もこれに追隨するであらう、地場銀行は既に先達つて下げてゐるが中央銀行が下げたら地場銀行も多少は下げねばなるまい、現に今回下げて貰ひ急ぎれてゐる年末金融は緩和されやう

警戒氣分の 一掃は至難
植野殖銀理事談

日銀利下げは人氣的には相當の效果があらうが資金の需要が極度に減退してゐるときだから大したことはあるまい。引下げ時期の當否は別問題として不景氣のときに貸出金利を引下げるのは當然だからこの點からいへば常道をふんだものといへやう。昨今の金融界は警戒氣分が相當で特に會社の成立など至く認められないがこれは年末の見きわめがつかぬことが主因となつてゐるやうだ、金利引下げも年末金融に對する警戒を緩和することがその眼目的の一つになつてゐるが全然無影響でないにしても全然一掃することは無論出來ないと思はれる

結局は 政策的のもの
淺川一銀店長談

歳末財界は非常に懸念されて居る經濟界の不安一掃は安定して居るから時機に適した措置である、又各銀行は公社債有價證券等が非常に安くなり何れも手元が苦しいのが、今回の利下げで緩和されるであらう結局今回の利下げは政策的のもので年末財界の不安一掃のためには相當の效果があらう。

惡くないか 時期後れの感
三井物産住井支店長談

日銀の利下げはロンドン條約問題も片付き政局の安定と共に經濟政策に對する新しい試の現はれではないかと思ふ利下げに對しては惡くないが幾分時機を逸したの感がある、今後の金融界は豊富な資金以外には新しい資金の需要はないから效果は薄いと思ふ

日銀利下と 金融界觀測
直接影響なし

【東京電話】今回の日本銀行利下は金融界の資動に追隨するといふよりも寧ろ低迷のドン底にある證券市場に人氣的の刺戟を與ふると共に、迫る年末金融界の圓滑をはからんとする政策的の趣旨に出でたものである、從つて當面の金融界は直接の影響なく、金融界は之によつて貸出率の引下を見ると云ふが如きことはない、一方銀行業者としても預金協定利率の引下を行ふが如きことはないのであるが、日本銀行の國債利率を適用されて居る特別融通は公債擔保利率の引下に應じて、それだけ引下を見る模樣である

銀行としては 引下げは苦痛
松原鮮銀理事談

日銀の利下げに追隨して鮮銀が貸出利率を引下げることは當然であらうが、その時期及び、利下げの程度はまだ決つてゐない いづれ一兩日中東上の中の加藤總裁に照會して何分の決定を見ることゝなるであらう、鮮内の銀行としては資金の關係から下つてゐないとき貸出を引下げることは苦痛であらうし、又米穀金融に關する低利資金の融通率が一般貸出利率の低下を要望するやうな事實になりさうな今日銀行の立場は苦しくならざるを得ないであらう

地場銀行には 影響を與へぬ
有賀殖銀頭取談

今回日銀の利下は大體年末金融及昨今の金融界の弱勢に即して斷行したもので時機に適した措置であらうと思ふ、株式市場始め各方面の理論上緩き影響を與へるのが當然ではあるが今日の如く大なる不況と經濟關係が複雜では目前にその影響を見る譯には行かない又一般金融界は今日既に貸出利率を下げ日歩より先に當れて居るから日銀の

明年度命令航路
補助總額九十二萬圓
契約期間は三ケ年に内定

本年度末更新さるべき命令航路については遞信局と財務局間に補助金額その他について折衝中であつたが、最近兩當局の意見一致を見た結果ほゞ内定を見るに至つた模樣である。かくて、内定の内容は補助金總額を大體本年と同樣九十二萬圓程度となし、契約期間は三ケ年とすることになつた模樣であるが路線においては近海航路は大體現狀維持となし、沿岸航路として〔〕鎭南浦、釜山濟州島線、木浦濟州島線を除くほか全部廢止されることゝなる模樣である

水組費延納 猶豫は不能
原則として
矢鍋殖銀理事談

米價暴落に伴ふて水利組合費の借金を猶豫して貰ひたいとの聲が一部におこりかけてゐるが、右について矢鍋殖銀理事は語る

水利組合費を延納した場合地主が小作人に貸付けた肥料代の回收を延期するかの反問にギヤフンと參つた地主があるさうだ。勿論原則としては水利組合費のみ猶豫すべきものでない。農家の苦痛を緩和する方法は他にあるはずでこれに對しては當局も目下考慮してゐるやうである 昨年旱害で一物もとれない際でさへも原則的延期はしなかつたしまた皆過に堪へて來てゐる況んや本年は安いといつても非常に恵まれてゐる大地主としては本年一年米が安いからとて組合費を負擔し得ない性質のものでなく儲かるときもあれば損するときもあらう。米價は安いといつても事情を異にしてゐる組合乃至地主を一律に原則として低價を稍降することは本質的にみても出來るものでない

築山水利整理
具體案成る

咸北〔〕江下流の築山水利組合は開墾事業が困難のため、不良組合として同原城内の大地主たる殖山開墾の問題と關連して當局ではその整理に頭を惱ましてゐたが最近古瀬咸北知事並に顧島產業課長が入城して本府當局と打合せた結果次の如き具體案の下に整理を進めることゝなつた

一、組合貸付金に對する償還は三ケ年間猶豫すること
二、昨年度組合費の不納一萬五千圓は本年度以降の組合管理費と共に徵收すること

引續き 米價對策協議
結果を八日發表

本府主催の米價對策打合會は前日に引續き七日午前九時より京城商議に開催、打合せ方法は前日午後より第一委員會（金融組合關係）の二部に分ち、七日は午前中各委員會を續行したものであるが、大體この委員會も午前中に協議を終へ午後兩委員會と合併して、本會議に移りその具體案を得る筈になつてゐる、しかして委員會の議案となつたものは

一、一般農業者に對しては平均賣を獎勵すること
一、籾の乾燥調製に對しては特に嚴重なる督勵を加ふること

師の本府案を付子としてその具體的方法を協議したものであり、第二委員會は

籾三百萬石調節を目標とする新組合の金融

に關して米穀の貯藏方法、野積保管の方法、資金の貸出率等につき協議したものであるが、大體本府はこの三百萬石調節を目標とするにはその資金は少くとも二千余萬圓を要し、このうち銀行方面の米穀資金を差引き、約一千萬圓の低資を要するので、この具體的方法が打合會の結果決定すると同時に低資融通方を大藏省に交渉することゝなるらしい、なほ打合會の結果については明八日渡邊農務課長より發表することになつた

米價の慘落は 肥料には影響輕微
鮮内には特種事情がある

鮮内肥料界は秋肥需要期に直面して過燐酸を中心として比較的良好な實行をみせてゐるが、第一回米收穫豫想發表による米價の慘落により、財界の深刻による農村の疲弊を直に窮境に陷るものとして、肥料界の前途に對しては頗る悲觀する向も出て來た、しかし鮮内の肥料界は特種事情が介在してゐるため、内地におけるが如き悲境は先づあるまいとする見解が有力である即ち鮮内の肥料消費については内地におけるが如く行詰つてゐるものでなく、未だ金肥の行渡つてゐない處女地が多く、肥料の立場から見れば開拓すべき余地が多く殘つてゐるもので、從つてこの方面の需要は米價慘落を最も敏感に感ずる農村、水利組合等の方面が必然的に肥料を買控る傾向に比すれば全然反對的の立場にある、かくて農村の疲弊による肥料需要の減退は多少免れないとしても内地におけるが如き慘狀の激しい減退はまづあるまいとして比較的に樂觀されてゐるしかし一方内地の肥料界は硫安の七十圓割、過燐酸の一圓割れ、石灰窒素の十錢割れ、豆粕の非常値暴落等それ自身のつびきならぬ苦境にあるので、鮮内肥料界が全然この惡氣流の影響を受けないとするのは到底期し得ないが、右の如き事情が蟲擦の現象として存在することは實際において余り悲觀を與へることが少ない模樣である

籾野積金融 實行方法（中）
某有力者談

（ロ）管理機關と監督方法 管理者は金融組合、産業組合、殖會、地主組合何れも適當であり本年の如きは水利組合も進んで引受くべきであらう、そして各自發行する保管證券に對して小は金融組合大は銀行、殖銀をはじめ各銀行をして金融をなさしむるの便宜を講ぜしめられたい大體籾保管における擔保は前項の機關と擔合の野積金融が金融業者に擬忌さる▲理由は恐らく保管證券の流用を管理機關の資格と品質保證の鑑別と共品傷みに干する不安であらう、故に前者の支障を除くには地方廳に巡回監督官でも特設して絶へず責任および保管方法の當否ならびに痛みの防止について監督指導を嚴重にさるべき必要もあり、又後者品質に就いては一々籾納までにはおよぶまいが上中下位の品位基準を設定して一個の正米市場に準し籾擔（籾擔ば地方西品的）により取引又は買を以て示し右標準によらず假令は貿を以て數量を示す妥協とす）を證券面に顯示しかつ正確は完全なるものなることに限定し爾後においても嚴密なる制限を加ふることを斷行される一面に又證券發行者に金融機關との間に嚴重なる質權設定解除の迅速手續きを講ぜられれば籾保證券の法律的完璧を期待されるとも大いに保管證券の信用を高めてその流通力を大ならしめ金融の圓滑を望み得るであらう、そして現在な監督上の仕事は米穀檢査所の機能を擴張さするも一方法であつて、これによつて或る程度種生産保管の實行も出來、既に將來籾米倉庫の普及する場合に左米の共同銷販に送達せるのを理想とするのであらう

近く開催の 農倉擴張協議
十四萬石收容

本府の農業倉庫設置計畫は既報の通り本年内に十ケ所を設置十萬石を收容するにあるがその後物價暴落のため倉庫建設費において豫算の約半額で出來ることゝなつたためこの餘裕財源を以て先般更に本年内に數ケ所の農倉設置の意向であることになつたが一方本府當局では農倉の設置場所は既定計畫通り十ケ所となし、その代りにこの財源を以て倉庫建坪を擴張すべしとの意見もあり、この決定は六日、七日開催中の米價對策打合會に附議、各道の意向を聽取した上で最後の決定を見ることになつてゐる。何れにしてもこの增設の結果は四五萬の收容增となり、農倉においては本年中に約十四萬石の收容力を見ることになつてゐる

米穀大會へ 本府から出席

來る九日、十日の兩日東京で開催される全鮮米穀大會には本府より松村殖産局長、湯村農務課長、行壤技師が列席することになつた

通運八分配 据置

國際通運では九月末を以て上期を締切り、今月末頃定時總會を開催することゝなつてゐるが、業績は内地業績も顯著で配當は大體前期同樣八分の据置となる見込みである

鮮銀帳尻（六日） 發行高 （以下數字判讀困難）　正貨準備　保證準備
日銀帳尻（五日） 發行高　正貨準備　限外發行　貸出高
東京コール（六日） 翌日拂 九厘 乃至一錢一厘　無條件 九厘 乃至一錢一厘　月越 九厘 乃至一錢一厘
鮮銀對外爲替建値（七日） 對英 二志〇片八分三　對米 四十九弗八分三　對支 ―

海外經濟電報
倫敦銀塊　一六片十六分七
米棉　―
印棉　休
スチール株　一五四弗八分五
アナゴンダ株　三七弗二厘
日米爲替　四九弗八分一
英米爲替　四弗八五仙三
背組銀塊　三元四三分
手形交換高　枚數 四、六六四枚　金額 二、〇〇九、〇一四圓

穗落

▲日銀利下げが突如として斷行された▲年末金融に對するの恐怖と傍觀で待へてゐる財界にはリンゲル注射位の效果があるかどうか▲とにかく滿身の痍瘡がしなびれかけてゐる我財界にどの位のきゝ目をもたらすかは見ものだ▲その影響の可否については見る人によつて異なれにも左右と出來ることはぬ▲恐ものがある▲結果にまたねばいづていていへばいゝところもある惡いところもあるやうだ▲米穀倉庫の經營にいよく立川氏が内定したらしい▲どうも周圍の事情から見てさうと斷ぜざるを得ない節がある▲立川氏の京城來入みは時期の問題だ

株式
高寄つた儘 後續かず
まだ小相場か

前場 六日後場小締りし擬先今朝も阪地の堅りを入れて大新四十一圓六十錢東新八十七圓八十錢と手廻く寄付いたが、仕手はこの邊買込めかけたりに新規の買物もなく相場も高寄つたまゝ大引し六十錢高新四十錢高であつた

後場 前場小堅りの擬先、後場は阪地の堅りなき商狀を入れて全く氣乘らず東新八十七圓六十錢と味なく寄付き双方の氣休め商内で結局前場の如く大引した

値頃は高れず 環境は買へぬ

通日は綿糸界の惡化から紡績株に見切の思惑が夙いて六日前場の綿糸は又も百二十圓の圈内を割る仕末つた、併し紡績關係を根本的に改善されてゐる綿業界に對してはその懸念も無用の如く思はれ、今朝は綿糸の強硬や利下の好感で紡績株中心の昂騰を演じた、一方悲觀すれば米價の暴落から農村の窮乏はその極に達してゐると内地の綿製品消費は激減の掛聲を叫ばれる樣なことになりはせぬかとも思はれる、現に米の散思惑に苦つた吉村の綿糸買はまたこれを根據としてゐるらしい、併し綿製品は必需品であり、不景の深刻から綿製品の需要が綿糸に轉換してゐる額も職分大しとは綿糸製は當るまい、從つて株も安値を突込んで居ることは依然蹈減されて居るから今後の前環の相場が好轉するまでは積極的に進むことも出來まいとも觀てゐるより外あるまい

日銀利下と影響

日銀では公債相場の安定や國債相場の下落運に政局安定を理由の下に七日から愈々一厘方の引下げを決行したが株界は割合冷して居る位で大した影響もあるまい、尤もこの利下げ問題は今までに充分言ひ難されてゐることでもあり、又不況の折金融界は市中銀行に貸出を求むるものが少く從つて各種が助長されるとも思はれず自然株界も大した影響もあるまい、併し一方この利下げは糀米の低落で自間便に歩調を合せる意味に於ても政策の徹底により財界安定上にも好影響を及げすものと思へる殊に年末接近の際の利下げ丈けに金融疏通上便利であるから今後は株界も活況を呈して來る樣にも思はれる、要するに今まで相當頭を抑へられた相場であり且つ又これの保合を續けてゐる丈け買向ひは危險であり押目は却々買つて出るべきではあるまいかと觀る向もあつた

生糸の成行重現

思いくの生糸が前日は珍しくも四圓係の上放れを報じた擬先、今朝も又六百八十三圓臺の堅りを示してゐる、これは米國の消費狀態良好から輸出を樂觀してゐるためらしいが、何れにしても近頃にない反騰であると同時に株にとつても一好材である、併し長い間不況を續けて來た生糸だから四、五圓の反撥をなしたとて別段不思議はなく謂は當然の一呼吸である抄から幻疑問を差挾んでゐるが、勞々本直りかどうかについては尚はたして米國の消費狀態良好に根差せる好轉だとすれば案外續伸性がないとも限らない、その上歐米の低金利は景氣回復を助長してゐるし、殊に日銀利下げも各種產業を多少なりとも助長するであらうし生糸の成行には深甚の注意を拂ふ必要があらうと觀る向もあつた

漸次明る味へ
岡崎理事長談

【東京電報】利下げの實質的影響は大したことはあるまいが精神的效果は相當に大きい、殊に英國で、今秋緊縮政策の目的を達成した以上は政府もこゝらで政策に手加減を加へるだらうとの期待も生ずる譯で證券界も漸次明るくなるだらう

現株の流入で 東新代引激增

今前場までにおける代引現を見るに、舊新は新田の二十枚渡しで六十枚に、大新も新田百枚白果三十枚渡しの新四十枚受で五百五十枚と各々少し增加してゐたが、一方東新は内地の現建物の流入で新田百五十枚立山百五十枚よく渡し遂に八百六十枚の大超過を示した

不氣乘り閑散

今朝も依然手控き商狀を示してはゐたが仕手は双方警戒してまだ乘出さず商内も小口物のみで閑散であつた、即ち今朝の出來高は大新四〇東新三三〇合計三七〇枚でうち三〇枚以上の手口左の如し

東新 賣方大林七〇白井七〇新田五〇白果四〇正崎四〇▲買方松山一三〇白井一一〇田中道九〇

つよよわき

株式 公債相場の安定、國債相場の低落、政局の安定等を理由として日銀は遂に一厘方の利下げを決行した

▲併し株界は案外冷靜でた"事業株のみが一齊に强調を呈し鐘紡の如き今朝は二圓四十錢方も反撥した

▲何分この度の利下げは不況の折柄だけ資金を求むるものも少く直接の影響があるものとも思へぬが

▲年末金融のためには金融疏通上便利であると同時に財界安定上にも好影響があらう

▲かく解して來ると今後は漸次明る味へとみちを開いて來るであらう

期米 久しぶりに直りらしい反撥を演じたので買方としてもホッと一と息といふ處である

▲何分三ケ月にかけて苦しめられた買方であるからもう浮ぶせが來てもいゝ頃だ、開けげ今回の上げは人氣倒過ぎの反動で今朝なんか買物到とある

▲第一回收穫豫想が内鮮共に意外の豐作を作げた事がうなると却つて勢材料になるのだから相場といふ奴は實際皮肉である

▲その皮肉な相場を人爲的に調節しようといふのだから面白く行かないのは當然で寧ろ自然の調節に待つ方が得策かも知れない

期米
賣方の煎で 躍ね返す
後利喰に弛む

前場 今朝は阪地の上放れを受けて賣方の狼狽的踏れ物を喚し當九四三十錢中三圓五十錢先三圓四十一錢と寄付、この邊戻り買りに一寸伸悩むだが阪地の手堅き商狀に賣方の踏物現れて三圓六十三錢から追騰商を示し引際は九十七錢を更に引返し賣方の利喰ひに八十一錢と小弛みを呈して前場を終つた

後場 前場引際弛みし擬先、阪地のやゝ軟調に先限十三圓八十錢と前止より六錢安に寄付き、二節も七十五錢と弛み結局双方の小商合に閑散の如く大引した

因果玉一掃で 多少戻すか

相場か慘落又慘落と續けた原因が内鮮米の大豐作に起因する事は勿論、一面には近年稀れに見る安値として二十圓以下は何所の市場も値頃觀の買物を誘致し常に人氣の買崇ひを散めなかつた事も逆日不勢を辿る一因であつた事は既に何人も認めて居る所である、して見ると内鮮米第一回豫想の大豐收によつて相場が慘落を演じ買方の因果玉は悉く投げ捌し又内地の各市場は停止によつて整理合が行はれ値頃觀の買玉を根本的に一掃したことはそれ丈け從來の下げ力を減殺したものと見る事が出來るのみか高値から十五圓丁以上も摺下げした相場が戻れらしい戻りをみせなかつたことが人氣の買崇ひに依るものとせば買方因果玉の一掃と共に相場は或程度まで引返すのが順序でないかとみる向が多い

下げ一段落か

八月以來全く底止する所を知らなかつた相場も内地各市場の立會停止を最後とし相場は漸く戻りとしたと相俟つて一圓以上下放れしたの商狀を呈しこの邊下げ一段落とみるべきものがある、尤もこれを材料的にみると回に直るべき手掛りはないが内地の各市場では停會中吉村一派が委員會の指定した値段に應ぜず渡先、岡米、村岡等地場の賣方主力が持米全部を投げ出し不足の買玉は委員會においてこれを引受け漸く立會を開始するに至つたので吉村に對し地場は一般に反感を持ち反抗的に買進む向多く從つてこの邊見先氣直り模樣である

當局前場情報

【大阪電報】明け後吉村は見送り、自堀は戻りを猛烈に迫る、これに對し正米一掃後北國筋は依然買進み朝鮮筋も小間筋その他から買ひ向手筋は產地の買丈けに一般より注目されてゐる

京城延へ

前日後場各地の堅りに週同事謂和に終つた當所は七日も仁川期米の反撥や各地の堅調に稍買人氣出で一同は十一中出に寄りアト十三圓台に回復して〇七錢と引けた、二回以後は六回に十一中が十三圓八十錢に寄つた丈け、アト出來不申、十一末は漸次ヂリく高を示して前場を終つた 二回以後の足どり左の如し

二回 十一中出來不申十一末寄一二、一二止め一三、二二▲三同 十一中不申、十一末寄一三、二二 八止め一三、二七▲四同十一中不申十一末一三 四止め四〇▲五同十一中不申十一末寄一三、五〇 四止め一三、六二▲六同十一中寄一三、八〇、十一末寄り一三、六〇止め一三、五五 なほ京城延值段左の如し 十一末一四、七〇▲十一中一三、八〇▲十一末一三、六〇

賣過ぎの反動

昨後場以來相場の地合が一變して忽ち三圓台に復活し今朝は更に四圓丁度と吹き上げ久し振りに安値から一圓八十錢方の立直りをみるに至つたが、是れは別に新材料が現れたわけでなく内鮮共に第一回豫想が意外の豐作に人氣が賣過ぎとなつた反動であつて今朝の商內は全く賣方の踏み上げである、從つて未だ賣方の踏れ物が一巡してない許りか好き戻りと見て新陳代謝的に賣込んで來る向が多いので此の上も少立直るものと觀測されてゐた

地場の反抗買

阪地高の原因につき今朝某所に這入つた情報によると解合問題の際吉村一派が委員會の指定した値段に應ぜず... （判讀困難）

正米

京城 丸キ三等廿四圓廿錢四等十九圓五十錢地廻玄米十八圓卅錢下十六圓卅錢一等糯白十八圓錢白米廿一圓五十錢糯上五錢二厘中五錢下四錢八厘
大豆 船山十一圓長湍十一圓五十錢滿川十一圓五十錢

仁川 丸ヨ石拔三等十九圓四十錢等十八圓六十錢九ヨ不拔三等十八圓四十錢新十八圓九ヨ不拔四等十七圓角へ十七圓三十錢新穀上物四錢九匣在來糯四錢七匣一等白米丸仁四二十一圓和白組合一等白二十一圓三十錢の出來値なるが取引は出來難い商狀であつた
大豆 船山古十一圓七十錢長湍論川汶山新十一圓二十錢天安鐵山九圓七十錢海州十圓の唱へなるか出廻り増加に次第弱りの商情であつた

釜山 出廻り籾の折柄、各地の反騰に人氣濟付き氣配も幾分引締りを見たがこの邊手持筋の買氣に結局氣配前値同樣となり慶北玄良廿四圓廿錢糙力十九圓七十錢慶南良十九圓七十錢糙力十九圓廿錢見當を唱へ買需筋精米筋の買物目立つた

大邱 各地の漸く戻り氣味に値頃思ひの買物現はれ精米筋の手當もあつて氣配三十錢方反騰し慶良十九圓丁度糙力十八圓五十錢見當を唱へ相當の手合ひがあつた

木浦 籾筋關係で產地よりの出廻りなく正米市場も休商狀態を呈したが、相場は期延の引締りを受け角七三等二十一圓九十錢四等二十圓七十錢と二十五錢方高唱へで手合せは界外物の小口のみであつた

仁川期米本玉表
當限賣方對 一五〇〇丸大二〇〇
同 買方 〇一、三〇〇〇五〇〇 金メ二〇〇
中限賣方 〇四〇〇丸イ六、一〇〇
同 買方 丸イ四〇〇丸ウ八〇〇〇一、一〇〇丸大一、〇〇〇金メ三、一〇〇
先限賣方 〇二、九〇〇丸九〇〇〇二、四〇〇金メ三、三〇〇
同 買方 丸イ五、二〇〇〇め四〇〇〇め、九〇〇丸大二〇〇

仁川穀物出入（七日）
	入	出
籾		二二四
同（叺）		一〇四七
同（俵）		八六八
玄米		二〇〇
大豆（叺）	粉砂出	四八四
白米（叺）		一五八九
同二斗入（袋）		一三七五
玄米（叺）		ナシ
豆（叺）		一三七八

群山廻米報（七日）
汽船	玄米	ナナ シシ
發動機船	玄米	四七八叺
帆船	玄米	五九叺 ナシ
合計	玄米	五七七叺 五二七俵

期米 正米 賣買
仁川米豆取引所取引員
新田義民商店
仁川海岸町三丁目
電話（長）二一〇・四〇・四一・一四六二
（振替）（カネタ）

株式（七日）

京取短期
銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

限定と日歩
	限定	日歩	代引
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場
	寄付	大引	高値	安値
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期
銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株
銘柄	値
株	[illegible]
新	[illegible]
鐘	[illegible]
新	[illegible]
鐘	[illegible]
新	[illegible]
取	[illegible]

期米（七日）◉仁川

節	當限	中限	先限
前場（一）〜（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）〜（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段 [illegible]　延取高（石）[illegible]　出來高 [illegible]

◇東京 前場 寄付 止め 中寄 止め（一）〜（八） [illegible]　後場 寄付 止め 中寄 止め（一）〜（七） [illegible]
◇大阪 前場 寄付 止め 中寄 止め（一）〜（十） [illegible]　後場 寄付 止め 中寄 止め（一）〜（六） [illegible]
◇兵庫 先限 寄付 止め [illegible]
◇下關 先限 寄付 止め [illegible]
◇桑名 先限 寄付 止め [illegible]

鮮内延べ
	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦 十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米暗合
	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市中米標準値
丸キ四等新米　一九圓五〇
米白朝鮮（?）　一八圓〇〇
仁川一等白米　二二圓〇〇

市況（七日）

◇大阪棉花 當限 前場 [illegible] 後場 [illegible]　先限 前場 [illegible] 後場 [illegible]
◇大阪棉紗 寄付 [illegible] 前引 [illegible] 後場 [illegible]（十月限、十一月限、十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限）
大阪市中外値 ストリクトミドリング [illegible]　ブローチ [illegible]　ベンゴール [illegible]
◇現物綿糸 當限 [illegible] 先限 [illegible]
大阪砂糖 當限 前場 [illegible] 後場 [illegible]　先限 前場 [illegible] 後場 [illegible]
日銀（下T）現物 [illegible]　二十四八十五圓

川合又五郎 (29)
鳥江鐵也作　佐藤松華畫
血に啼く小鳳（七）

渡邊家には數馬が歸つて來た。出府中の宮内少輔の歸國に先だつての歸郷である。

梅もひらく如月半ばの夜。

家中の若侍は久々歸國の數馬を渡邊家に訪れた。

武藤も荒井も小井も鶴殿も、みんな又五郎と同じく化物若退治の勇者である、まだその外に近藤は寺嗣を一人で背負つた樣な都合に踊ちた日を送りつゝある川口源十郎も交つてゐた。

源太夫の座敷に數馬を取り圍んだ一行。話はめいくの手柄自慢にうつる。

手柄といへば武藤も鶴殿も腕自慢に花を咲かすが、たゞ一人、川口だけは默つてゐる。女にかけての剛の者、當時岡山藩中随一の色男はこの男一人にトヾメをさしたい程のにやけ振り。

『數馬殿、其殿が殿のお供をなされて昨年市より出府の間、この家中には色んな事が起りました上』

武藤がいふ。

『どの樣な事が起りましたな』

數馬はみんなよりはずつと年が上である。しかも家柄の列からいへば撥服である。であるから自然遠慮と畏敬を持つた樣調で相手になつてゐる。

『化物若の話は御存じあるまいな』

先づそれから致さうか」

武藤が顧路に計る。

『それよりも川口の嫁取りの話が面白からう。綺麗もすんで、もうすぐ祝言をするさうだからな』

と鶴殿が川口をふり返る。川口はニヤリと笑ふ。

『止せよ、そ、そんな事』

いはれぬよりいはれた方が嬉しさうな樣子だ。

『シテく、相手の花嫁御とはいつれの方かや』

數馬が聞く。

『本町の米酒屋の娘お村といふ美人ぢや。川口いつどこで彼の女を手なづけたか早いこと金をしおりました』

荒井が口を出す

『ホ、、、それはまあ目出度い話……』

と數馬の愛想のいい笑ひが口から洩れる

數馬の横には弟の源太夫が淋しい顔付をして、さつきからの話に聞入つてゐる。

『化物若とは、どんな話でござる』

輕くて實においしい ベビーパン（赤ちゃんパン）明治町 木村屋

數馬は思はず膝乘り出し訊ねる。

『これにはまた面白い話がある。ソレ、貴殿の親類に當る川合又五郎、化物退治にみんなと出かけてみたのはよいが、城下見廻りの人切十兵衛に斬りつけて家老中から大目玉。化物若退治はそれ限りオジャンになりました。しかし數馬殿歸國の上はもう一度みんなと一緒になつてあの難所を一掃したい所存でござる』

と鶴殿が云ふ。川口が急に叫び出したかの如く、

『又五郎と云へば、彼も仲々隅におけぬシレ者だぞ、ほのかに聞く所によると彼奴は拙者の女房になるべきお村の妹お梅に附文をしたとか、それがもとでお梅は又五郎を思ひわづらつてゐるとい話ぢや』

とロをすべらせた。

『何、あの川合が米酒屋の妹娘を口説いたのか』

武藤が聞く。

『彼奴はかねてから懸想して居つたからのう』

と小井がいまくしさうにいつてゐる。

『彼も酷い面のたぎつてゐる若衆ぢや、聞もしやう、惚されもしやう』

何氣なく數馬はさういつて微笑んだ。

が、獨り源太夫の顔には厭い翳が、その時サッと射した。

それからみんなに酒が出た。そして渡邊家はその夜おそく登騒はつてゐた。

又五郎も久ぶりに顔出ししてやつて來た。けれど源太夫は何故か顔り出さなかつた。

佐々木胃腸病院
京城明治町二丁目
入院隨意 電本一三八七三 一七一六

京城日報
月曜　夕刊
本紙朝夕共十二頁

未發表新稿
第八册
「年魚市の卷」
八十版
秋の出版界を壓倒して此の奇蹟的賣行!!

萬衆の血を湧かす不朽の名篇
第八册出でて燈火更に親しむべし

中里介山作
大菩薩峠

普及版提供十月末日限

第八册に限り　壹圓五拾錢
第一册より第七册迄　各册壹圓（送料各十二錢）
各册共各地書店に豊富に取揃へてあります。
東京日本橋・春秋社發行

始めて出た！極彩色の大全集　全十二卷

樂天全集

日本の漫畫王
北澤樂天先生の
笑ひと實益の美しい家庭向の大全集！
明治大正昭和に至る國家の問題社會の事件風俗の變遷人情の樣々、すべて樂天先生の漫畫は滑稽百出で腹をかゝえて笑つてゐる中にも知らずに物識りとなる！

これこそ
人生の漫畫讀本！
社會の漫畫教科書！
老幼男女を問はず
どこのお家庭にも
ゼヒ必要な全集！

一册壹圓半　申込金ナシ

新文化の建設に寄與せん　濱口雄幸

北澤君は日本漫畫界の元祖であつて、古くより我が漫畫界に活躍されたことは何人もこれを知らない者はない。今度北澤君多年の創作を集めた漫畫集がアトリヱ社から發行さるゝことは、新界の爲に慶賀すべきであるのみならず、將來に於ける我が新文化建設の爲寄與する所鮮なからざるものと信ずる。余は此興味深い內容を持つた著書を江湖の人士に推賞して已まない次第である。

一管の筆を以て萬軍を叱咤す　犬養毅

北澤樂天君は私の知るところでは漫畫家として最も古く、明治以來一管の筆を以て百方切りまくり、朋はと萬軍を叱咤して來た老將軍である。君の全集が世に出るに際し君の漫畫と縁故浅からぬ私も亦一言の義務があらう。茲に寄んで江湖に推薦する。

第一卷　明治大正昭和社會漫畫集
第二卷　世態人情風俗漫畫集
第三卷　金言警句川柳漫畫集
第四卷　演藝スポーツ漫畫集
第五卷　世界外交戰爭漫畫集
第六卷　凸茶目漫畫集
第七卷　ブルプロ漫畫集
第八卷　當代花形似顔繪集
第九卷　女百態エログロ漫畫集
第十卷　樂天略筆漫畫集
第十一卷　新世界漫遊漫畫集
第十二卷　現代日本政治漫畫史

全卷全ページ數千の漫畫悉く三色！四色！五色！六色極彩色の美しい美術印刷
◆精巧オグデン◆華麗オフセット◆最新特許單式印刷

特典
(1) 本全集に使用せる肉筆彩色の原稿
樂天先生自署及落款入壹千五百名へ抽籤にて頒布
オグデン極彩印刷
(2) 大型額面用極彩漫畫
全會員に洩れなく進呈

第一回配本
十月十日發賣
全國書店で見られよ

世態人情風俗漫画集
●毎回のうちおもて人情のさまざま風俗の流行、皮肉、諷刺、スケッチ、滑稽味、その中にも益する所の多い漫畫集。

豫約募集
▲四六倍判函入極美本▲每卷凡百五十二頁特漉クリーム紙ラフ紙悉く極彩着色▲裝幀オフセット總布裝
▲豫約者のみに頒つ▲每月一回配本
申込は書店又は本社へ
▲每月會費壹圓五拾錢

東京牛込喜久井町
アトリヱ社
電話牛込(34)二〇〇・振替東京三二五九九

全六卷豫約募集
櫻井忠温全集
〆切迫る
活字で建てた忠魂碑

血から生れた愛國書

思想國難の秋だ。右するか左すべきか。歸趨混沌として低迷し時する處を知らざる祖先茲に我等をして一大讀の血に甦らす即ち是れ物がある。數卷の櫻井肉彈及び愛國的好著で少將の日本人よ！擧ある。讀め！卿等の肉つて血煙りを浴びな身の涙を啜つて書かがら熱血記錄であるれた

第二配本　堂々八百餘頁
銃後　前線十万
日露戰役七年、硝煙もやらぬ深傷の身を退刀に杖して、戰跡の地旅順を訪ねた著者は、戰場の如き戰跡をきゝよびながら、涙を呑つてこの同胞の惨に至つた「肉彈」に次いで世界的の聲譽を得した名著いはゆる「銃後の人」に師に捧げつゝ感謝の純意の首頭を含む血ながら[illegible]洋の「肉彈」とも稱すべきものは、英國の青年で本書を讀まざるものは恥辱とされた人氣のある原著で、こゝによき讀者を得てはじめて[illegible]成したといつてもよからう。堂々八百頁の大冊。

第一配本　六百頁の大册
新編　將軍乃木
乃木さんに關する著物は五十數種を擧げることが出來るが、本書はど「懐しい乃木さん」の姿を見せてくれたものはない。不世出の武將たる乃木將軍に、惻々と訪ね、探求の熱、而かも嚴肅な精密にもありのまゝに崇拜した本書は、既者の研究し深めた筆に依つて眠りない感激の頁を繰りひろげてゆく……。續くに從つて高潮する人間乃木の崇高は、無窮の愛國をこめて至る所に在する殆ど總ての感動を[illegible]なき歷史を加へて至る所に[illegible]著者の乃木將軍の臨中スケッチを始めとして、乃木將軍に關する珍しい寫眞に新たな寫眞を十二葉を口繪として掲げ、總頁六百頁に及ぶ堂々たる大冊覽本である。

內容見本　御申込次第進呈
配本實物　全國書店にて高覽あれ
第一卷　肉彈　付・英國所觀
第二卷　銃後　前線十萬
第三卷　煙幕・雜囊　赤城・天城
第四卷　草に祈る　黑煙・この一家に祈る
第五卷　新編將軍乃木　十字路・中佐
第六卷　土の上・水の上　大御稜威・時代
別册　忠温畫集　[illegible]

發賣
頒布方法　[illegible]
配本期日　[illegible]
〆切　[illegible]
會費　每月拂ひ一册につき一圓五十錢
送料　[illegible]
申込　[illegible]
特典の一　[illegible]
特典の二　[illegible]

東京市神田區錦町一丁目
電話神田(25)二三〇四番
振替東京七一三四〇番
誠文堂

犬印
滋養糖
乳兒榮養料
—牛乳榮養の必需品—
○犬印滋養糖は牛乳の成分を補充して母乳と同じ榮養價にするものです
○牛乳やコナミルクでお兒樣をお育ての時この滋養糖を入れて與へられゝば榮養不良や胃腸病にかゝる憂なく健全な發育を遂げられます
◇藥店食料品店にて販賣
◇說明書贈呈
定價　[illegible]
發賣元　和光堂　東京市神田鍛治町九　大阪東區南久太郎町
●犬印と和光堂製に御留意

寫眞機械
活動寫眞機　一式材料
岩瀬寫眞機店
釜山本町一丁目(電車通)
電話七五五番
振替釜山七五五番

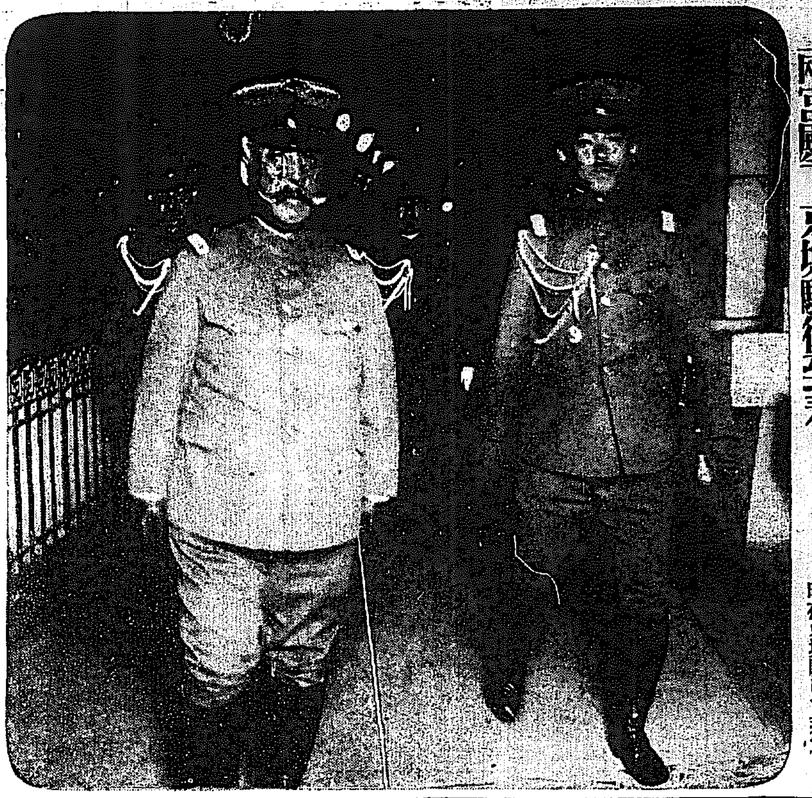
傳導裝置一式
製作販賣
カップリング
ベヤリング
シャフト
プーリー
京城府古市町
武谷商行

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
株式會社　朝鮮商業銀行
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
頭取　朴榮喆
副頭取　和田一郎
支店　[illegible]
出張所　[illegible]

ウヰスキー
ヘルメス
美味秀麗の寵兒ヘルメス！

兩宮殿下 御恙なく昨夕御入城

奉迎者に御會釋を賜はり 御機嫌麗はしく御宿舍に



兩宮殿下京城驛御到着 左、梨本宮殿下、右、朝香宮殿下 ―昨夜京城驛にて拜寫

限りなき光榮と歡喜とに京城全市がつゝまれる日は來た― 金枝玉葉の御身を以て遙々と師團對抗演習御觀戰のため御來鮮の軍事參議官梨本宮守正王、陸軍大學教官朝香宮鳩彦王兩殿下に於かせられては南統監以下統監部員、第十九、第二十兩師團將卒はもとより、卅萬府民が心より待ち奉る七日午後七時御恙なく京城驛に御到着遊ばされた。御英姿を仰ぎ拜すれば、兩宮殿下には凜々しき御軍服にて長途の御旅にもいさゝかの御疲れの色さへ見せ給はず、御機嫌殊の外御麗はしく、感激に面を輝かせつゝ威儀を正して御出迎へ申し上げる諸員に御鄭重なる擧手の御會釋を賜ひつゝ御宿舍に充てさせられた朝鮮ホテルへ向はせられた

新聞社代表等にそれ等夫人連等無慮一千余名、御出迎へ申し上ぐる赤誠の人々で夕刻の京城驛構內を埋めた壯なる姿は見るからに緊しい光景である―

かくて午後七時、兩宮殿下の御乘車遊ばされた第七列車が一分も違ふことなく構內に靜かにすべり込む最後部に連結された貴賓車から兩宮殿下は御降車遊ばされ河野運輸事務所長、廣田驛長、小松本町署長等の御先導で靜かにプラットホームに進ませられ、齋藤總督をはじめ堵列の官民に御會釋を賜ひつゝ貴賓室で御少憩、こゝで齋藤總

錦繡の山、黃金の里を 御輿深げに御覽ぜられ

奉迎者に一々御會釋 上原元帥等も御同乘

これより先き御召車にたかせられて兩宮殿下には、御迎へ申し上げる悦びにすがすがしく晴れ渡つた半島の、まさに錦繡の粧を凝らさんとする連山、黃金の波打つ平野を御輿深げに車窓より御覽ぜられまた御沿道申し上げる各道知事の道政御說明を御聽取あらせられ、ない近侍を召されて御歡談あらせられたと洩れ承る。御召列車が停車する大田、鳥致院、天安、水原、永登浦、龍山驛の各驛には官民有力者、在鄉軍人、消防組員、赤十字社員、愛國婦人會員、各學校生徒其他多數の人々が奉迎列、襟をたゞし威儀を正して奉迎送申し上げ、兩宮殿下には一々御答禮遊ばされた。御召列車には上原元帥、金谷參謀總長、多門中將、柳田少將等が御同乘申し上げ、また鐵道局長自ら東京まで、森岡警務局長、外山憲兵隊司令官は釜山まで、中村軍司令官、渡邊京畿道知事、[illegible]部長等は天安までそれ〴〵御出迎へ申し上げた

驛貴賓室で 謁を賜ふ

驛構內を埋めた 嬉しいその日の光景

兩宮殿下御入城の七日夕刻―齋藤總督、兒玉政務總監、朴泳孝侯を初め各官衙長官、[illegible]中樞院參議、公職者、實業家、各

さすがに百戰練磨の老將軍― 昨夜も記者團を出し拔く

―京城驛着當時の上原元帥

陸軍の長老上原勇作元帥、七十六歲にしてはかくしやくたるものだが新聞記者が上ほど嫌ひと見えて六日夜も釜山で副官を隱室に代用して巧に東萊へ姿をくらましたが京城へ向ふ途中も記者らしい姿さへ見ればアタフタと特別室へにげ込んで扉を堅く閉す

◇ ◇ ◇

京城驛でも梨本宮、朝香宮兩殿下よりも先きに下車し、常人よりも低い腰を一層かゞめて記者團や寫眞班が網を張つてゐる貴賓室出入口より出ずに一、二等乘客改札口から着行、直ちに宿舍天眞樓へ投じて堅固な防禦陣地を構成した、スッカリ出し拔かれた記者團や寫眞班は直ちに天眞樓を襲擊、あらゆる戰法を用ゐてモノにしようとしたが、さすがに百戰練磨の將軍だけあつてテンで攻擊軍を寄せつけぬ頑強さ、それには記者團も閉口するよりも呆れ返るばかり―

◇ ◇ ◇

しかし頭は相當に新しいらしく副官の話によれば、新刊書に絶えず眼を通してゐるさうで、先づ軍事關係、次に政治物、歷史物、工業技術方面にも趣味あり、演習後は咸南の朝鮮水電と窒素肥料會社を視察するはず

◇ ◇ ◇

朝鮮へ來たのは四度目で、最初が日清戰役當時、次が日露戰役當時そのゝち大正十五年に視察したことがあり、車窓より綠化された山野を眺め、當時と比較して植林の發達に驚いてゐた(寫眞はその日の上原元帥)

沿道の御歡迎

忝くも一々御會釋 七時十分ホテルに入らせらる

督、軍司令官、兒玉政務總監等部の御先導で御機嫌麗はしく御宿舍に充てさせられたる朝鮮ホテルに向はせられた、奏任官以上の人々に謁を賜ひ、七時五分岡田警部補の御先乘、林警部の御先導

これより先、京城驛より兩宮殿下の御宿舍朝鮮ホテルまでの沿道兩側には在鄉軍人、會員、憲兵隊、青年訓練所生徒、青年團員、愛國婦人會員、消防組員、修養團員初め京城帝國大學、各種專門學校學生中學校生徒、小學校兒童、その他一般歡迎の諸員が堵列御待ち申上げる中を、兩宮殿下には陸軍通常禮裝の御姿も輕やかに京畿道警察部オートバイの先驅にて梨本宮殿下、朝香宮殿下の御順にて靜々と御車を進ませられ、歡迎の諸員に一々御會釋を賜ひつゝ午後七時十分ホテルに入らせられた

統治の成功が 演習を齎す

『京城日報を通じて』……と 金谷參謀總長語る

昨年八月まで朝鮮軍司令官として在任、今は參謀總長の顯職にあり『朝鮮』を眞に理解する人として半島人士になじみ深い金谷範三大將は七日梨本宮、朝香宮兩殿下の御召列車に水原まで御陪乘申し上げ、十一日入城の豫定であるが、『京城日報を通じて特に半島人士に知つて頂きたいことがある』と前提して語る

對抗演習 は朝鮮では始めてゞ軍事上から見れば重要な點がもとより數多あるが、最も着眼すべき點は朝鮮統治の成功がこの演習をもたらしたことである。例を內地にとつて見れば明治初年の徵兵制度は國防上から生れたものでなく、主として國內の治安維持を目的とした。それが師團制度となり國防に重きを置くやうになつたのである。それと同樣に朝鮮統治の成功がこの對抗演習をもたらしたことである。即ち朝鮮統治の初めのうちは軍隊は警察の使命中に國內の治安維持、守備防衞が大いに含まれてゐたが

漸次統治 の成功するに從つて交通、產業の發達を見、朝鮮人も 陛下の赤子として浴く聖恩に浴するやうになり、分散配置された軍隊の力を藉り威嚇的に統治する必要がなくなつて來た。そして國境はもとより別であるが、大體において內地の衞戍地と變らぬやうに認められたのである。而もなほ二ケ師團を纏めて對抗演習を行ふのは交通、產業その他あらゆる點において統治の實績が着々と昇つてゐる證據を立てるものであり實に喜ばしい(寫眞は金谷大將)

對抗演習 觀覽臨時列車 時刻發表さる

師團對抗演習觀覽のため鐵道局では左の臨時列車を出すと決定した

▲第一日(十月九日)南行 京城驛發午前六時三十分 龍山驛發午前六時三十九分
▲第二日(十月十日)南行
▲第三日(十月十一日)北行 京城驛發午前五時五十分 龍山驛發同五時五十七分 同 五時四十分 同 五時五十五分 京城驛着午前四時四十分 五時十分 六時十二分

右規定時間までに驛に集まれば驛員が適當な地へ連行することになつてゐる

支那南北戰終結

中央軍は蔣介石氏から 西北軍は鹿鍾麟氏から 同時に停戰を命ず

【上海七日發電】確報に依れば、蔣介石氏は六日夜平漢線、隴海線の全中央軍に對し停戰を命じ、西北軍側も鹿鍾麟氏の名で同時に停戰命令を發した。斯くて八ケ月に亘つた支那南北戰はこゝに全く終結を告げた

鄭州撤退で 大勢は決る

閻、馮兩氏の下野外遊 現實の問題となる

【北平六日發電】西北軍の鄭州撤退は當面の時局を決定的ならしめ支那近代內戰史上未曾有の大亂は一時解決するに至り、馮、閻兩氏の下野外遊が現實の問題となつて來た。更に太原にある汪精衛、謝持氏等改組派および西山派の各領袖等が如何なる活路を求めるか、奉天側の庇護の下に太原に潛伏して再舉の機會を窺ふか、張家口より外蒙古を經てロシアに赴くか、北平に出て日本に落ちるか、その一を取らざるべからず、いはゆる北方政府側は一敗地に塗れて壞滅のやむなきに至つた

中央軍 鄭州占領

【上海六日發電】國民政府發表によれば小浜、隴海兩線の中央軍先頭部隊は五日夜八時鄭州を占領し各機關を接收したと、蔣介石氏は九日南京に凱旋する事となつた

補充計畫案は けふから審査

海相首相等に內示 大藏主計局にも提示說明

【東京電報】安保海相は七日閣議後濱口首相、井上藏相、幣原外相等に對し海軍補充計畫案の內容を提示說明して諒解を求めた結果、加藤海軍省經理局長は佐々木第一課長と共に同日午後四時大藏省主計局を訪問し、右補充計畫案の明細書を提示して詳細說明をなすところあつた。斯くて八日よりいよ〳〵海軍大藏兩省間に査定交涉が開始される事となつた

本府の失業救濟費 三千萬圓見當か

最初の五千萬圓見當を讓つて

齋藤總督の指揮の一環として總督府が明年度豫算に計上すべき失業救濟事業については兒玉政務總監以下本府主腦部において愼重研究中であるが、その額は最初五千萬圓見當といはれてゐたが、中央財政の現狀に鑑み到底この巨額を明年度に計上することは不可能と見られ、結局三千萬圓見當に落ちつくのではないかと見られてゐる。もしこれに決定すれば千五百萬圓は國庫補助、千五百萬圓は地方起債にまつことにならう

鮮、一厘引下げ

日銀に追隨して 兩三日中に發表

【東京電報】日銀公定步合の引下げに伴ひ朝鮮、臺灣兩銀行においてもその中央銀行の業務に關する再割引步合の引下げをなすべく、七日內地滯在中の加藤鮮銀總裁、島田臺銀頭取からそれ〴〵本店に向けて電命するところあつたのでその實行を見る筈で、引下割合は日銀と同樣日步一厘下げである

兩三日中に 【東京電報】殖產銀行、朝鮮銀行は日銀の利下げに追隨し各一厘方の引下げを行ひ兩三日中に正式發表と決定した

產業中央金庫 貸金利下

農村救濟のため

【東京電報】產業中央金庫では今回米價暴落の影響を受け農村の困憊甚しきに鑑み、これが應急對策として今年の產米に對する貸出資金の金利を引下げることゝなつた。その貸出利率は左の如し

一、信用組合聯合會に對する轉貸資金貸出利率日步一錢六厘(一錢九厘)
一、信用組合聯合會の保證による貸出利率日步一錢六厘五毛

この場合の保證手數料は一厘五毛、但し右改正利率の適用は昭和六年五月末迄とす

俵を「袋」に改裝して 三井から輸出

政府所有の古米を 見本として秘密裡に

【大阪電報】米の洪水に直面せる政府は所有古米の海外ダンピング計畫を樹て、先づ見本として神戶にある古米中十萬俵を輸出するに決し當局の內命をうけた三井物產は六日夜來二百人の人夫に俵米を袋米に改裝中であるが、昭和二年產の奧作米、伊豫米を一袋百五十斤入りとして二萬袋を三井船舶部所有船で秘密に輸出せんとするもの如くである

一人一ケ年の 米穀消費量

一石一斗一升六合

【東京電報】農林省は七日閣議に基づき米穀對策案に基づき米穀消費量を決定するに當り一人一ケ年の米穀消費量を一石一斗一升六合と算定することに決した

夏秋蠶 收繭豫想

四五八〇萬貫 前年より減收

【東京電報】昭和五年九月二十五日現在における夏秋蠶豫想收繭高は總數四千五百七十九萬七千六百六十貫にして前年收繭高に比し五百七十萬一千百六十二貫即ち一割二分一厘の減少を示した

九月中の 對支貿易

前年より激減

【東京電報】大藏省發表=九月における支那關東州および香港との貿易額左の如し(單位千圓)

輸出	三一、一六三
輸入	一〇、〇四四
出超	二一、一一七

にして昨年同期に比し輸出千七百六十二萬圓、輸入六千六十萬三千圓をそれ〴〵減じ、出超額は一千百三萬七千圓を激減した。しかして一月以降累計は輸出二億九千八百十八萬五千圓、輸入一億二千七百七十萬二千圓、出超七千四十八萬一千圓となり、出超は昨年の一億三千二百二十六萬三千圓に比し六千二百七十八萬圓の減少である

……人……

◇大村鐵道局長 北鮮出張中の處六日夜歸任
◇矢島拓務技師 八日午後六時半釜山着清州の穀物大會に出席のため入城
◇渡邊侍從武官 八日朝八時五十分着にて入城の筈
◇小河正儀氏(拓務省朝鮮部第二課長)八日朝出發清州の米穀大會に臨席、九日夜再び入城
◇有賀光豐氏(殖銀頭取)米穀大會出席のため八日午前十時京城發清州へ▲安井清氏(殖銀秘書課長)頭取隨行清州へ
◇森田進氏(日本ゼネラル・モータス會社販賣監督)京城モータース會社販賣監督として着任につき同社朝北營業主任前道七日本社來訪
◇細茂一氏(本社販賣部長)八日朝京城發湖北へ出張

太平漫語

不當に殺害わが官憲を殺傷して逃走、珍しくもない例の支那官憲の仕業だが、場所が間島だけに神經は尖る▲共匪に脅かされ通しの在留邦人が、この上支那官憲に脅かされねばならぬとは何事▲本來なら間島の治安維持に當るべき支那官憲が、自ら率先して治安を紊すのだから困つた奴どもである▲不當局は破落戶役奴等を戒める、安の維持に碌々役にも立たぬ上、共匪にいい加減手古摺つてゐるわが官憲を余分に手古摺らす▲不足の國境から應援の警察力を送り、留民保護のためにさらでだに手不足な間島には不斷の治安の維持と相まつて努めねばならぬのも、この際、この結果では止むを得ない▲止むを得ない處置は機宜を要すると勿論だ、間島總領事の要求、朝鮮當局の處置は幸に機宜を得た▲この上は外務省の綱張りである。その機宜の處置こそ望ましい▲尤も機宜の處置は機宜の處置に過ぎず、將來への對策は自ら別途、一度は二度、二度は三度、間島には或はこれ以上のことがあるかも知れぬ▲師團對抗演習いよ〳〵開かる、恰もよし秋氣清爽、兵も馬も力一杯戰へる▲新時代の戰爭は新兵器新戰術の戰爭、科學と頭腦の戰爭といふが、戰ふものは人である。一に士氣二にも士氣三にも士氣、士氣を失つて戰爭はない。要は人が力一杯戰ふにある▲大將氏の頭はこの頃どうかしてゐるなと疑ふ者も多い、ない酒口首相が珍しく聲を張り、首相はこの頃日曜日の旅行等々をドライブしてゐる氣持になつてゐる、無理もない▲全鮮米穀大會が清州に開かれる、豐年飢饉に對する不平と愚問題、問題となつて騒はふことであらう―

◇經濟◇

通運側の 提攜方法決る

通運改革新三派聯合會では過般地方委員總會開催の結果、朝鮮運送同盟會、鮮運協會の兩派は、今後通運を盟主とし、精神的にも經濟的にも結束をかためると同時に通運計算部に加盟することとなつた、これがため通運では加盟方法につき協議中であつたが六日大要左の如く決定、と同時に各派會員に通知した

(一)計算は、目下實施中の交互計算と近く實施すべき巡回計算の二種とす(二)保證金は一等より六等迄とし百圓より八百圓迄の範圍に定む(三)加盟店に對しては三派會員相互の取引に限り、通運より奬勵金を支給す

京城卸賣物價

鮮銀調査

鮮銀調査、九月中における京城卸賣物價指數は一七九、三を示し、前月に比すれば…七三の低落を示した、これを前年同期に比較すると…二三の昇落である、なほ鮮內生產品と輸移入品別に見れば左の如し

	九月中	前月中
生產品	一八八、[illegible]	一[illegible]
輸移入品	[illegible]	[illegible]
總平均	[illegible]	[illegible]

滿洲新大豆 買氣全くなし

確實な筋に達した情報によると滿洲大豆は昨今性能なる出廻りを見、本月中旬頃には大體出廻り盛となる見込であるが、相場は米價安や大豆自身の豐作、歐洲大豆の增收のため歐洲先物は七ポンド十五シル(橫濱着六圓四十二錢)に落ちたゝめ、滿洲大豆も價落を重ね、當業者は全く先安に怯え、買氣全くなく大手筋の需要は勿論買氣は全く絶え切つてしまつた、これがため豆粕相場も漸落を重ね、昨今二圓九十錢に暴落し、肥料業者は來年春肥の引當の豆粕買入れを極度に手控へてみるために、春肥の取引は半減乃至三割程度の減少は免れぬ模樣である

◇株式◇

大株短期引跡
大新 四十一圓九(十錢安)
鐘新 五十三圓八(十錢安)
日産 十四圓九(廿錢安)
東新 八十七圓五(廿錢安)

東株短期後場引
引 前日比
東新 六、五 七、九 六、五

橫濱生糸後場引
當限 五五四圓
先限 五五一圓

◇期米◇

各地期米後場止
下關一五五三▲堂島十一番一四九〇十二番八九▲名古屋一五二七▲桑名一四四三▲熊本一四八三▲大阪最終值配メ一錢(一錢安)

本玉 七日當地までにおける白米玉の卸賣左の如し
京城 買方洪段三七〇堀谷三〇▲買方松山三〇洪段三〇〇新田二七〇山口一〇〇
大新 買方吉野二八〇白梁一九〇新田二二〇▲買方松山二八〇伊中道二五〇正崎一八〇新田二三〇
東新 買方洪段三一〇立山二一〇白梁一八〇吉野一六〇▲買方伊中道一、二二〇新田二九〇松山二七〇立山二一〇

面白い「文藝俱樂部」十一月號

夢遊病者に絡る不倫な爛れ戀! 尺八死門蝶 紋弥 川田

妖艷な年増女に、醜怪な修行者に見るその夫婦に働く水も滴たれるばかりの美小姓、この三人三樣が三巴になつて戀と嫉みと憎しみの渦を卷く、淫靡、妖怪、奇々の地獄繪卷!

▲鼠小僧十六むさし…… 川村花菱
江戶を飛出した鼠小僧が一念發起の泥棒修業!さてどうなつたか?

▲海賊太閤記…… 細谷茂傳次
殺生關白とコトロ鬼火の一騎打!面白いぞと讀者熱狂!

◎女優極樂 辰野九紫
三面記事の連發!某劇團のモデル小說!

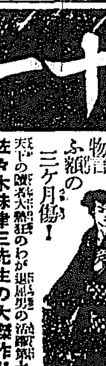
◎續大岡政談 林不忘
背中の眼紙に大書されてある「亡者」の文字!

人類の恐怖! 人間改造術! 白蝙蝠 江戶川亂步
吸血鬼人蟲白蝙蝠とは何者!彼等が秘密の鬆蛆に擬する名探偵明智小五郎

◎離魂術 甲賀三郎
寄々怪々!戀に離れて浮遊する魂とは?

◎男一代記 田中貢太郞
[戰國時代]の作者がものする美少年劍!

◎心中神隱し 潮山長三
江戶の明け暮れに、恐るべき無氣味な流行!



旗本退屈男 愈々出で 物語ふ額の三ケ月傷!
天下の讀者大熱狂のわが退屈男の活躍第七話!佐々木味津三先生の大傑作!!

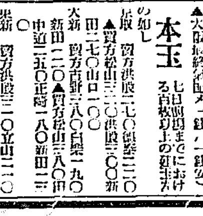
◎虹の彼方へ 水谷準
あゝ又しても可憐な香子に伸びる魔魔の手!

◎山窩族の戀 高垣眸
山のジプシー山窩族に見込まれた美しき人妻

◎北極光 戶川貞雄
悩ましくも悲しき戀の三角關係は何處まで?

ヤキモチ喧嘩考
▼男性の嫉妬は地球より以前……
▼日本神代のヤキモチの仕振……
▼嫉妬の炎で燒殺した道成寺……
▼犧牲的精神に富んだ江戶女……
▼慘忍な佐野八ツ橋殺し事件……
▼福岡貢の伊勢音頭戀の寢刄……
▼ギリシヤに於けるヤキモチ……
▼宋城繪に見る女の嫉妬で崩る……
▼人間を豚にした呂后の嫉妬……
▼嫉妬は男女何れが強いか?……

江戶の變態奇行(夢想兵衞)



▼粹人とは言はれぬ後家を好く男
▼色は黑いが味は大和の吊し柿
▼美貌を保つために避姙した若江
▼追はれて直ぐ迎へられた色黑女
▼高嶺の花で迚も及ばぬ戀と發狂
▼百年の戀も冷める口臭腋臭
◎新浮世風呂……西田政治
◎ビール競爭曲……正岡蓉

大評判!! ◎定價五十錢(送料三錢) ◇東京市小石川 博文館(振替東京二四〇)

社説　日銀利下の意義

日本銀行は六日突然に利下げを一厘方即日下げ七日から實施することにした。その理由として日銀の發表する所によると『金の輸出解禁以來正貨の流出を見たが世界的低金利の趨勢と財界不況による資金需要の減退とのため金融は特に引締つた風もない。この大勢は今後當分持續するものと認められる一方、公債市場も安定し、日銀が利下げをしても國際收支に不利の影響をおよぼす懸念もないと認められた』からだそうであるが、更に井上藏相の語る所も大體この日銀發表の理由と大同小異で、『最近の如く不景氣でしかも金利の安い今日利下しても金融市場や國債市場に何も大した影響なく、物價低落の趨勢を阻止することもないと信ずる』と結んでゐる。最近の金融界が一月の金解禁以來相つぐ正貨の流出に攻められ、加ふるに在外正貨の減少によつて漸次通貨の縮少を見ると共に、金融の逼迫におちいる懸念を感ずるやうになつた。かくて、資金需要の減退してゐる折柄だけに金利とそ左程著るしい引締りやうを見せなかつたが、各銀行の手許が窮屈を感じて來たことは事實で、現に日銀の民間貸出が増加の傾向を示したり、國債投資が容易でなくなり、勢ひ價格の不利となつて來たのはこの間の消息を物語るものである。

◇

日銀利下げ前における金融界の情勢は大體以上の如くであつた。從つて又、最近の日銀はこの縮少せる通貨を補充するため市場から公債を買上げたり、先に正金銀行から手持公債を買收して正貨流出から通貨の縮少を埋め合す方策を採つてゐたのである。これを他の觀點から言へば、金融市場に於ける通貨縮少は、勢ひ、支拂通貨の不足を來たすに至つたので日銀はこの支拂通貨の供給に留意して來たのだ。しかして、今回の日銀利下げもこの支拂通貨の供給を容易にするための一方策、といふ意圖から出たやうに思はれるのである。日銀の利下げを見てこれを歡迎する人達は、中には通貨の膨脹たりとか、事業界に好影響を齎すとかいふ向もないではないが大部分の意見は、單に公債相場の釣上げに役立つ位のもので財界に直接の好影響は殆んどなかるべく、殊にこれを以て民政黨の政策轉換と見ることは容らない、といふに一致してゐるやうである。而してわれ等も今回の利下げがそれによつて經濟界に急に生氣を吹き込むとは到底考へず、若し多少の効果ありとすれば公社債の利廻り訂正による市場の品薄位で、全般的に物價の暴騰を助長したり購買力を刺戟したりするには大した効果なしと思ふのである。併し、經濟界に多少の好影響を與へ、しかして下半期以後の今後の資金需要期に際し相當の援助をすることになることは必定だと考へる。

◇

即ち、經濟界は不況に惱まされる一方米價暴落の對策に焦慮してゐる。しかも下半期の金融繁忙期と共に年末の接近を見つゝあるので、この時支拂用だけの通貨的にしか得たぬ通貨の供給にしても最近のやうに金融逼迫の懸念ある時にはどれだけそれを緩和するかも知れず、同時に金融界の一部に擡頭して來た警戒氣分をも緩和するにも役立つ。これを要するにわれ等は今回の利下げに對して、それが動機となつて一般の金利が引下げられる程度や、財界の不況挽回といふが如きものに左程多くの効果や期待を持たないが、それでも金解禁以來の金流出とそれによつておこつた通貨收縮の對策として、又一面のことで、殊に年末接近の折柄適宜な處置であつたと思ふのである。而して朝鮮の場合を見るに、日銀が利下げした以上は朝鮮銀行がこれに追隨するのも單に時日の問題だと見てゐるが、預金利下げが至難な事情にあるので米價暴落の對策として低資融通があり、又それに刺戟されて米穀金が一般に低下の傾向ある時、低廉でない預金に大部分の運用資金を求めてゐる關係上、朝鮮の金融業者としては迷惑だといふ關係もある。併し、われ等は前述の如く今回の利下げは金利問題に對しては第二次的意味しか認めず、また鮮銀の使命は支拂通貨の補充にあると見るが故に、朝鮮における利下是非の聲も少し誇大に過ぎた杞憂のやうに思ふ次第である。

低落歩調を辿る　株に外資の進出　前途悲觀人氣から

事業の實質以下に評價されてゐる

【東京電話】世界の株式市場においては各種事業を通じ一齊に低落の一途を辿りつゝあり、なかんづくその多くは極度の悲觀的人氣から事業の實質以下に評價されてゐるが、米國をはじめ、英、佛各國の投資家は早くもこれに着目し、我が國の事業中比較的永續性と確實性を有しかつ價値ある株に對しては株式買收投資を目論見つゝあるものあり、すでに或る種の事業に對しては米國投資家よりその株式一部を買收商談の交渉が開始せられつゝある模樣で、株價低落の傾向と共に外國資本の進出は頗る注目に値するであらうと

勞働組合法案の　貴院通過は至難

實業家出の議員に反對意見が多い

【東京電話】政府は來議會に勞働組合法案を提出することになつてゐるが、內務省社會局の原案に對し資本家側には反對論があるとし、一致して反對運動をなしつゝあり、一方無產階級にはあまりなまぬるいとしてこれ又反對してゐるので、社會局では貴族院の意向を重大視し、これに多數を占める研究會の意向は同案に對し充分研究の上來議會に提出することとなり、近く政府、資本家、學者、無產黨の各方面の意見を徴し原案を決定することとなつた、又公正會はすでに意見決定してゐるが實業家出の勅選、多額納税者は反對を示してゐるので貴族院通過は至難と見られてゐる

支那大無電局に　嚴重抗議の方針

双橋無電契約に違反と　當局對策講究中

【東京電話】國民政府が上海郊外に建設した大無線電信局に關し我外務當局では純理論としては支那が單獨に國際的通信を開始するは我三井との双橋無電契約に違反するものとして國民政府に嚴重抗議する方針であるが、一方支那の不利的建設事業は飽くまで援助する建前で今回の無電局が借款償人契約によつてゐるのと無電界の急速なる發展に鑑みこれを機會に日米支三國間の懸案を解決する意向で目下幣原外相、有田亞細亞局長谷第一課長の手で愼重對策を考慮中である

電報の利用狀況

京城府內各郵便局所において本年六月から八月迄三ケ月間に取扱つた電報は、發信廿九萬二千六百五十九通、着信廿六萬五千三百十七通、中繼信四十一萬七百五十九通であるが、これを前年同期に比すれば發信六千五百十五通、着信一萬四千九百五十七通共に增加し、中繼信は十二萬八千四百九十二通減少を示してゐる

九月中の京城魚市場賣上

京城魚市場の九月中における賣上成績を見ると賣上總數量七萬五千六百九十二貫この賣上金高十萬七千六百八十四圓七十六錢にしてこれを前年同月に比較すれば數量において一萬二百九十二貫を增加してゐるが金額においては一般不景氣に伴つてあらゆる物價低下に依り金額において二千四百九十四圓四十九錢の減額を示してゐるなほ賣上種類二十七種のうち賣上金額四千圓以上なるものを示せば左記の如くである

小タイ	一萬一千五百八十五圓
タイ	八千八百七十七圓
マグロ	五千七百八十七圓
イワシ	五千五百六十五圓
アワビ	五千五百四十五圓
ニベ	五千二百三十四圓
サバ	四千九百五十七圓
アジ	四千七百四十四圓
スズキ	四千二百六十九圓
サワラ	四千〇七十二圓

郷土片々

◇ロハ食行脚　秋田生れの土井作藏（二四）本年二月全國無錢飲食行脚を志し、各縣を荒し廻つた上、東京に入り百廿餘回の無錢飲食をした末愛宕署に捕へられた。

◇死刑か無罪　大阪府堺市外で二十萬長者を殺した駒谷毀作の強盜殺人事件は前回の裁判で檢事から死刑の求刑あつたが三日大阪地方裁判所で無罪の判決を言渡された。

◇大木敎授へ　ソヴエート・ロシア、ウクライナ州キエフ市の博物館から京都帝國大學の大木敎授へこのほど資料寄贈を依賴して來た

◇氣の毒な死因　東京市外岩淵町矢島てつ（ぬ）亡夫彌四郎の七年忌に郷里に墓參にも行けないのを悲觀して短刀で自害した。

◇遷宮の祭り　伊賀の上野町で五日の秋日和に藤堂高虎公の三百年祭を盛大に執行された。

軍縮と減税　その財源はどこに？

軍縮に就いて——これはつき物である。そこで第一にわれわれが知りたいのはロンドン條約のお蔭でどれ程の金がうくかといふ問題である。

これを知るには次の二點に注意する必要があらう。

一、海軍の留保財源五億二千萬圓の正體

二、ロンドン條約の範圍內でどの位の補充艦を建造するか

三、ロンドン條約の制限外で、當局は何なる補充計劃を立てるか

女房の衣裳代

海軍のために五億二千萬圓の財源が留保してあるといふと、どこかに現にそれだけの金が積んであるやうに聞こえるが、果してそうであらうか。

年末のボーナスをあてにして、女房に衣裳代を百圓やると約束したやうなものでないか。女房の方を留保してある譯だが、亭主の方からいへば、年末のボーナスそれ自體がすでに頗るたのみ少いのである。

ところが何かの都合で、その衣裳を新調する必要がなくなつたのである。何たる幸ひであらう。女房も亭主も百圓浮いたと喜んでゐる。

その百圓を何に振り向けやうか——女房にして見れば、少くも五十圓ぐらゐは自分の方へとつて置きたいといふのが人情である。亭主の方ではそうはゆかないと考へてゐる。

財政の剩餘金

わが國の財政には年々少からざる剩餘金があつた。だから昭和七年から十一年までの五ケ年間に、主力艦建造費として、四億や五億ぐらゐの金は何とかなるといふ肚があつた。そこで政友會內閣時代に、海軍に對してよろしい建艦費を出そうといふ堅い約束をした。

海軍の方では、何からその金を出すのか知らないが、兎に角、大藏大臣が何とかするといふのだから貰つたものゝやうに考へてしまつた。そして將來これを留保財源と稱し、それで主力艦の代換建造計劃を立てたのである。

ロンドン條約の結果、主力艦の代換建造が五ケ年間延びて、右の金が剩餘り不必要になつた——と同時に不景氣で、歲入が激減し、剩餘金もなくなつてしまつた。プラスマイナスである。

約束は約束

けれども男が一度やると云つた以上、その約束を反古にする譯にはゆかない。

海軍は第一にロンドン條約の制限內で補助艦の建造をする。これが一年に平均七千六百萬圓になる。つまり昭和七年から十一年まで年々造る巡洋艦、驅逐艦、潜水艦の建造費の合計が一ケ年に平均七千六百萬圓ばかりになるのである。

これは條約の許す最大限度で、必ずしも海軍がこれだけ造るといふかどうか、それは判らない。

第二に海軍の要求するのは、ロンドン條約の制限外にある武器を以て、海軍兵力量の不足を補はんとする計畫である。これは昭和六年度から頭を出すかも知れない。その計畫の內容やこれに關する金額は未だ判らない。

主力艦を造る爲に支出する約束をした金は歲入減でプラス・マイナスになつてしまふが、補助艦を造る金が年額八千八百萬圓ある。本年度でこの補助艦建造計劃は一先づ終了するから、この金があいてくる。この金で前記第一と第二の海軍の要求に應じ、猶あまれば減稅といふことになるのではないか——果してあまるか、それとも喰み出すか？

ドイツ人の見た　佛蘭西の繁榮（下）

黃金は頻りに流込み　失業者は殆どない

在ベルリン　塚本義隆

安い物價

斯くフランスの工業が獨り好調をほしいまゝにしてゐるに就ては種々の原因があるが、他國に比較して最も優れた點としては左のものを擧げねばならぬ

一、工業原料が比較的安いこと

二、勞働賃金も亦安いこと

三、その結果生產品が安く出來ること

フランスの物價指數を他國に比較すると非常に安い。卽ち戰前一九一四年七月を一〇〇として卸賣物價指數を見るに次の通りである

	昨年十二月	本年六月
フランス	一一七	一〇八
ドイツ	一三四	一二五
イギリス	一三三	一一一
アメリカ	一三五	一二四
日本	一五九	一四三

フランスの物價は過去數年來若干騰貴したが尚ほ常に他の工業國よりは低位を保つてゐる

フランスの物價指數中では農產物が重要な地位を占めてゐるが、近年農產物の相場が安い事を心に留めねばならない。工業生產品のみに就ての物價比較は正確な統計が得られない。

安い勞銀、樂な生活

勞働者の賃金を正確に比較することも仲々困難である。然しフランスの勞銀がドイツやイギリス、殊にアメリカに比して遙に安いことは疑ひの餘地がない。本年五月國際勞働事務局發行の國際勞働報には次の樣な賃金比較が出てゐる。（成年勞働者一時間の賃金）

各國勞働者賃金比較（一九三〇年一月）

職業	ベルリン（マルク）	パリ（フラン）	ニューヨーク（ドル）	ロンドン（志片）
煉瓦積	一、四〇	六、〇〇	一、七五	一、九
大工	一、三六	六、八〇	一、二〇	一、九
手傳	一、二〇	四、五〇	一、二〇	一、四
機械				
錠前工	一、二九	六、五〇	——	一、四
勞働者	〇、八〇	四、五〇	——	〇、二半

（備考、比較上右を邦貨に換算すれば煉瓦積の賃金は次の如くになる）

ベルリン	一時間	七十七錢
パリ	同	四十八錢
ニューヨーク	同	三圓五十錢
ロンドン	同	八十七錢

然し右の表に現はされてゐる程フランスの勞働者の正味賃金が安いとは思はれない。なぜならばフランスの生活費はドイツ、イギリス、アメリカに較べると遙に安いからである。一家四人の家族を標準としたフランスの生活費指數は（一九一四年を一〇〇とす）昨年末において僅一一五である。これに對しドイツは一五三、イギリスは一六六、アメリカは一六二を示してゐる。

× × ×

右の如き有利な狀態にあるフランスの繁榮は現在極く一部分の開發を見たのみで、今後の發展は一層目ざましいものがあらう。かつフランスは大きな殖民地を持つてゐる大帝國である。將來世界における一等工業國として繁榮を誇り得べき諸資を十分に備へてゐる。

輕い黃金中毒

塚本通信員の報告にフランスの生活費指數として

一九一四年	一〇〇
昨年末	一一五

——と書いてある。本年はどうなつてゐるか。

黃金がおびたゞしく流入し、紙幣も增發されてゐるのだから、物價も高くなるのが當然であらう。それがパリの食料品小賣物價指數につぎの如く反映してゐる。

本年四月	五八六
五月	五〇九
六月	五九三
七月	六〇一
八月	六二六

八月には騰上つて高くなつてゐる。

八月中におこつた北部フランスのストライキの原因は物價騰貴である。黃金はなさすぎてもいけないが、フランスのやうに有りすぎても中毒をおこす（完）

金剛山毘盧峰　天下その比を見ず【下】

木公

私の念願は遂に今年八月十八日を以て達成された。溫井里を午前七時廿分に出發せる私達は神溪寺とか九龍淵とか萬物相とかいふ見のがしてはならぬ總ての名所を見盡くして午後二時廿九分にはあこがれの毘盧峰の絕頂に達した。私の絕頂における感慨は眞に絕頂に達した。毘盧峰下に立ちて一萬二千峰を瞰下すれば內金剛はあたかもヨセミテ溪谷の如く、日出、月出、彩霞、世尊、觀音、玉女諸峰に圍まれる大溪谷はグランド・キャニオンに優るとも劣らざるものがある。加ふるに海金剛を中心として日本海の雄大なる光景を以てする。即ち毘盧峰上から見た大金剛の風景はグランド・キャニオンとヨセミテの遠くおよぶものではない、これ等兩者を合して更に海の景致を加へたものだ。ここにおいて私は審判者の權威を以ていふ。大金剛の光景天下その比を見ずと。

× ×

金剛山のまといはる大熊さん（山林主事）は此時私にいつた、『こんな所に感激してはいけません。紅葉に映じて登山者の顔の色まで赤くみなります』と。ここにおいて私の審判を完成するために紅葉の毘盧峰を再訪問する必要を感じたのであつた。十月一日始政記念日の休暇こそは絕好なるべしとの着想に陶醉した私は、一日の休暇をこの目的のために充つることにした。午後十時五十五分發金剛口行の二三等寢臺車があるのは登山者には誠に都合がいゝ。九月卅日この車の一隅に快眠を貪つた私は翌朝六時二分に金剛口に着し、タクシーを驅つて長安寺に到り、內金剛旅館で朝飯を喫した。この頃から降雨切りなりであつた。旅館の人々は『どうなさる』と心配してくれたけれども、私は毘盧峰に登るために來たのだから、どうすることもこうすることもない、登るだけのことだ。ホテルの伊藤支配人は幸に私に防水マントを貸してくれたので九時廿五分に長安寺を出發して雨を冒して登山の途についた。十二時五分前頃ら三時間と廿五分で、雨降る毘盧峰の頂上に達したのである。絕頂の眺界は極めて狹まく、いはゆる外金剛のグランド・キャニオンは白雲漠々としてその深さ知るべからずで寧ろ恐ろしきを感ずる程であつた。斯の如くして私は毘盧峰の紅葉を賞することが出來なかつたが、しかし絕頂に至るまでの紅葉は何ともいへぬ。私はそれを得と思つた、これを描寫するのは筆の人に讓る。

× ×

霧の中で辨當をくみ辨當を喫した私はひた走りに下山の途についた、長安寺に着いたのは二時間四十分の後である。もしその日びしよ濡れでなかつたならば私はその日の內に京城に歸れたりだ。

× ×

讀者諸君、もし諸君が日曜一日の暇を有するならば、今や正に酣である天下無比の毘盧峰上に立ち燃ゆるばかりの紅葉を賞でられよ。諸君にして三回分の辨當を携帶するならば、汽車賃往復七圓九十錢寢臺料上段一圓合計八圓九十錢で足りる。（完）

附記　國立公園としての金剛山についてはいろいろの注文があらうけれども、今日のところ探勝者にとつてさしむき左の三條件の準備が必要である

一、金剛山中最も風光に富む毘盧峰の頂上附近にホテルとまで行かずともコッテージ程度の宿泊所を造る

二、溫井里の溫泉旅館の增加を計ること

三、萬物相、溫井里間の自動車を鉢石等に二十分間停車せしむること（尤も金剛山探勝客の乘車せざる場合はその必要なし）

正誤　四段一行　失はずは失はば　五段　十八、九行　數ケ月に至るは亘る　同　廿八行『未登て』と『かゝる』の間にこの時分の四字脫落　六段　廿一行　禁ずるをのをを止る

（寫眞は毘盧峰頂上の探勝）

治淋新藥　ウラルゴール

單に膿が止まつただけでは全治とはいへない

酒でも飲むか、運動が過ぎるかすると又膿が出て來る、これ淋菌が奧に隱れてゐた爲である。ウラルゴールはその奧の部分までも殺菌作用を滲ふするから、これで治つたのだと再發はしない、最も新らしい化學的療法である。說明書進呈

【日英米佛特許】

東京日本橋區本町　友田合資會社

資本金五百萬圓　朝鮮火災　本店朝鮮京城

頭痛にノーシン

あの手この手と手は別になし歯を美しくせうとならスモカ一手に引受けまする

タバコのみの　歯磨スモカ

定價十五錢

384

ゼンソクにピタリと　キキメを見せる

參天セキ藥（サンテンセキグスリ）

三十錢（二日分）　五十錢（四日分）　一圓（九日分）　三圓（卅日分）

▼各地の藥店に有升▲直接御注文は郵券代用で願ます　振替貯金は大阪三六六番へ

寒さに向ふと共に猛烈な發作で病狀の惡化するのはゼンソクである。あのコンコンヒューヒューゼーゼーと息も絶えん許りの頑固なセキの苦しさは、ゼンソクの患者で無くては知らぬ此世の地獄である。あまりの苦しさに、一時逃れの注射でヤット苦痛を凌いでゐる人が多いが、戰慄すべき麻醉劑の副作用を思へば、注射を濫用する事は我と我が生命を削る行爲と云はねばならない。「參天セキ藥」は服用するや忽ちその効現はれて、ゼンソクの發作を鎭め、咽喉をラクにし、胸を開き、氣分を爽快ならしめ、毫も副作用なき最新良藥である。なほゼンソクの外、頑固極まる百日咳にも特効あり、氣管枝カタル、肺炎、肺結核、咽喉カタル、肋膜炎等のセキやタンにも偉効ある事は人の知る所である。

無代進呈　醫學博士小田俊三先生の著『呼吸器病と喘息及び喉咳の話』（全一冊）及び諸博士の文獻を無代送呈致します

大阪市北區堂島一丁目　參天堂株式會社

234

銘酒　惠美櫻

慶尙北道酒類品評會　最優等賞受領

大邱府東雲町　棟居酒造場　電話八二四番

銘酒　松榮

慶尙北道酒類品評會　優等賞受領

大邱府南龍岡町　二三酒造場　電話二六番

銘酒　ワカマツ正宗

慶尙北道酒類品評會　優等賞受領

大邱府東門町　若松商會酒造場　電話二二番

世界の寶庫　咸北の水産（九）

—見たまゝ聞いたまゝ—

松本於菟男

城津は地勢上、經濟上又は港の價値からいつても、城津水産試驗所の管内である咸北城津、明川、吉州三郡、咸南端川、利原二郡における漁業水産の中心地であると同時に、管内海岸線延長六十五里、漁業者戸數五千七百四十五戸、この人口二萬五千八百五十五人、漁船數二千の漁業地の漁獲、水産物の集散地でもある、また城津を中心とした漁業は元來主として沖合廿浬程度の近海漁業であるが、その管内には城津を除いて漁港らしき漁港を持たず避難港らしき避難港を持たぬので勢ひ城津中心となり頗る沿岸漁業者から嘱はれてゐる、ところがその城津が現在のところ漁港として甚だ貧弱、沿岸漁業者の停船に困ふことが出來ぬのは遺憾至極であるとこぼしてゐる沿岸漁業者から避港として嘱はれながら避港らしき施設がない、この現狀は漁業者をして時々不慮の災厄に泣かしめねばならぬと嘆じてゐる。

×　×　×

そこで城津には今一つの漁港計劃が樹てられ頻りに當局に請願してゐる、城津港は港の中央に細く突き出た岬によつてうまく二分されてゐるが、その南側を漁港に、北側（現在の漁船碇泊場）を將來商港に仕立てやうといふのである、この商港計劃も漁港計劃と同樣城津の熱心なる要望の一つである、先年二十四萬圓を以て現在のさゝやかな防波堤と漁船碇留場が出來たが、水深淺くて一寸大型の機船になると底をついて繋留出來ぬ、僅五千圓ばかりで浚渫すればこの缺點は除かれるそうだが、これもなかく問題にならぬといふ、兎も角この二つが城津の急務としてゐる、商港の方は經費六十二萬圓の計劃でこの中廿七萬圓は地元負擔の意氣込もあるといふ、兎も角漁港の修築は一刻も早く實現を希望してゐる。

×　×　×

土地の人に聞けば故下岡政務總監も故池上政務總監も城津港には頗る希望を抱いてその價値も十分認めてゐたとか、自慢話らしく悔恨話らしく口々に聞かされた、兎もあれ城津には咸北南部、咸南北部の富源を一身に背負つて起たんとしてゐる氣概が漲つてゐる、殊に現在の豫定たる吉惠鐵道（惠山鎭、吉州間）開通の曉は、この鐵道の使命を城津港によつて解決しやうといふ意氣込み旺んである、これは地理的に見て同鐵道の終端吉州に集る奥地の物資を呑吐するものは城津を措いて他に求むべからずとの信念を抱いてゐるからだが、この意見は城津の地理的存在から推論して十分首肯し得ると思ふ。

×　×　×

從つて今城津の熱心なる希望の一つには、この吉惠鐵道の促進があり、漁港、商港の計劃と相まつてこの鐵道促進の要望こそ城津の三大希望といふことが出來やう、それから僕らは城津の不平を大分聞かされたが、これも理窟として一應尤もに思へるから代辯するがもとく城津郡は咸北の最南端か咸南の端川郡に接して地理的環境がわざはひしてか、行政的に頗る惠まれぬといふのが不平のよつて來るところらしい、すべての方面に城津はこの嘆きを味はねばならぬといふ、咸北道廳でも大體は上司の在任期が短いためでもあらうが、城津には一寸手も屆かず足も屆かずといつたかたちでその巡視々察の姿はなかく拜めない中央よりの大官の北鮮視察も城津は素通りが多いとこぼしてゐる、道界の交通狀態などもこれがためにすつかり悲觀で、殊に現地道界は凸凹が、多いために、咸北の道あれば咸南の道なく、咸南の道あれば咸北の道なきところがあつたりで、とても情ない思ひをするそうだ、城津、端川間には昨今の聯絡話もなくこの方面の連絡も不便この上ない。城津もまんざら捨てたところではないと思ふが、どうも一般に喰はず嫌ひの嫌きがあるやうだと城津人士は訴へてゐた。これがため行政區劃の變更といふやうなことも熱心に希望してゐるやうだ。「一層城津郡が咸南北兩道はあまり廣過ぎる、城津郡を中心として新しく咸北の吉州、明川、咸南の端川、甲山、豐山の六郡あたりを新しく一道を作つてもそう貧弱な道ではなく、咸南北兩道ともむしろ助かるかも知れぬなどとの話も出てゐた、まづこんなところが城津の不平であつた。

懇談會ではこのほか色々の話も出た、魚油の話、罐詰の話、漁業者雜漁の話等々城津とほゞ同樣であつた、そのうちで面白いのは金融の話だつた、こればかりは不景氣な浦の話と違つて頗る景氣のいゝ話である。

慶尙北道

內外品對比展覽會　二十四日から開催

大邱における國產品及外國品對比展覽會はいよく來る二十四日から廿八日まで五日間大邱府商品陳列所において開催されるが一方大邱府商業會議所ではこの機會を利用し秋季マーケットを開催することゝなり六日午後關係者の打合せ會を開いたがその結果販賣店舖は出品店において引き受ける事に決定し參加店數は約四、五十軒の豫定であると（大邱）

酒類品評會　褒賞授與式

慶北酒類品評會は審査長府請次技師以下によつて愼重審査の結果六日入賞者を決定同日午後二時から道廳構内に設けた式場に入賞者百余名、來賓、審査關係者多數參列して盛大な褒賞授與式を舉行した、清水審査長の審査報告に次いで林知事から入賞者に夫々褒狀および賞品を贈り、會長林知事の式辭、來賓桑原府尹の祝辭の後授賞者總代桐田太三氏答辭を述べて四時式を終了、直ちに會議室における祝宴に移り多野副會長の挨拶後主客歡を共にして夕刻散會した、主なる入賞者左の如し（大邱）

▲清酒　最優等賞（大邱）神野太一▲優等賞（大邱）若林誠助、難波榮作、相富格（大邱）神野太一、若林誠助一等賞（大邱）片木衛吉、岡村悅也、中村榮治郎二等賞六名▲藥酒　優等賞（聞慶）聞慶酒造組合（大邱）原尚男（星州）金登直（大邱）吉□三郎▲濁酒　優等賞（醴泉）植田郎、醴泉酒造株式會社（盈德）盈德酒造株式會社（聞慶）聞慶酒造組合、山北酒造組合▲燒酎　優等賞（安東）安東酒造株式會社▲麴子　優等賞聞慶郡改良麴子組合、尙州麴子組合、迎日麴子製造株式會社

◇—慶尙北道の酒類品評會

安康水利起工式　十三日舉行

慶州郡安康面外七ヶ面に涉る水利面積千五十町步の安康水利組合は總事業費七十四萬九千圓のうち工事請負金額は卅一萬六千圓で京城西本組の手で十三日起工式を行ふこととなつた、當日道廳から林知事、積田農務課長、有橋技師等が參席するはずで本道では二番目の大水利工事で組合長は道評議員の日浦慶治氏理事は前慶北道農務主任県木玉次郎氏である（大邱）

道路損傷の負擔金　自動車から徵收

本道では昭和三年來道地方費中土木費財源として道内各地に地方民賦役の緩和を圖るため道路損傷負擔金二萬圓を計上して營業自動車會社に出資せしめ加之本年度に十九萬圓寄附せしめつゝあつたが過般共榮會社と地方費との聯絡を機として各自動車營業者から道路損傷負擔金として一定額の寄附を受けることゝなり道地方課と營業者との間に懇談を重ねつゝあつたところ双方の諒解が成つたので道地方課では六日各營業者に對して寄附金に關する正式通牒を發した、右内容を示すとトラック百三十圓程度の一定率で寄附を徴收する事となつたものでこれが總額は約一萬三、四千圓に上り從來共榮會社からの補助二萬圓は之をもつて或る程度まで補塡されるわけである（大邱）

醫專音樂會

京城醫專音樂部員三十余名は五日來邱しく來邱、午後七時から大邱劇場でマンドリン、ハーモニカ、ヴァイオリンの大音樂會を開催盛會であつた

敎員研究會

迎日郡敎育會では八日午前九時から浦項公立普通學校で本郡敎員研究會を開き當九日同校において教育會の總會を開催する（浦項）

修養講演會

迎日郡浦項愛國婦人會及女子青年會主催浦項面後援の下に八、九の兩日午後七時半から浦項女子技藝學院内に會費無料で修養大講演會を開催する（浦項）

慶北雜俎

◇京城江原および山口、福岡兩縣の聯絡を緊密にする西部職業紹介所、人事相談所協議會は來る二十一日から道廳會議室で開催されるが本府からは前大邱府尹で大邱職業紹介所の生みの親である上內社會課長列席する外、小坂拓務省書記官、鵜飼福岡縣學務部長、渡邊同社會事業主事來邱の旨通知があつた

◇日本赤十字社大邱支部並に愛國婦人會大邱委員部主催の第一回地方無料巡回診療は第一班山內醫官他八名が七日間の豫定で六日朝大邱發漆谷郡仁同へ向つたが金泉郡知禮を終了する、なほ今後引續き第二回を行ふ筈

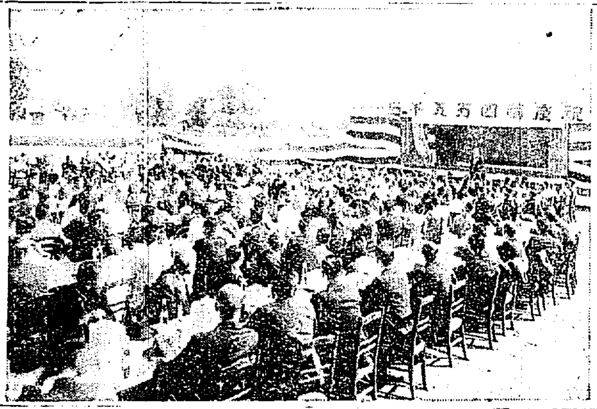
◇近來朝鮮人の向學心實長の結果大邱女子普通學校は校舍狹隘を告げ二部敎授をなす餘儀なき有樣であつたが今度一萬圓を投じて校舍の改築修理をなし講堂は先月末竣工、校舍は家事敎室を新設したほか一部の改造をなし本月二十日頃には竣成をみることとなつた

◇本道林業視察團百二名は六日產業技師早乙女親氏引率のもとに六日大邱發晉州における慶南北林業品評會に向ひ慶道各地を視察して十一日歸邱するはず

◇慶尙北道北面南谷洞金貞淳氏所有の藁屋から發火し二棟を全燒して鎭火した、藁葺内には八枚疊位の繭が乾燥中で既に五箱に達し上蔟するばかりとなつてゐたが猛火に包まれ全部燒死した、損害は藁屋ばかり百圓といはれ繭室の火事は慶北では初めてである

◇日本音樂普及會大邱支部主催の「生田流箏曲秋季演奏會」は菊友會長福澤直彩氏司會のもとに來る十一日午後五時半から大邱劇場において開催されるが金泉からも多數援用演奏があるはずで當日の盛況をおもはせるものがある

◇慶北榮州、奉化、醴泉、安東四郡聯合酒造業者會は榮州郡主催で來る二十二日から三日間に亘つて開催される



平北の産籾四萬五千石祝賀會（五日）

慶尙南道

牧の島の地價　鰻上りに暴騰す　渡津橋の架設を見越して　既に三倍の高値

釜山府協議會が牧の島渡津橋計畫と北濱繫留道路新設案を可決し八十五萬圓の國庫補助申請の手續きを議決して以來牧の島の土地熱は非常な勢ひにて擡頭し買收運動に狂奔する者が續出しこれがために地價は平均三倍の高値を示めすほどに暴騰し停止するところを知らぬ狀態であるが有力者間には府協議會にて土木工事の議決はしても肝腎の政府當局より低資の認可を受けて三百六十萬圓の資金に充當せんとする計畫が必ずしも確實なりと速斷し難く加ふるに未曾有の金融梗塞に伴ふ財政上の根據な關係は頗る認可申請が總督の事務によつて當分實現困難となるが如き場合に陷つた際には一時の土地熱に驅られて狂奔した小企業者の殆んど全部は金利と資金の回收に窮迫を來たして破産的の打擊を蒙る惧れがあり、惹いては土地買入資金の融通に當たつた金融組合その他の機關にも影響は免れずと惜られ牧の島の土地熱に對して非常に憂慮されて來た（釜山）

市場の家賃引下げ

釜山牧の島東部の私設市場内にて營業する三十名の店子は不況の折柄最高十六圓五十錢より七圓までの家賃負擔に堪へずとして村谷組その他數名の代表者を選び管理者との間に家賃二割値下げの交涉を開始し紛糾中であつたがこのほど府協内十二名の借家人に對し一割五分より八步までの値下げを行つて漸く解決した（釜山）

視察途上　砂の山　谷知事以下夫役の事

慶南の探勝道谷サンが梁山附近の水利組合視察に廻つた時の事、梁山にたる下南水利組合五里の堤防を二臺の自動車に分乘して日の入り近き秋光を浴びて黄金の波を縫ひつゝ一路に本街道に出でんとする時行手の堤防上に積み上げられた砂の爲めに進路を塞がれ、路幅が狭くて戾る事も出來ぬので進退こゝに谷まつた、谷知事はこのまゝ立ち往生する事もならず、知事はじめ愛甲郡守、警察署長、技手、水利組合長、同理事等一同車を降りて洋服姿はそのまゝ低道の人夫となり借りのシャベルで砂山を切り下げ自動車の先引後押して漸く通過するを得た一同生れて初めてだとの事（釜山）

密陽兩面聯合　畜產品評會　褒賞授與式

密陽郡畜産組合においては密陽邑の爲め一昨年頃から毎年秋季各面聯合畜產品評會を開催しつゝあつたが本年も七日三門里公設市場において第三回兩面聯合畜産品評會を開催午後四時、郡守から褒賞を授與した、尙同郡において兩面聯合大會を催した畜産關係者多數の入田あり、なかくの盛會であつた本郡内の畜牛は約一萬頭一戸に

醸造品評會　八日褒賞授與式

第十回慶南醸造品々評會は五日より清水審査長以下斯界の權威を網羅して開始され出品總數五百四十點について五日六日は味噌醬油粉酒麹子の審査を終り清酒は五日より七日までに審査を完了し八日午前十一時より公會堂において褒賞授與式を舉行する筈（釜山）

忠淸南道

大田市民大運動會　申込み殺到

大田日新會主催大田市民大運動會は來る十七日神社祭の吉辰をトして大田中學校々庭に舉行の事に決したが此の種市民聯合大運動會はこれが最初の試みだけに各方面に多大の興味を以て迎へられ選手の申込みは意外に多く同會では六日午前締切り午後運動委員會においてプログラムを作製したが豫定の人員を超過したので同一種目を年齢により數回行ふことゝした、各國體對抗リレー、各町對抗リレー、四千米、八百米等は當日の呼び物として全市を舉げて期待されてゐる（大田）

東拓管內も增收

東拓大田支店管内稲作は比較的順調に沿岸の多きための收穫減と見られてゐたがいよく收穫の季節となり大田管轄四萬四千四百石の平均になつて居る（大田）

稗里曾稲三千二百石と推せられ昨年より約一割以上の增收は確實とみられてゐる（江景）

江景神社　秋季大祭

江景神社の秋季祭典は十一日前十時から大祭式典を執行することになり各戸一人以上必ず參列することに決定した、當日は遊戲數十發の花火を打揚げ御祭り氣分を高潮し午後一時から神社境内の假舞臺で演藝舞踊あり、更に上市場では十日十一の兩日間全鮮大會を開催し社前では生花陳列會を開催する（江景）

公州聯合運動會

來る十一日（雨天順延）午前八時半から公州高等普通學校々庭において同校及郡内各學校聯合の陸上大運動會を開催する（公州）

金剛山探勝團

江景擬上靈泉寺院長は募集の金剛山探勝團募集中であつたが賛榮隊その他の關係の申込者があるので七日午後三時四十八分江景驛發の豫定である（江景）

咸鏡北道

咸北商工聯合會　三、四兩日雄基で開催

咸北商工聯合會は三日午後一時から雄基座で開かれた會寧城津羅南淸津の代表三十名出席道廳から李參與官出席雄基商工會長議長席に着き挨拶をなし開會

▲雄基提案

一、雄基港海港設備、漁船避難所設置の件

一、雄基に金融組合設置

一、雄基、會寧間、茂山會寧間等外道路を二等に編入し速に改修せられんことを、各當局に要望の件

▲羅南提案

一、咸北における一二三等道路未成道に第外道路新設速進方

一、北鮮に航空郵便實施方要望の件

▲城津提案

一、城津港修築を速かに實施されんこと

一、城津漁港修築速成方要望の件

▲淸津提案

一、電話使用料及市外電話通話料金低減方要望の件

一、城津追加一夜間通話制度設定要望の件

▲淸津提案

一、水産試驗場の急速建設方の件

一、東部國有林木材搬出施設の件

に特定運賃設定の件

一、移入酒類引下方要望の件以上當局に要望の件を可決午後四時閉會第二日目四日は午前十時から雄基座で開催清津木村府尹、會寧道議官等各地代表四十名にて開會、會寧提案の石炭、道運賃引下要望の件（委員附託）

一、列車運行改正要望の件（會寧、京城間七時間以上短縮）

一、會寧城津間明和七年度開通要望の件

一、二時間以上短縮として要望することに可決

一、會寧提案、惠山鎭線鐵道速成方要望の件可決

一、淸津提案、朝鮮線急施北線木材運賃低減方要望の件可決

一、國有林產物拂下代金值下要望の件可決

一、各官衙購買組合に關する件、民間商人を壓迫する故道當に緩和され度い可決

明年の開催地を會寧とし目加田議長閉會の挨拶あり午後一時閉會、會後一行ランチにて雄基港を視察した（雄基）

忠淸北道

明倫會聯合大會　十三日道廳會議室で

淸州郡明倫會主催の下に穀物大會を機として來る十三日午後一時から道廳會議室において忠北各郡明倫會聯合大會を開催する、當日は各郡から約五十名の會員が集合し知事の告辭に次ぎ知事の諮問事項『現下官僚に鑑み儒道上最も適切なりと認める方途如何』に關しての答申ありついて協議事項を終つて懇話にうつる豫定である（淸州）

穀物大會各係別事務所と電話番號

穀物大會に關する係別事務所並に電話番號は左の如し

庶務係　道廳內郡守室　構內十九番

接待係　郡廳　同十番

宿舍係　同　同

餘興係　穀物大會場　二五五番

設備係　道廳內土木課　構內二十二番　穀物大會場　二五三番

會計係　道會計課　同十九番

宣傳係　道廳地方課　構內八番

十月八日から大會終了までの大會に關する用務は二百五十五番である（淸州）

體育協會競技會　神宮競技派遣選手決定

忠北體育協會では去る四、五兩日各種の競技會を開催した五日は午後四時から選手並に役員一同新設會々場に集合し田中會長よりの挨拶あり次いで森田運動部長より成績發表あり終つて田中會長より優勝カップの授與式があつたが會長カップは陸上競技の優勝たる永同郡に、副會長カップは庭球の優勝者たる永同郡に、相撲の優勝者たる淸州郡に知事カップは總點數の結果淸州郡に授與された當日の結果朝鮮神宮に派遣されることに決定した選手は次の通りである（淸州）

陸上競技

▲百米金顯玉（淸州）北島與（永同）▲二百米韓俊東（淸州）北島與（永同）金顯玉（淸州）▲四百米田命植（淸州）▲千五百米金正國▲五千米田命植（淸州）安（槐山）▲走高跳朴正奎（淸州）▲走巾跳朴正奎（淸州）▲走幅跳朴武鎬（永同）▲砲丸朴武鎬（永同）▲八百リレー金顯玉、北島與、韓俊東、朴正奎

庭球

永同（赤松太一、孫武鉉）　永同（金鍾澤、金鍾憲）

淸州（李奎錫）

相撲

淸州（樋口富金、谷川勝平、伊藤只平、安永杉松）朴武鎬（永同）崔貴龍（淸州）

全羅南道

裡里鐵道　射場開き　秋季大會を兼ねて開催

裡里鐵道局友會では五日午前九時半より新築弓場の射場開きを行つたが午後は引續き湖南弓道聯合會秋季大會開催された當日は射場開きの爲め釜山、龍山よりも來會者あり全南光州、羅州、松汀里、忠南大田、全北は群山、全州、金堤、南原、井邑の各地より七十數名出場し非常な盛會であつた

蹴球優勝旗戰は、全州一組と大田二組の白熱戰となり十五日において全州一ゴ勝ち越して五十三中となり優勝旗は三度全州組の手に歸した成績および個人成績左の如し（裡里）

▲團體競技（尺二的四人十手）▲一等全州一組（五十三中）▲二等大田二組（五十二中）▲三等大田三組（四十五中）

▲個人競射（尺二的二十手）▲一等北木十七中（大田）▲二等西十六中（全州）▲三等西十六中（光州）▲四等水野十六中（大田）▲五等小池十五中（大田）▲六等中野十四中（光州）▲七等倉十四中（南原）▲八等小林十三中（大田）▲九等青谷十三中（全州）十等宮崎十三中（釜山）賞品授與後射場開式における山田教士の古式射

地方人事

▲香椎源太郎氏（釜山商議會頭）六日夜内地より歸來

▲岡田兼吉氏（釜山郵便局監督課長）管內事務視察のため六日馬山、晋州、晉州方面へ

▲市村鐵之助氏（慶南小作官）小作慣行調査のため六日より下旬まで密陽昌寧咸安郡へ

▲大野慶北警察部長　管內巡視中の處六日歸任

大賣出中　萬　マンジョウ味淋　景品　30J.31

香料　無害着色料　製菓用　飲料水用　京城府花園町　東華洋行　長本局二九二番

宮內省御用達　菊正宗　京城　前田商店　釜山　本嘉納釜山支店

內科　胃腸科　腦神經病　北島醫院　京城本町四丁目

男子も婦人も……　發毛促進百%　魅力ある清新の香ほり　高級物性　井筒ポマード　大瓶.75　小瓶.45　東京　本舗　井筒屋香油店

洗練せる　京城荷札　本町四丁目（電本二二七七番）

スムースパイン　『一九三〇年型!!　スムース・パインそれはあの強い太陽光線を一杯吸つて生れた精力の源泉です』　NSK

卵巣ホルモン製劑　オオホルミン　四、五十歳の婦人　即ち月經閉止期前後に來る　頭重、眩暈、睡眠障害、精神變動、血壓亢進、腰痛、關節痛に對する一新療法　これらの症狀は種々なる醫療によつて效果なきこと多く、その治療には屢々苦心する所であるが、その病因を探究の結果、主として生殖腺機能障碍に基くことが明かになつた。從つてその治療法も自ら決定せらるゝ譯で女子生殖腺たる卵巣のホルモン製劑オオホルミンを用ふれば最も合理的にして且つ優秀なる效果を收むる　內服錠劑と注射液あり。知名藥店に販賣す　元賣發　大阪市道修町　武田長兵衞商店

小兒科一色病院　入院普通及傳染病室　京城府本町二丁目　電話本局三七〇番

鞄と文化夜具入　旅行具は是非　高木へ　鞄各種及文化夜具入製造　京城本町一丁目三六　高木鞄店　同　一丁目一八　高木支店

タオル　御誂印入　綾シャツ　靴下類　メリヤス卸商　釜山辨天町一　村上タオル商會　電話一〇一　振替釜山一〇二番

株式會社　漢城銀行　本店　京城府南大門通一丁目十四番地　支店　南大門、東大門、西大門、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町、本町　取締役頭取　白完爀　専務取締役　堤永市

滋養強壯劑　ソマトーゼ　健康への道標!　健康—幸福である　病弱者、虚弱體質等でこの幸福が得られぬ人達には、一刻も早く適當な療法が必要である　その爲には澤山ある滋養强壯劑中からの撰擇は自由ではある……が　最も正しい確なる健康への道は　獨逸バイエル製　滋養強壯劑ソマトーゼにより　始めて求め得られる。　包裝價格　粉末　一〇〇瓦　四圓五拾錢　〃　五〇瓦　貳圓五拾錢　液狀（甘味）一瓶　貳圓九拾錢　バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社　神戸局郵便私書函一〇七番　S.212b　說明書進呈　各地藥店にて販賣

開城の府制實施祝賀會（六日）

京畿道

混成旅團二千名 仁川に來る

臨時觀兵演習の途、混成第四十旅團將卒二千名が來仁、七、八兩日宿泊することゝなり與谷大尉の引率する設營隊百卅名は七日午前七時半來仁、直に府に赴き府、警察署、竝に在鄕軍人の關係者と宿舍その他について協議を遂げたが午後五時に至り聯隊長高山大佐の率ゐる步兵第七十九聯隊、大隊長土屋少佐の率ゐる第八十聯隊第二大隊に特科隊を加へた混成第四十旅團の將卒二千名は旅團長仙波少將統率の下に續々と來仁、所定の宿舍に投宿した（仁川）

明朝未明 京城方面へ

混成第四十旅團の將卒二千名は七八兩日仁川宿泊、九日未明京城方面に出動する筈であるが二千名の將卒を迎へた仁川府内は未曾有の活況を呈し軍隊歡迎のため軍人に限り飲食店、カフェーは一割引、湯屋は五錢、理髪屋は料金を二十錢に割引した、旅團司令部及聯隊本部の所在左の如し（仁川）

▲旅團司令部　濱町旭屋旅館
▲七十九聯隊本部　本町河野邸
▲八十聯隊第二大隊本部　本町花屋旅館

遭難漁船 全部救助 水産會の民丸が出動し

去る一日から四日間にわたる暴風のため仁川沖、富川郡德積面北里漁業根據地における遭難漁船は左の四隻であつたが京畿道水產會から民丸を出動せしめ靈興島沖に避泊中の富川郡德積面西浦里漁業組合所有漁船外二隻も漂流と商高の合成?危險に瀕したので民丸を出動せしめて避難せしめた（仁川）

▲富川郡德積面北里、朴相成所有一十月二日未明顛覆民丸出動乘組員三名救助損害百圓
▲黃海道延白郡松逸面婚山里、金命綢所有二日錨索切斷し灘に乘上げ船體破壞流失、民丸出動、乘組員九名救助、損害七百四十圓
▲黃海道海州郡[illegible]林面、李千石、船體顛覆流失、乘組員四名救助損害四百圓
▲忠南瑞山郡安眠面、崔潤九、船體破損漂着西浦里海岸に打上ぐ乘組員五名救助、損害二百圓

仁川の湯錢値下げ 大人七錢を六錢に

仁川府の湯屋入浴料の値下に伴ひ仁川湯屋組合は大人七錢を六錢に値下、許可申請中のところ六日仁川署より許可されたので七日から値下を實施した因みに從來十枚六十九錢の入浴券が十七枚一圓となつた（仁川）

仁川署の一齊檢索

仁川署では七日午前一時東川署長は高橋警務主任以下署員八十名を召集し府内全般に亘り一齊檢索を行ひ窃盜現行犯二名、浮浪者十八名、泥醉・精神病者三名、公安妨害四名、密淫二名、賭博嫌疑四名合計三十三名を檢擧して午前四時本署に引揚げ取調べを進めてゐる（仁川）

平安南道

緊縮の一本槍 明年度の地方費豫算

平安南道昭和六年度豫算は目下各課において編成中で來る十五日迄に地方課に集め年内に編成查定を了し明年一月早々道評議會を開いて諮問の筈であるが同豫算は緊縮方針に則り產業開發上緊急施設を要する特別事業の外は總て新事業を認めず殊に人件費、廳費、消耗品費等には大斧鉞を加へ大緊縮をなすと（平壤）

娼妓から訴へらる

撫順里二條通り娼妓花田ク二（廿三）は平壤府幾町吉澤次郎（五）假名を相手取り結婚詐欺および詐欺事件の告訴を平壤署に提出した、理由は被告人は告訴人と昭和四年一月結婚し金に窮してゐるからと同女を口說いて同女の名で百十圓の借金をつくり結婚して廿七日に工事を請負ふて金が出來たら引出すからと同女を六百圓で娼妓に賣り飛ばし散々食ひ物にしたがさきに作つた百十圓の借金も支拂せず同女を刑事被告人にまでしたといふにある（平壤）

殉職警官 招魂祭 六日平壤公會堂で執行

平安南道殉職警察官故須藤警部外廿二名の招魂祭は六日午前八時から平壤公會堂において正面に殉職警察官のありし日の寫眞を飾り供物を供し朝鮮警察協會朝田平南支部長、石田副支部長、平南警察部長、道內各警察署長並に道廳、法院、軍隊廳部その他列席の上擧行、修祓、降神、献饌、齋主祝詞奏上、園田齋主の祭文、支部長代行山下平壤署長の祭文朗讀あり齋主、齋主以下順次玉串を奉奠撤饌し終つて昇神式後會場に同九時閉式した（平壤）

署長會議終る

平安南道警察署長會議第二日の七日は前日に引續き午前九時より開會、報告事項、意見希望事項を附議、午後原賀文局長の希望あり更に打合事項を附議し同四時過ぎ閉會、一同は夫々歸途についた（平壤）

合財袋

◇…鎭南浦郵便局九月中業績は特殊郵便物引受三、四九二通配達四、九五五通▲小包郵便物引受一、九〇〇個、配達一、三七八個▲電報發信五、九四二通、着信六、二四二通、市內一、一四六通▲市外通話二、五五六度▲郵便爲替振出三二、三二二圓、拂渡二四、三二八圓▲郵便貯金預入一六、七二八圓、拂戾二六、二七三圓▲郵便振替貯金拂込二二、九六二、拂戾九、七七五圓

◇…平壤府遊廓料理屋では飲食店業者の猛烈な反對を外に特殊料理をカフェー式に改造し客を誘引する前提として數日前當局に家屋改造願を出したが平壤署ではそれを許可した、しかしカフエー式にしても酒類は一切用させず、お茶類のみを用させる方針である

◇…五日午後六時平壤府南山町九〇 內鮮自動車研究所 李道興（二四）はオートバイを操縦し旭町の路上を進る途中、人を除けんとした際操縦をあやまり、同町八番地下宿屋平川彌吉方の表玄關のドアーをメチャクチャに破つて室內に突入し食事中の下宿人達を驚かしたが幸ひ怪我人はなかつた

◇…四日午後九時平壤府新倉里大安旅館に一名の賊侵入し室內にあつた服のポケットから現金九十圓を盗んで逃走した

咸鏡南道

漁港設置 府民大會 七日元山館で開催す

元山市民協會、客主組合、商業會議所、窯業會、米穀商組合、漁業組合、魚商組合、手繰網組合、飲食店組合等九個團體の主催に係る元山埋築漁港設置に對する元山府民大會は七日午後一時から元山館において開催した（元山）

元山商議役員會

元山商業會議所では六日午前十時から同所樓上に役員會を開き

一、元山里において漁港問題につき市民大會を開催するに當り本會議所主催團體にと加入方照會に對する回答の件
二、臨時商議聯合會出席に關する件
三、商工會議所施行發表鮮商工會議に關する件

等を協議する處あつた（元山）

京師大捷 元中と全元山を破る

京城師範對全元山、元中の二つの野球試合は五日元中グランドで開催された元中對京師の試合は午前十時から開戰十七對二のスコアで京師快勝し京師全元山の試合は午後二時から開始元山軍新メンバーで敢闘したが京師軍に元山を壓倒し十九對四のスコアでこれまた京師大勝した（元山）

元山雜俎

◇第十九師團秋季演習は既報の通り五日安邊平野に於いて擧行されたが棒毛の師團假設演習を以つて終りを告げたが演習終了後貴花普通學校に於いて川島師團長から演習に就いて講評あり左の通今回の演習に於ける殊勳者の表彰があつた

殊勳者は七聯隊石野少尉、吉富少尉の率ゆる無宗小隊、原院騎兵二七聯隊第[illegible]中隊曹田島曹長、同特務曹長長谷吉

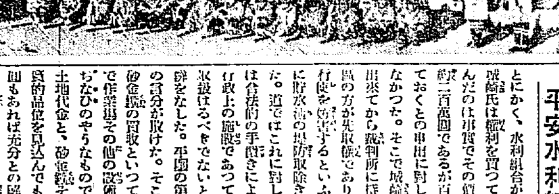
◇川島第十九師團長は演習終了したる六日午後四時半から元山中學、商業、公立小學校講堂に演習參加の將校全部並に在鄉軍人會幹部及び松井咸南道知事外演習關係の官民五百餘名を招待して懇談會を催した

◇元山體育協會では七日午後四時半から府廳會議室に於て臨時總會を開催し會則改正案その他に就き協議する處あつたが今回會則の一部改正し陸上競技部に新たに角力部が加へられた

◇元山體育デーは來る十二日午前十時から公設運動場で擧行することゝなつたが本年は府民總立の最も民衆的に行はるゝ筈である

◇十九師團秋季演習を終了して元山中に宿營中の歩兵七十三聯隊の機關銃隊は六日午前十時から松濤園射撃場で機關銃の實彈射擊を行つた

◇元山府本町三丁目九月君枝娼妓三吉事瀬井きみ子（二六）は四日朝リゾールを嚥下し苦悶中を家人に發見され直ちに山川醫院に入院加療中であるが生命には別狀ないらしい



【寫眞説明】四日發團式を擧げた咸興少年團右から團長井上道氏副團長三大三郎氏公訓隊長樹見少年

客月手形交換高

元山手形交換所九月中における手形交換高は小切手三、八四二枚九四四三〇六圓五一錢送金爲替手形一〇九枚六三、六一八圓五〇錢爲替手形五一八枚二二九、三七八圓六〇錢約束手形四九四枚二一六、六九八圓九四錢政府預金小切手一一八枚一〇〇、九六七圓六四錢郵便貯金證書一、三六三枚八二、六二一圓七三錢雜證書八八六七、八一六圓〇九錢合計一、五二一枚一、三〇五、三七八圓九一錢（元山）

江原道

神宮競技派遣選手

朝鮮神宮競技大會に江原道派遣選手一部未定の部分については種々詮衡中だつたが二日いよいよ左の如く決定した（春川）

▲テニスの部　提瀬芳男、姜濟馨（鐵原）張德周、劉恩烈（同上）金元雍、安宗浚（春高）
▲弓術の部　新宮忠三郎、花田禎彦、重信義範、川崎宇七（以上團體）宮重香村、齋藤左武郎、山崎唯之助（以上個人の部）

春川から

◇江原道においても自動車交通の發展に伴ひ著るしく交通事故が激増した。交通恐怖時代がここにも訪れたやうな觀がないでもない。

◇之等事故の大部分が運轉手の不注意乃至技術の未熟練に基因してゐるのであるが、往々愚かにも無理を押通さうとする横暴を敢てするものがあつて事故を增すのは實に言語道斷といはねばならぬ。去る七月末頃、平昌郡下において交通遮斷の立札ある橋梁をわたらんとして乘客を傷害致死せしめたのが好適例だ。

◇しかも乘合車の營業を妨害することになり至極不都合なのはトラックがひそかに乘客を乘せて分外の收入を せしめること である。當局でもこれなんぞは徹底的に取締るといふが、至嘱にならずに今度こそは猫手を企はして欲しい。

◇もう一つ當局の鐵槌を借用せねばならぬのがゐる。

◇近年金剛山探勝者は非常に増して來た（昨年は二萬人）が、これに眼をつけて初來者から金をせしめる不良登山案内人がはびこつてゐることである。

◇即ち萬物相を案內するといつてそこら中を引きづり回つて高い案內料を取つたり九龍淵に案內するといつて、その途の小さいのを見せたりして勞せずして大金をチャバる奴がそれなのである。

春川高普運動會

春川高等普通學校の第六回秋期陸上大運動會は五日午前九時より同校グラウンドで開催、父兄をはじめ多數官民の觀覽の下に日本晴れの好天氣にめぐまれて文字通りに盛況を極め午後四時無事終了した（春川）

地方集會

◇門脇馬山府尹送別會　忠北道廳では四日午後六時から北一樓で又清州官民有志は五日午後六時から北一樓において又清州土曜會は六日午後六時から公會堂において門脇馬山府尹（前忠北地方課長）の送別會を開催したが何れも盛會であつた（清州）

水利組合の素描 …(31)…

注目さるゝ鑛區權との關係 出發頭初からごたつき通し ―平南の巻（その八）

平安水利組合

とにかく、水利組合が出來た當座城崎氏は權利を買つて呉れと申込んだのは事實でその價格も實質は約二百萬圓であるが百萬圓にまけておくとの申出に對して勿論應ぜなかつた。そこで城崎氏は工事が出來てから裁判所に採用しての權利の方が先取權でありこの權利の行使を妨害するといふ理由のもとに貯水池の堤防取除き方を要求した。道ではこれに對して水利組合は合法的の手續きによつて出來た行政上の施設であつて、司法的に取扱はるべきでないとして妨訴抗辯をなした。平壤の第一審では道の言分が取けた。そこで、道では砂金鑛の買收といつてみたところで作業場その他の設備はほんのまゝごとのやうなものであつたし、土地代金と、砂金鑛そのものゝ買賣的品位を見込んでも約三萬五千圓もあれば充分との解釋を下し、この程度で組合と城崎との間に妥協さしてやらうとの方針をとつたが城崎氏が第一審で勝つた矢先で鼻息が荒くつひに應じなかつた。そこで訴訟は續けられ、つひに上告までしたが、第三審においては妨訴抗辯が見事通を制した、それは昨年の春のことだつた。けれども城崎氏もそのまゝ引込んではゐなかつた。本年になつてまたぐ法廷に持出し、七月十六日附で損害賠償を要求して來た、その理由は純利益は九十萬圓權利でこれをそつくり全部この際要求するのが當然であるが、差づめこのうち十萬圓を要求するといふのである。尤も前回の訴訟による敷地の買收費その他は既に城崎氏は受取つてゐるから今度の訴訟は性質を異にしてゐる譯であるがこの第一回の口頭辯論が九月九日と十月に平壤地方法院で行はれた、この同一地區に對し鑛區權と水利權の二つが認可され、しかも一は純然たる營利的のものであり、一は行政的公共的の意味を多分に含んだ施設であるのみならず、何れも土地收用その他の强制權があるといふ場合これに對して如何なる決定が與へられるかは頗る興味ある問題であると同時に水利組合に關する重大問題としてその成行は刮目に値する。なほ又、この組合と鑛區との關係は前述の城崎氏のほかに、ダムと余水排けから蒙利面積の內ちの二千町歩ほどが接野の所有する砂金鑛區となつてゐる、これが城崎氏の方の決定次第でまた問題となるのではないかと見てゐる向もある

長水院水利組合

大同郡栗足面にあり、五百八十町歩の面積を有し、道の工事監督で貯水池その他は東西工木の監督、昭和四年九月の認可で今年中に竣工の豫定である。

事業費は約四十五萬圓を要する見込みでこのうち十萬四千圓は補助によることになつてゐる。組合費は認可を受けた計畫によると九圓二十錢平均といふ頗る高いものについてゐる。設計した土地改良會社に工事監督を代行させることになるとこの高い組合費を負擔しなくてはならないから補助の意味で道當局が監督してゐる、道が監督すれば約六萬圓浮いて來る計算で反當りの組合費は約一圓低下して八圓程度でいゝことになる見込みである

青龍水利組合

地區は大同郡龍山面內に屬し、面積三百六十町歩本年六月九日の認可で設計も監督も道でやつてゐる、事業費豫定は十六萬圓余このうち三萬二千圓は補助金、本年中に竣工の豫定である、請負は西島。元來この組合は美林と一緒にやるつもりであつた。用水は佛興から電力の供給を受けて大同江の南江から揚水する。揚程五十三尺といふずばぬけて高く、まさに朝鮮においては右に出づるものがない。更に四百七十五尺のサクションパイプを用ひる。こんなに長いサクション・パイプも又他に類例がない。要するに水利組合としてこんな高いところに水をあげるも例がなければサクション・パイプの長いことにおいてもナンバーワンである。

高燥だから水害の憂が絶對にない。それに土質が非常にいゝ。すぎる位で畑作は豆類など地味がよすぎて出來ぬ。只一つ氣がかりなのは組合費が八圓九十錢ばかりの平均となるので、一抹の不安があるが、工事の效果はあがるに相違ない。今後の努力一つではいゝ組合になるだらう

林原水利組合

土地改良會社の設計ですでに設計その他の準備は整つてゐるが、まだ同意書が法定數に達するだけ集らぬので申請が出來かねてゐる。大同郡林原面、斧山面の二面に亘り千六百五十町歩の面積を占めるうち畓は二百九十七町、殘る一千三百五十三町は田である、灌用水源は同郡龍岳面に百四十三町歩の貯水池を設ける。事業費豫算は百廿三萬五千圓反當七十四圓八十五錢である。尤もこのうち二十七萬四千五百八十八圓は國庫の補助である。組合費は八圓六十八錢の豫定であるから組合全體としては一萬七千八百六十二石の收穫が一躍五萬三千七百三石となりその增收高はまさに三萬五千八百四十石となる計算である。地主の反對が多くて前述の通りに行惱みの姿であるが反對の理由はこの附近が水害地帶で砂質の土地だから工事の效果が少いといふ點にあるやうである。砂質の土地でも地盤一つでは不安はない譯でその點は表面的の觀察を以つて徹する譯にゆかぬ。矢張り專門的な調査によつて決するのがほんとうだらう。目下調印は七百名の地主のうち、二百余名が濟んでゐるが、なほ百五十余名の調印をとらねば法定數に達しない。

此の一册、萬人幸福への大光明！

感銘深くトテモ面白い名篇ぞろひ！ 到る處猛烈な大歡迎！

私の實行して來た處世上の三大原則……前内閣總理大臣 若槻禮次郎

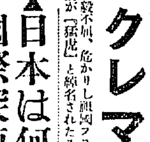
若槻禮次郎閣下

出でては世界に盛名を馳せ、入りては國民崇敬の的たる若槻氏が、恩師を偲び、世界大人物を語り、處世の要諦を說く、全篇情味溢るゝ感激歡迎の大文章！

▲初戀を棄てゝ大小說家……中村武羅夫氏 立志奮闘物語
▲薪割り少年から大政治家……松岡洋右氏 血涙成功談
▲子守り小僧から石油王……小倉常吉氏 發奮物語

彼はどうして儲けたか……谷孫六
◎フォードの金儲けのコツ……◎ロックフエラーの富豪術
◎坑夫から出發したスチンネス…◎機智縱橫の大富豪カメーヂ

▲成功への道（米國百貨店王の大名訓・成功秘訣を說く）……ジヨンワナメーカー
▲反省一二三（處世の道）……本社々長 野間清治
▲巨豪クレマンソー……前駐佛大使 男爵松井慶四郎



クレマンソー

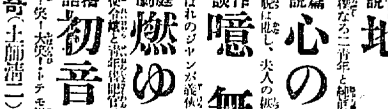
剛毅不屈、危かりし祖國フランスをして遂に戰勝せしめた救國大政治家クレマンソー翁が『猛虎』と綽名された八十九年の全生涯の眞面目！ 悲壯無比、大感激の偉人傳

▲日本は何處へゆく……道家齊一郎
▲國際探偵金髪美人の話……（讀物）

面白い！ 面白い！ 美男の勇士 絶世の美人 大々活躍！ 痛快無類の 大武勇講談 早く〳〵御覽あれ！

關口彌太郎

▲興趣無量 名刀の話……刀劍鑑定家 本阿彌光遜
▲傑作戲曲 聞多と春輔……眞山青果
▲魔か神か 黄金假面……江戸川亂歩



▲純情小說 地面……福田正夫
▲長篇小說 心の日月……菊池寬
▲名作講談 噫無情……天狗太郎
▲家庭悲劇 燃ゆる花……菊池幽芳
▲滑稽落語 初音の鼓……春廼家朧
▲血ろくろ傳奇（土師清二）
▲怪盜夜叉王 前田曙山
▲ガラマサどん（佐々木邦）
▲大醜女物語 本田美禪

▲橋の上と下……櫻井忠溫
▲魚は悦びが釣る……野村愛正
▲刀陰偶話……三澤寛一
▲除夜のサイレン……早川雪洲
▲敗戰國となる勿れ……[illegible]
▲支那青年の意氣……後藤朝太郎
▲觀艦式の話……池田敬之助
▲音響道德……佐藤紅綠
▲うまいもの漫談……[illegible]
▲お國自慢名物番附……松川二郎
▲犬、犬、犬、犬（漫畫小說）……麻生豊
▲犬も母……ささきふさ
▲美談逸話挿話傑作選……[illegible]
▲幽靈をうちとる（小說）……尾崎士郎
▲斷然リード（漫畫）……池部鈞
▲家庭セクシヨン……一記者
▲同情心の育ち（漫畫）……田中比左良
▲愉快な道中（漫畫）……田河水泡
▲トンチトンスケ（漫畫）……[illegible]

素晴しい景氣のよい話の座談會

▲壯絕快絕 無人島漂流奇談……[illegible]
▲滑稽物語 ホラ男爵の冒險……[illegible]
▲冒險實話 月下の豹退治……[illegible]

日本ナンバーワン書報（特別口繪）
こんな事はやめませう

十一月號 キング

定價五十錢・大日本雄辯會講談社

退耕漫記（九）

笠神志都延

俗世に遠き閑境にも秋風と俗吏は會釋なく訪れる。予はこれまで浪園の氣安さに多くパジャマばかりにて廳所から廳所への朝夕を送つたが、今朝はやむなく制服を引掛けて國勢調査の申告書を書かねばならなかつた。予は初め予の名を記した。然し終りて職業何をか書せると思ふた。次ぎに生年月日を書いた。書きながらわれ若いにきと思ふた。次ぎは職業欄だ。予はそこへ『先』と書いた。家女は今目白にある。目白は東京にある。されどいはゆる東京とは東京市を指すや東京府を指すや。東京府とせば郡名を如何せん。予は當惑したまゝリネオらグンメイもだしがたしと當地を調べた。その頃府下とある雑誌の發行所を見た。いづれも府下目白に非れば市外高田町だ。予は更に地圖を探し初めた。しかしながら出て來るものは世界地圖にあらざれば朝鮮地圖、朝鮮地圖にあらざれば京城案内圖だ。予は進んで古き書架をあさつた。そこに豊島史といふはあつた。江戸往古之圖といふはあつた。予は恐しき書架を繙讀しながら……になりて、そこらぢうを探し廻つた。しかして北豊島郡高田町所在なるを査定するまでには實に小半日を要した。閑寂緊閑者は予の好むところ、閑寂境も予の服はざるところ。驅目に心氣は浮沈し隨境に身肉は動靜する。予はヤット申告書に捺印を終りてこの日の暮れ離きを喫じつゝ散歩に足らぬ庭土を逍遥した。颯々たる秋風は予が顔を吹いた（九、二八）

文藝の鑑賞と創作（四）

菊池寛

それから次ぎに世の中に『道徳』といふ言葉がある。この『道徳』はいろ／＼學者などによつて説明されてゐるが、私は『道徳』といふものは一番世の中を有利に渡るものは一番世の中を瀬りなく渡る道ぢやないかと思ふ。人生の眞實をハッキリ知つて居ると、自然新しい道徳なる意味が判る。道徳といふ道は今日コンクリートか或はアスファルトのやうな固い道になつても、どの時代にもあつた道徳の面影が殘つてゐる。即ち徳川時代の生活や、明治初年時代の生活がなくつても、その時代の道徳といふものは殘つてゐる。東京大阪間に汽車といふ道が出來ても、やはり東海道といふ道が殘つてゐるやうに……本當の生活にも歩いて二三里拾ふ道徳があると思ふ。併し人生の眞實といふものをハッキリ見る目を養つておくと、決して損をしないが、この人生を見るといふことは容易なことでなく、僕なんかハッキリと人生觀といふものをもつてゐるやうに考へられてゐるかも知れないが實は本當にハッキリした人生觀はもつてゐない。學生時代には結婚して小供が出來たら大きくして小學校を卒へ女學校を終へそして結婚する、結婚したら離縁にならねばよいがと心配をするそういふ風に俗世間の心配といふものはキリがない。私はそういふ事を離れてもつとハッキリした人生觀を得るといふのは誰でも大切な事だと思ふ。昔は今の宗教は信ずる事が出來ない、未來なんてものは信ず能はずとしたものであるが、今になるとやつぱり未來のやうな氣がする。そして眠けものをしたと思つて寢んでゐる。

× ×

俳作といふことは文學に親しむ以上によいことである。人のものを讀むといふもよい事には違ひないがそれは消極的の喜びである、一歩進んで自分で何か書いて見るといふ事は積極的の喜びである。俳句を作るに當つてもそれを雜誌に投稿するそしてそれが六號活字になつて現れると、その雜誌に如何につて現れると、その雜誌が殺つてゐてもまづ第一に自分の俳句を三十ぺんも四十ぺんも讀むのである。それ程自分自身が作るといふ事は愉快なものである。俳句を作るにしても歌を作るにしてもその他小說戲曲を作るにしても、そのものを作るといふよりも、ものを想像するといふ氣持がよいと思ふ。俳句を一つ詠むにしても又さういふ氣持になつてゐれば漠起きて今まで何の氣なしに庭などをぼんやり見てゐたのが一句を作らうと思ふと、却て目に入るもの皆が俳句の材料になる俳然その人はものを觀る目が違つて來る、殿でもその通りである。作らうといふ氣持さへあれば目に觸れるもの皆題材ならざるはなしである。それから小說を書かうとして自分の生活をかへりみて小說の題材となるやうなことが大抵一つではいつでも持つてゐる人が多い位あらうと思ふ。だからといふて今後生活を小說にしたから見て貰ひたいといふて送つて貰へたからとて私はさういふものを見てゐる暇はないが……兎に角かういふ氣持でをれば人の書いた小說を讀み、それから進んで自分が書いて見たいといふ氣になつて來るものである。かうなつて來るとものといふものを正しくみることが出來て自分といふものを反省すると來る。それで今後文藝を鑑賞するに際してもまた今まで鑑賞した時においても自分と同じやうな考へを持たれた方がありはしないかと思ふ。（完）

白雲莊小賦

角田不案

白雲莊居のまろらに掩ふ見れば ここなる家の高きを思ふ

一つぎの酒をふくみてみるものは天の白雲流ろふるなり

白雲の流らふみつゝふくみたる一つぎの酒はほのかなりけり

ほのかなる一つぎの酒の酒の味の醉ひの深めば酒の味ます

うちせまる山のすがたのさす醉ひにふくめる酒にほの／＼と醉ふ

背窓に流らふる雲の白雲の流らふるを見つゝ人ははるかなり

再び『詩の經驗』に就いて（上）

寺本喜一

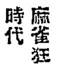
こゝにあるものは反論ではない。再び難波氏の批判を得て、更に考へる機會を與へられたので、更に私の考へをはつきりさせて置きたいと思ふからに外ならない。私はあの不用意な感想（詩と音樂九月號『詩の經驗』）で日本感傷の寂びや幽玄の本質的究明を試みたのではない。唯に此に寂びといひ幽玄といふもの、概念を論じたまでゞある。私の考へんとした事と難波氏の書かれたものとの間には、非常に隔りのある事に氣づいたから、この隔押しきつて筆を執るの陰に迫まられた。

私の『詩の經驗』といふ感想は極めて不用意な書き振りであつた。私はこれを書きながらも、あんまりこれは無防禦的であると思つてゐた。然しこれは論文でなく感想だから、この程度の明け放しはいゝかも知れぬと心安く考へてゐた。これは確に安易すぎる態度だつたに違ひない。先づ第一に用語の上からいつても詩の經驗といふ言葉は誤まられ易いものをもつてゐることを秘かに不安に思つてゐた。私自らはつきりした意味のことをいつてゐなかつたことも悪いのに違ひない。詩の經驗とは詩そのものの經驗してゆくとの意味である。詩作を經驗するのでは勿論ない。詩心を經驗してゆくのである。經驗とは物への體當り態度である。詩を經驗するといふのは詩そのものをつかむ事なのである。最高の藝術はすべてつかんでみなければならない。それこそ成物（この言葉も非常に勝手な言葉であつて困る。從來多少觸れたい）をつかむでみなければならない。藝術にはこの意味の透徹を必らず必須とするのである。この透徹をもたぬものを私は詩の經驗が足らないといふのである。幽玄や寂びの亡骸たるディレッタンティズムがこの透徹をもたぬことに不滿を述べたのである。引用した『青い鰈』に幽玄や寂びがあるのではないが、こうした事が同樣にいへないであらうか。『青い鰈』の解釋に關して私と難波氏とは非常に違つてゐるのである。これは結局氏と私との識質の差違にあるのである故あまり立ち入つてはいはれないがこれは後で一應ふれる事にするとしてとにかくこの『青い鰈』には詩の經驗の原始的（勿論それは根本的であるとして）なものはあるとしても、詩の經驗はこゝから初まるのだといふ事を私はいつたのである。

このことに關聯して私の拙詩『石切り場』等を參照された樣に思はれるが他の同人は私の感想に對しては責任はないのだから私に關聯して引合ひに出される事は迷惑であらう唯私一個の作品の場合としても、あれを引用される事は誤解を招き易い故に少々汗顔ものなのである。正直にいつて私には詩そのものへの經驗の第一歩をすら踏みきり得ないことを自狀せざるを得ない。けれど私の足はまことたど／＼しい、私の歩き方向はどちらにあるかと云ふことは前の感想文においても、又現在の文においても明々にしておきたいと考へるものである

× ×

藝術は創造である。新たなるものゝ創造である。新たなるものとは衣を着てみないものをいふ。それは衣を創してもいゝ、衣を未だ着した例はなきものでもいゝ。いづれにしてもとにかく正路は理でなければならない。この衣を創した新なる詩を生むには、物そのものゝ把握以外にない。事實を透視する以外にない。それは子規の關係、和歌の寫生道以上のものがなければならない。初めより衣なき新たなる詩を生むには想像による冒險以外にない。我ならぬ詩の世界へ突入する勇氣がなくてはならない。詩とは詩の世界への透徹と冒險とを意味する。この透徹と冒險との過程を私は詩の經驗といふのである。詩は冒險の勇氣なきものに作られるにはあまりに固い。ディレッタントの寂びと幽玄に私はこの勇氣を見る事が出來ないのである。彼等は徒らに『不易』を信じてゐる。しかし藝術の世界に『不易』といふ石はない。藝術は常に新たでなければならない。『不易』といふ石はない。唯『不易流行』といふ藝術行動があるだけである。



麻雀狂時代

麻雀狂『オイ、ゆふべ僕の家に賊が入つたよ』

友人『ソリヤ大變だ、そして被害品は……』

麻雀狂『たつたマーチャン一個紛失しい奴だよ……』

京日俳壇（七月集）（十一）

臼田亞浪選

野にゆかな青田月夜のあかるさに　京城　松岸京二

紫陽花の毬がおもたく降り昏み　同

雁過の色けさやかよ露あがり　同

故道する二階や湖風吹き入りて　京城　赤松鳴潮

山月や故道りして居る旅心　同

バカチの花用根に澄んで雲移る　同

金魚賞揺れては風を生む画欄　咸興　阿部曉成

雑落ちる水の光りか夜の青田　同

朝凪の顔に伸びるまゝの花　同

銀河白し豊満の部屋の灯を消して　京城　國安凱栄子

露草に朝の子蛙飛びうつり（新聞）　同

カンナ生けて壁のちらちらうつつたに　同

青田のとつぷり暮れつ山の家　同

中央俳壇と朝鮮の人々（四）

矢田枯柏

氣波誌の句評とはなれるが私の古俳句に對する管見を次に述べてみよう。

……×……

西蕉に遡れ。

これは俳壇人は勿論、歌壇人、詩壇人をして文壇人までがひとしく放つてゐる、古俳句、古俳人禮讃の聲である、その聲々を吾人は如何に觀ずるか

現代人はあまりに生存に疲勞してゐる。現代人の心はあまりにすさんでゐる。心の泉は涸渇せんとしてゐる。爛熟化し複雜化し物質化し混沌として底止するところを知らない現代文化、どこに純なる人間性が見られるであらう。このとき、古俳人古俳句を禮讃する聲いよいよ大なるは、この物質文明の騒音からのがれようとする生れながらの人間の心のあらはれではあるまいか。しかるにひそかに耳をすませばその大半は、あはれにも月並的低個的の巣窟に放つてゐる聲なのに氣づくのである

さうした聲のために、いかに西蕉はあやまれ、蕪村は偶像化され一茶はきづつけられてゐることであらうか。われは蕉風なりなどと稱してゐる人々の案外月並句を作して得々たるを見れば思ひ半に過ぐるものがある、古俳句のその韻律に囚れてゐる人がいくばくあるであらうか。西蕉に遡れ、それは自然に還れ――童心に還れといふことである。童心に還らざるかぎり、ありのまゝになれざる限り、西蕉の道は決して現前して來ないのである

×

高濱を開いてみる。朝鮮の作家として氣づいたのは河田紘匪といふ人一人きりである

大江のうねりくねりや夏霞

稲刈や搖れゐる青の眼も遥に

畦の稲青田かくれに雨て行つ

甘雨來て朝の青田に堪へたり

桑畑の中に鶏鳴くひでり道

音を隠す今日返つ顧致しも

なにものかを印象づけんとする高潮の作風がほのかにこの作の中に流れてゐる

しかしこの作者は、表現を粗末にしてゐる。たとへば『眼も遥に』『今日――致しも』等々は表現にあまへかかつてゐる。表現あつての内容か、内容あつての表現か、懸命な作者はよく知つてゐよう

右の諸作がそれ／＼のよき内容を持ちながら迫る力がない。表現がうつろだからである。表現の巧者は決して悪いことではないが、それはやがて、表現にあまへてしまふのである。即ち熟しきれぬ表現によつてしまふのである。さうした表現は俗所的の描寫に終るにすぎない。

此の作者に多分の感情と内容をのぞんでやまない。

主宰勝石氏は、常に時代のよき理解者であるとともに俳句の一部の眞味を守つてゐられる。それは月々の作に知ることが出來る。同誌にはもつとよき作者が現れてもいゝ筈である。高濱と朝鮮作家についてはと他日再び管見をのべることにして、本欄は右にとゞめておかう。

京日柳壇

井上剣花坊選

ふみにじる土物音は父怒りなん　京城　土子

金殿も茅舎も同じ土の上　同　同

執着は土にもかぢりついてまで　同　同

緊縮に先づ下女といふものを追ひ　同　碧世

刑務所を志願する世となりにけり　同　同

悲みを喜びにする鉛が着きり　平北　吞帆郎

親方にあるかみなりの御名なり　同　同

蛍來い可愛い聲を闇に聴く　春川　露樓

あばれては見たがやつぱり母の乳　同　同

飽いて來た仕事時計は午後三時　龍岩浦　青桐

人間に蝶が逃げるも命懸け　同　同

人形の抱きたい頃を稽古三昧　馬山　黒ン坊

柴舟會の創立と歌碑建設

本紙歌壇の選者尾上柴舟博士の國文學上における莫大な業績を記念するため、今度博士の門下及び同士を集散する人々によつて柴舟會を創立し柴舟氏に縁深き伊豆伊東の景勝の地を相し、歌碑を建設することになつたが、同柴舟會では尾上氏にゆかり深い朝鮮の歌人諸君からも有志醵費の寄附を希望してゐる申込所は東京市外巣鴨四丁目一番地（振替東京三九一三五）　柴舟會

美術界

◇日本畫院　事務所を市外……町一八〇に移した

◇日本アンデパンダン展　第二回展を十一月一日から十日まで上野自治會館に開催、詳細は東京市外下大崎二〇二横井弘三氏方へ

◇二科展授賞者（二科賞）清水登之、伊藤廉（樗牛賞）向井潤吉　太田三郎

◇新燈社展　十月十七日より廿三日まで大阪朝日會館

京日詩壇（八月集）

佐藤清選

熔鉱爐

京城　碧世

×

眞夏の製鐵工場では寒暖計の水銀が沸騰する

×

熔鉱爐は焦熱地獄の釜だ！

赤道上の大風よりも熱い

流れでる熔融銑鐵――

熔鉱爐は喀血をはじめた

×

體をむされた職工たちは汗を錦のやうに流し

乾燥した咽喉をひつかせる

京城石楠會（觀仙居）

會昌三

島渡る徑一筋に暮れけり　サダ女

燈火の土手に消ゆ殘秋の夜　醉仙

河風のそよぎ／＼て渡り鳥　旅子

虫すだく夜半の提子の音寂に　一邑

ほの／＼明けし空や鳥渡る　鄕之子

島渡る山風ふかく澄みきりて　百火

おもちりの鳴き降る夜半の秋　朝仙

渡り鳥駒が茶賀こぼれては　青藻

渡り鳥昌白き山の夕べかな　公岡

夕闇の信號おりたり渡り鳥　青火

行き行きて秋の夜の虫商にかな　龍葉

渡り鳥水光つて明けゆきぬ　信子

かち鳥俳諧社

『新傭詩』九月例會その三　宿題『空』互選

一點　竹仙

水臭い、連れ添ふ姿しへ他人の樣に、空世辭使はず話しやんせ　文丸

空師となつて行く身に何に樂しかろ、せめて形見のこの寫眞　水

空の勇者と云はれた人も、今は淋しい松葉杖　牛歩

口惜しさの、堪へ切れない涙が頰へ、月も曇つて見ゐる空　勝人

空けた徳利はまだ手離さず、一緒に轉んで夜が更ける　嘉樂

燃ゆる想ひも隠して空の、月をはめてる二人連れ　緋介子

恰度あなたと二人つきりで、背届してみるよな宵の空　雷也

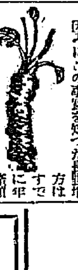
切合ひの、空家を見つけて嬉しい世帯、水仕も馴れない赤手柄　宵灯

旅客機に、豚を並べて見下ろす下界、二人に嬉しい空の旅

學藝界

◇安達勝貞氏　社用にて光州に出張方子郎居にて一句

秋晴や黄金色なる梅の苔



農林省獎勵 わさび栽培 反三千圓になる

最近農林省で盛に獎勵してゐる山葵の栽培は一般の農家には未だ知られて居ないが一番安い時でも貫二十圓もするので一反歩も作れば優に三千圓の利益はある。因みにこの事實を知つた長野地方はすでに年に百萬圓以上の利益を上げて居る、こんな利益の多い山葵の栽培は山でも畑でも季節なく一度作れば恰も金鉱を探し當てた様なもので農家にとつては寸時も見逃す事の出來ぬ好副業である。いくら栽培しても需要は無限で販路には少しも心配ない、なほ此栽培法及販路の詳細を知りたい方は

東京・大塚・駒込驛町 不二合名會社研究部

ハガキで申込ば當局の獎勵に基き著述した『反三千圓の山葵栽培法』といふ本に種子まで添へて實費一圓也で三百名限り頒布する由。人より一歩先んじて申込あれ！

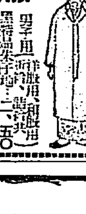
たむし いんきん 病殺

タムチンキ

ムヅ／＼痒く夜も眠られない人 ◎水虫、なます、くさ、はたけ、ひぜん、頑癬、がんがさ、しらくも、その他一般皮膚病でお困りの人 ◎どんな頑固な皮膚病でも ◎永年各醫科大學軍隊に於て無二の皮膚病治療とされた ◎殺菌新鮮づけられ收斂消毒作用に於て超特効を有する本劑によれば1セントパ快癒は必定

價一圓 一圓五十錢 各藥店に在り

本舗 小林大藥房 本社 大阪市京町堀 支社 名古屋



高級の事務服

男子用（背廣用、詰襟用） 婦人用（最新型） 府内御得意 地方代引

京城府長谷川町一〇三 高野製作所被服部 電話本九二一・一二二六 振替京城四六六〇番

補血強壯增進劑 ブルトーゼ

顔面蒼白の 活氣乏しき人へ

そうした現象は申すまでもなく貧血に原因するのであります 貧血とは新鮮な空氣を呼吸しない事や身體に不適當な榮養を攝る事から胃腸の消化力を損ふ事等より起るので斯る場合に合理的有機性鐵劑ブルトーゼを服めば轉地療養等をなさずとも速かに血液の新生補給を旺盛にし血色を紅くし元氣を快活にいたします。

ブルトーゼは巳に消化吸收を經て人體の臟器中に必ず存する有機性鐵蛋白酸化合物と同一來成であります、から完全に吸收同化され造血臟器を刺戟して著しく血球新生機能を增進する効果があります 從つて榮養を佐良となし體重を增加して筋力を強大に致します これ即ち本劑が貧血虚弱の根本的改善を得る特殊價値を誇る所以であります

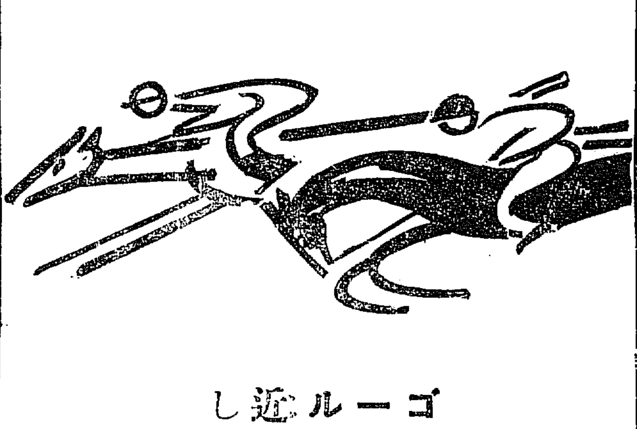
▼ブルトーゼは休質と症狀とにより用途を異にする

大阪道修町二 藤澤友吉商店

D.265

西原婦人科醫院 京城……

多數醫家の實驗推奨 痔疾に絶對的奏效 複方ノボノール球



ゴール近し

一日三杯 一ケ月 二ケ月 三ケ月……… 一杯毎に血を增し肉を肥し 元氣健康を增進する蜂ブドー酒の藥餌的効果に さすがの病魔も正に健康のゴール近きに在り

蜂ブドー酒

近藤利兵衛商店

5-65

クラブ石鹸本舗 一號品 エンゼル 高級月經帶バンド

どうも頭が働かない……ては早速ノーシンを

大田孝龍堂

現ナマ二萬圓が列車中で紛失す

昨夜殖銀から平北宣川支店への途中の奇怪事件

京城驛午後七時二十分發釜山奉天間の特急列車が京城驛を出發して北行僅かに十五哩の邊を進行中同列車貨物車中に收めあつた京城殖産銀行本店から平北宣川支店に現送する貴重品箱に收納した金二萬圓（十圓紙幣二千枚）の現金が係員が居眠りしてる間わづか五分間に煙の如く消へ失せた、鐵道局としては全く近來稀有の奇々怪々なる事件が突發した

貴重品箱の鍵が金村驛で下す荷物の上に置いてあつた　係員が居眠り中の犯行

事件の眞相はこうである、七日午後七時二十分京城驛發奉天行の特急列車で殖銀本店から平北宣川支店に現送する金二萬圓（十圓札二千枚）を貴重品箱に收め松下小荷物係助役が自らこれを小荷物車の責任者たる列車區荷物方檜田雅夫（假名）に渡すと同時にこの荷物係貨物員を李景仁（假名）として京城驛を發した、檜田は金村まで同時に折返し二列車（京城着午後八時五十分）京城着、同九時五分京城發釜山行列車にのつて小荷物の整理をなす役割である、同列車は特急のことゝて新村、水色、一村の各驛を通過し京城驛をはなれてから金村驛で初停車することになつてゐるので同列車が金村驛に到着するや同驛でおろす荷物を同驛員が持ち出そうとするとその荷物の上に不思議にも貴重品箱の鍵が置いてあるので、同驛員がこれもおろすのかと李にたづねたので李は貴重品箱をのぞくと問題の二萬圓の箱が紛失してゐるので度膽を失つて驚き、早速金村驛に報告すると共に、李は唯一の嫌疑者として開城署に拘留され同驛で下車した數名の旅客をも取調べられたが眞犯人は未だに目星がつかぬ模樣である

更に右報が金村驛から長端驛に通ぜられ同驛から當の責任たる京城驛小荷物係に通知された處によれば李は京城驛での荷物の整理を終るや水色驛から金村驛に到着する直前まで居眠りしてゐたもので金村驛で初めてそれと知るや色を失つて大いに狼狽したとの事で尚その間同車してゐた檜田は小荷物整理のために前方にあつて（貴重品箱は後方）京城驛發車以來金村までは後方に來らなかつたといはれてゐる

小荷物係を開城署で取調べ　他の乘務員も追つて取調べを開始す

【開城電話】午後七時二十分京城驛發特急列車が金村驛を發後殖銀本店出宣川支店行貴重品扱小荷物包一箇（現金二萬圓在中）が紛失してゐるを發見したので、所轄開城署では京城驛の小荷物係李景仁（假名）某を引致し取調べ中である、なほ同列車乘組の機關士、車掌、他の小荷物係も取調べる必要あるが、乘務員のことゝて列車が新義州に到着と共に交代せしめ、開城署に召喚することゝなつた

荷物方の報告

事件惹起とともに檜田荷物方は、春田列車區長宛に乘務先から左の如く報告してゐる

松下助役から貴重品箱を受取りこれを大型貴重品箱におさめしつかりと封した、しかるに金村驛でこの箱があけ放され中にあつた貴重品か紛失してゐるとの李の言葉に驚いて共に四邊を搜査したが見當らなかつた

「貴重品の内容は判らぬことになつてる」◇……鐵道當局語る

別項、殖銀の宣川支店行現送金二萬圓の紛失事件について、取扱者たる鐵道局では目下眞相を調査中だが未だ判明しない、この種の事件で殖銀の現送はこれまで屢々あつたが、銀行の現送は一昨年元山、咸興間に殖銀の現送金三萬圓が一時紛失した（咸興驛で發見した）以外は初めての出來事である、即ち銀行の現送の場合は、紙幣を朝鮮紙で包み布で卷き紐に油紙でくるんで嚴重な封緘を施してある、表面は唯宛名と斤量が記されてあるだけで貴重品扱なれば貴重品なる事だけは判るが、内容が何であるか關係者以外には全然判らぬものである

眞相調査に奔命　小荷物係りは眞面目な男

同列車の連結順序はまづ第一に機關車、次に郵便車、そのつぎが問題の貨物車で次は三等客車になつてゐる、三等客車から容易にこの貨物車に連絡が出來乘車してゐた檜田、李がともに知らなければこの奇怪なる盜難事件は更に不思議な謎を深めて行く、右事件が京城驛に通知されると同時に國田驛長は井上小荷物主任、松下助役、稲田列車區長を驛長室に招致してその眞相を調査中であるが李は開城署で留置され、檜田は乘務してゐるのでその眞相は完全に判明せず國田驛長は檜田に新幕で下車を命じ直ちに開城に引返へさすと同時に春田區長はその眞相をたしかめに午後十一時五分京城驛發で開城に向つた、尚李も檜田も廿年來の驛手でまじめをもつてきこへ檜田も同樣な人物である

醍醐帝一千年式年祭へ勅使　御差遣御沙汰

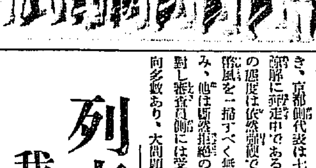
【東京電話】二十八日京都において醍醐天皇一千年式年祭を行はれるので畏き邊りでは勅使として掌典宮町公啟伯を御差遣の旨七日付御沙汰があつた

『銀行としては損害は無い　保險がつけてある』殖銀當事者語る

右の報を擱して殖銀當事者伊賀商業金融課長を訪へば渦部同課長代理、加納同庫内課長代理を集めて善後策について協議中だつたが、左の如く語つた

京城驛の話では金村、水色間で紛失してゐることを發見したとのことであるが、未だに（午後十時半）不明である。けふ（七日）は宣川と他一ヶ所に現送したが、他の方は安全で、宣川支店に送つた分だけが紛失してゐるらしい、しかも當銀行としては朝鮮火災に二萬圓の損害保險をつけてゐることであり、しかも貴重品扱にして京城驛に現送を依頼したことゝて何等損害を被つては居らぬ

兵隊さん見學　きのふ本社來訪



師團對抗演習のため京城中の歩兵第七十九聯隊（會寧）第三中隊緒方少尉は七日の休養を利用して隊員十二名を伴ひ午後四時本社參觀のため來訪した（寫眞は本社にて）

神宮競技の試合日程

朝鮮神宮競技の野球および排籠球の試合日程次の如し

野球

一般の部（A）釜山鐵道對殖銀十七日午前九時半▲（B）平壤對新義州十七日正午▲（C）Aの勝者對釜山十八日午後四時▲（D）Bの勝者對全州▲Cの勝者對Dの勝者十九日午後二時

中等學校の部（A）釜山二商對京師十四日午後零時半

籠排球

▲十三日自三時半籠球（男）一高普對京師、自四時半籠球（男）普成對城成、自四時排球（男）……

專門學校の部（A）……

帝展京都側の受付を拒絶　斷然要求を拒んだ文部省の強腰

【東京電話】帝展搬入締切りに際し京都側六十余點の受付拒絶につき、京都側代表は七日朝來當局の諒解に奔走中であるが、文部省側の態度は依然強硬でこの際多年の弊風を一掃すべく無鑑査の二點のみ、他は斷然拒絶の意向でこれに對し鑑査員側には受付を希望する向多數あり、大問題となつてゐる

【東京電話】京都から來た帝展出品六十余點の受付拒絶問題は七日午後四時三十分正式に福原院長の名を以て僞において忍びざるも、慣例を破さぬ爲め斷然拒絶する旨の最後の回答あり、遂に絶望となつたが京都出品協會長都路華香氏は責を負つて辭職する模樣であると

青鳥號　波斯小灣に臨んだ山中に不時着

【テルシヤ、チャスク七日發電】訪日飛行の途にあるイギリスのブルース夫人は昨六日當地とベルシャ灣に臨んだブレールとの間のムバラク山中に不時着無事なること判明、搜査隊も愁眉を開いた

愛婦會員の觀兵式陪觀

愛國婦人會員中十二日舉行の觀兵式陪觀希望の向は至急南山町の朝鮮本部へ申出ありたしと

列車の運轉を停止　我官憲の乘車を拒絶

龍井に向け徒歩行軍　驛構内で着劍悲壯な面持ちで

【三峯特電】高橋慶源署長の率ゐる應援警察隊は上三峯對岸支那領地坊驛にて天圖鐵道より乘車を拒絶されたため數時間鐵道當事者と極力交渉中であつたが發車時刻に一時間半遲れても交渉成立せず、一般旅客もこれがためいつ發車するか判らず列車内は不安の空氣に包まれてゐたが、その後午後五時二十分に至り天圖鐵道は同列車の運行を全然停止したため應援警察官の一行は驛構内にて着劍し命令一下悲壯なる面持ちにて龍井を目ざし徒歩行軍を開始、一般旅客は上三峯に引返し滯在することゝなつた

警官隊續々と增援

【羅南特電】間島における日支官憲の衝突事件から端を發し、龍井は時ならぬ戰時狀態と化したので咸北道警察部では鏡城、富寧、慶源の三署より警官隊〇〇名を六日應援のため出動せしめたが更に南城より增援のため〇〇名を七日午後二時出動せしめた、事件は複雜となり警察部は夜に入つていよ〳〵緊張の度を加へてゐる

物々しい緊張ぶり　各市との連絡は櫛の齒を織るが如し

【上三峯特電】間島における日支官憲衝突事件に對する咸北警察官の應援部隊は慶源署長高橋警視の指揮を受け騒擾地龍井村を目指し急行中であるが、七日午後九時十分南陽驛に到着したとの報があつた、なほ一說に依れば七日夜は同地に野營するとの報も傳はつてゐるが、恐らくは更に强行軍をなすべく途中何等の障害なくば八日午前零時半には龍井村到着の豫定である。對岸の騒然たる事件に咸北上三峯市民は七日消防隊の夜警開始をなしたなど益々一層物々しき緊張振りを示し國境各市との連絡は櫛の齒を織るが如き有樣である

澄宮さま　青山御殿へ　八日御移轉

【東京電話】澄宮殿下が御移轉遊ばすことになつた青山御所は餘程御修も終ひ、調度品のお移しも大體終つたので、殿下には八日午後三時半學習院から御歸館の上、改めて新殿に御移り遊ばす御豫定である。

越鐵公判

【東京電話】越鐵疑獄事件の公判は午後一時四十五分再開、補充訊問に入り久須美氏に對し今井辯護人より『最初に小橋に渡した金品は』と問ひ久須美氏は『五千圓です』と答ふ

今井『小橋から二萬圓の話のあつたのは解散前か』久須美『前に解散前といつたのは誤りであつた』渡邊辯護士『それは解散を豫想してゞはないか』久須美『代議士は解散見越しに二三ケ月前から金の準備はせねばならぬ、一萬圓も同樣の意味であるが小橋は色眼鏡で見られこんな事になつた』久須美は『一條に渡す契約した二十萬圓の金は謝禮で別に意味はない』と答へる、次いで一條氏の補充訊問に入り一條『私は身體が弱く刑務所でも眠れず年末も迫り黒田檢事の往意もあり早く保釋して貰ひたかつたからである』と答へ佐竹氏は疑案は有恒同、兩角兩係官の都合方が僞だといはれたのを好意と解釋し腹の中では久須美氏から話が來ると思つたと答へたと述べこれで訊問を打切り證人申請に對する檢事の意見として石郷岡檢事は證據人の云ふ樣な無理な調べや好詐手段は用ひたことなしと言明し一切の證人申請をその要なしと一蹴し、裁判長は合議の後若槻氏から久須美氏に寄せた問題の手紙を證據として提出を命じ、證人は長田稔、荻原武雄外二名の喚問をなす旨を告げ六時五十分閉廷、次回は二十一日證人訊べの後檢事の論告ある筈

△△△△△△△△　犬を探して下さい

府内竹添町二丁目七一プレザン商會主、プレザン氏の愛育する純英國産ポインター『ストップ』が二日朝同家を出たまゝ歸宅しないので、プレザン氏は大いに悲いて早速各方面に對し、その捜査を開始したが、未だに杳としてその行方は判らない、同犬は牡で今年六歳身長大、白色、頭耳栗色斑紋だがプレザン氏は各新聞に懸賞廣告をなし同犬を同氏方に連れた人には金二十圓の謝禮をなす由なほ狩獵シーズンの折柄獵犬持つ家庭では御用心肝要

明大勝つ　2—1　對立一回戰

【東京電話】六大學リーグ明立第一回戰は七日午後二時二十分から外苑球場で池田（球）、原田、新田（學）三氏審判の下に立教先攻で開始、バッテリー（明大）中村、非野川（立教）福岡、菅瀬、結局二對一で明大勝つ、開戰四時四十分

立教	000001000	1
明大	002000000	2

今度の映畫は諸國で大評判　殉教史の一部を完成して　ゆうべ平山氏歸る

國際的な事業として注目されてゐる『日本廿六聖人殉教史』の映畫化は京城府東小門外平山政十氏が携へて渡歐し、着々進捗してゐたが、この程一部を完成して七日午後八時五十分京城驛着列車で、シベリア經由歸城した、驛頭には志賀城大總長、關水府尹、マーテル氏、安島本社支配人その他多數の出迎へあり、殊に南正詞、北正詞その他の部落民が數十名

白衣の姿で出迎へしたのは人目を惹いた、同氏は語る

渡歐の目的は、去る文久元年ローマのバチカン宮殿で日本廿六聖人の謚聖式が舉行されたが、その光景をあるがまゝに撮影せんためで、ローマ法王にも特別謁見し、ムッソリーニ首相も日伊親善の上に絶好な事業なりとて大々的な後援をしてくれた、文久元年以來世界各國では二月五日の殉教命日に日本聖人のため、盛大な祝典をあげて居り、非常な**崇拜を捧げ**てゐるが、却つて日本人はそれを知らない、よつて私はこの日本の有する國際的偉人なる聖人の事蹟を映畫として、世界に公開し、以て日本國民のよき特性を宣揚し、國際親善に寄與したい素志で、ムッソリーニ首相と數次會見し、ム氏の好意でイタリー政府の活動寫眞班が活躍してくれ、又謚聖式の場面には世界卅箇國の留學生を收容してゐるローマ神學校の生徒をはじめ大多數の參加を得、私も行列の先頭に立つて旗を捧げて撮影しました、歸りはパリー、ベルリン、ワルソー、ウインなど諸國をめぐつて來たが、何れも

この映畫の評判は大したもので私も各國の好意に感激し、世界的な映畫を完成したいと決心してゐます、海外に出て特に感ずることは、日本國が如何によい國であるかといふことで、殊にポーランドに行くと先に同國孤兒のために日本より慰問品を贈つた事があるので、日本人は殊に歡迎されてゐる

？？？？百萬長者毒殺事件【2】　李老人の謎の死

風邪藥を飲んで血を吐く　皆深い疑惑に取殘された　嫌疑は妾母子に

李健鎬老人の臨終は近づいてゐた、醫師の應急注射も何の効めもなかつた。死はまつしぐらにその道を急いでゐた。本妻趙健楨が原籍地の稷山里から夫の病氣の通知をうけてその病床に見舞つたとき李老人はすでに一言も發することが出來なかつた。たゞそこには七十一歳になる李老人の苦悶があるばかりであつた。しかも臨終に近づくに從つて李老人の身體には暗黒色の斑點が浮かび上つて來た。さつと無氣味な斑點が臨終を見護る人々の心をかすめていつた。深く息が心なくか吐かれた。それがこの世の最後の呼吸であつた。死——かくて江景の百萬長者李健鎬は趙健楨の見舞をうけて僅か三時間の後肉親縁者の悲歎の中になぞの死を遂げたのである。死の直前に李老人が最後の息を引きとつたとき死の驚きから我に返つた人々は深い疑惑にとりのこされた。かぜ藥をのんで血を吐いた。それから一言も發せず二日後の急死。臨終の死の身體には無氣味な暗黒色の斑點が浮んだ。そして病衣をとらうとした時ぺつとりと皮がむくれて剥がれて來た……毒殺……人々は色を失つた。

◇……◇

李老人のなぞの死に投げられた疑惑の小石ははげしく人々の胸を波うつた。その後波紋は刻々と擴がりを描きつゝ李家御家騒動の渦中に波及して來た。疑惑はすでにその中に一切の素材を顯露してゐたのだ。香緒のわるい妾の李洙鼎と更に腹役者との關係のことから李老人の進嫁を睨してゐたといふ姿態。それは何處にでもありそうな過程をとほつて人々の口にのぼつた。毒殺の手下人は李洙鼎母子である……疑惑の渦紋は瞬く間に本妻趙健楨を中心としてとりまく人々の間に李洙鼎母子にとつては極めて不利な噂が醞釀して來た。途には李老人が血を吐いて死んだ、その血染の病衣が、李洙鼎によつて密かに彼の懇意なる在郷の許に届けられたと傳へられた。しかもその使となつたといふ女が登場して來た。それは李老人の實兄李正鎬の娘李洙熙であつた。人々にはもう一點の疑ひもなかつた。李洙鼎母子が潔白であるならばなぜに血の病衣が親戚縁者の知らぬ石醫なるものに届けられなければならないのか。それは犯罪の隠ぺいでなくてなんであらう。人々は無責任な推測に激昂した。

◇—◇

いよ〳〵老人の死後三日目葬式が行はれるといふ前日、李家の屍人金洙鉉が慌しく李正鎬の許に駈けつけて來た。いま李洙鼎は妾金英子から脅迫されてゐるといふのだ。それは葬儀に關して金英子は妾であるため朝鮮の慣習上葬儀に參列する資格がない、然るに金英子は親族の面前で李洙鼎に對し若し自分を葬儀に參列させないときは『お前はこの世の人ではないことを知れ』と威丈高に脅迫した。これを聞いた李洙鼎は慄へるやうに金英子を制し非常に慌てふためき『お前は孫がなんといつても葬儀に參列するやう取計つてやる』とその場で親族一同に參列を哀願すると共に『是非このことは秘しておいてくれ』と願つたといふのである。そして金は自分の眼でそれを目撃したといふのであつた。聞いた李正鎬は驚いた。しかしこれは果して眞實であるかどうか。血染の病衣を内地人に届けたといふ李正鎬の娘と共にその眞相はわからぬのである。かくして噂の發生は限りなく李洙鼎の毒殺を暗示した。二十八日の葬式にはたゞならぬ騒ぎがあつた。李老人の實兄李正鎬はいまこそ李家を相續して行くはかくして人々に限りない騒ぎをまいた。葬儀は波瀾の中に濟んだ。李老人の柩を引きとめて死體の解剖を力說したといふ。……一言もいひ得ずして死んだ李老人の死體は原籍地なる稷山里の俗離山の山頂に葬られた。しかし噂はますます〳〵ひろがつていつた。そして江景の街の人々が誰一人として李洙鼎母子の毒殺の噂を耳にしないものがなかつたとき、本妻趙健楨は小川辯護士を代理人として李洙鼎母子、妾金英子の三人を毒殺下手人として京城地方法院に告訴した。大正十五年十月二日の李老人の死後一ヶ年半を經たのちであつた。

◇……◇

死！この世の最後の宣刑である。それだけでも朗らかで公平であることを希求するのは人の心であらう。人が人の死においてほんとうの姿相（その原因と結果）を見やうとするのは人間生存の本能ではないか。人は人間の死に對する疑惑ほどその解明を解決するに根強いものはない。李老人の死後一ヶ年半を經て毒殺の告訴狀は京城地方法院に提起されたのであつた。記者は次回で三千枚の裁判所調書を眞黒く色どつてゐる告訴人と被告の告訴狀を繙かう。

博士推奬　白毛染ライズ　健毛水
金牌受領　白毛・赤毛の心配無用
發賣元 東京 新富堂

自動車界　第五巻十月號　定價四十錢
發行所 東京丸ノ内 自動車界社

ぬかご　十月號特大號　一部七十五錢
發行所 東京丸ノ内 ぬかご社

新しき俳句の先驅
發行所 ぬかご社

東京・駒澤　帝國自動車學校

大原簿記學校

新しい蓄音器　オーゴン　特許
山田耕作氏曰く　これこそ鋭い「耳」の所產　世界に現存する此種發明の最優品として斷然一頭地を拔いてゐる
定價五十八圓より　カタログ進呈
發賣元 洋々社　東京市京橋區木挽町二ノ二　電話京橋 4448

振動不感　ハフィス
ハフィス時計は精確、堅牢、一生持てる耐久力を保證致します。
全國著名時計店發賣

物品賣却　朝鮮總督府

酒先生の厳選に撰ばる　カワリウのキモ　肝瀬
肺・肺尖カタル・肋膜　心臟、腹膜、神經衰弱
池田慈惠堂

京城府旭町二丁目八番地　外科 皮膚科　瀬戸醫院　瀬戸潔　電話本局二四九八番

日の出は畑より　畑硝子製造所

滋強飲料　カルピス

支部長募集　大日本忠愛義會

京日案内

特別案内

淋疾・黴毒・痔疾　京城明治町　塩井醫院

華やかな颱風【17】

福田正夫作　野崎貞雄畫

[illegible]（二）

『この邊でいゝわ』

自動車が松屋の前あたりまで來た時、英子は二度目の口を開いたそして運轉手に車を降りると賃金を拂つてふと歩を運ばうとしたが、その時彼女のすぐ背後にゆーッと立つてゐる男があつたので、彼女は思はずどきッと胸を衝かれた。

『びつくりした？』

稔兄の顏に英子のびつくりした樣子を見ながら、頰に微笑ひを浮べていつた。

『びつくりするわよ。そんなところに立つてゐるんですもの……』

『英ちやんが車を降りるところを見かけたんで、急に惡戯がしてみたくなつたのさ』

『いやな人ね』

言ひながら、英子はもう稔と肩を並べて歩き出して居た。

『[illegible]？』

『いゝね邦樂座へでも行つてみやうかと思つて。行かない？』

『お伴いたしませうか』

『ねゝ。させて上げるわ。でも、その前にどこかで御飯食べない？』

『おゝ！　アイ・ハヴ・ノー・マネー』

稔は歩きながら、外國映畫の俳優などがよくするやうに兩手をひろげて肩をすぼめる絶望の身振りをしてみせた。

『大丈夫よ。持つてるわ私――』

『オーケー。ぢや。斷然御馳走にならう』

『ねゝ。いゝわ』

やがて、二人は裏通りの或るレストランへ入つて行つた。

『稔さんお酒がほしいんぢやないの？』

料理を注文してから英子は思ひ出したやうに言つた。

『どういたしまして。レデイの前だもの』

『かまはないわ。召し上りたいんなら』

そして彼女は自分でベルを鳴らしながらボーイを呼んだ。

『英ちやんは、けふは、どうかしてるな』

洋酒を注文してボーイが立ち去るのを待つてから、稔は隨分しみぐした調子で言つた。

『さう？　どうして？』

『だつて、いつもの英ちやんのやうぢやないもの。何かあつたんぢやない？』

英子は、稔にさう言はれると妙に何もかも稔に打ち明けてしまひたいやうな氣持になつて來た。自分でもどうしていゝか解らない氣持――それを稔によつて何とか決定して貰ひたかつた。いや、それよりも、あの高慢ちきで無禮な求婚者から受けたむしやくしやを、稔にぶちまけて幾らかでもスッとした氣持になりたかつた。

『實はね、私、今日見合ひに行つて來た歸りなの』

『へえ。見合ひに？――一人で？』

『ねゝ』

『驚いたなア。英ちやんにそんな勇氣があらうとは思はなかつた』

『私にだつてそれ位の勇氣はあるわ。それに、見合ひつて言つたつて、私、最初から相手を呑んでかかつて行つたんですもの平氣だつたわよ』

『で、どこで逢つたの？』

『お兄樣のお宅で』

『なんだ。それぢや勇氣もあるわけだ』

稔は少し茶化すやうな調子で言つた。

『いやよ。もつと眞面目に聞いて下さらなくちや』

『英子は、一寸不平さうに相手を睨んだ

『眞面目に聞いて居ますよ』

『私、實は、あなたに判斷して貰ひたいと思つて話してるのよ。だつてね、その相手の人つたら、とても高慢ちきなんですもの。音樂はお好きですかとか映畫はどんな映畫を御覧になりますかなんて訊いたりして……』

『つまり、自分には藝術に理解があるつてことを示したかつたんだらうね』

『ところが、何も解つて居さうもないのよ』

『何をする人？』

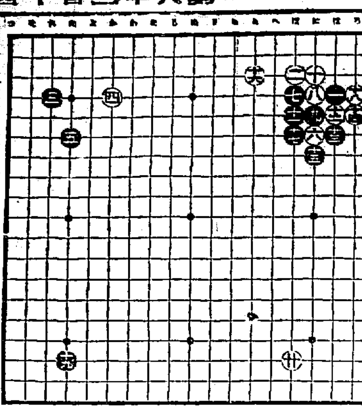
『お金持のお坊ちやんで、お父樣の會社の重役さんなんですつて』

『そいつア素晴らしいぢやないか』

『いやよ、また茶化しちや――』

圍碁新局（二）

互先　先番　鈴木秀子（二段）　小野寺新（三段）



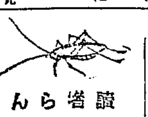
一	五	九	十三	十七
は四	た六	に五	は六	ほ六

二	六	十	十四	十八
ほ三	に六	に三	ろ五	ろ四

三	七	十一	十五	十九
れ四	ほ四	ほ五	に七	た十七

四	八	十二	十六	廿
か四	に四	は五	と三	ほ十七

讀者から



▲嵐の朝も雨の朝も東天紅く[illegible]朝また[illegible]大典の[illegible]シヤツ隊の集る[illegible]すも畏れ多き事ながら皇居仰ぎ心込めて伏し拜み起ちて朗唱たる君が代の歌聲に雄々しき忠勇無比なる大和男子の姿なり[illegible]京城下住人那局ノ白手）▲今回の師團大演習に際し新卒の宿泊に當りては府民一同誠意を以て待遇すべく民間においてはいろいろ心遣ひない用意しつゝあるは目撃する所なるがこれに反し官吏側には宿舍の割當なきため何れも知らぬ顏をしてゐるは苦々しからずや何故に官吏の廣大なる邸宅を除きたるや民間よりも先にすべき官舍の宿泊を除外したる理由を府當局に照會的に敢て質問す（愛國生）▲十月四日の[illegible]、京城少年[illegible]

[illegible]會の發會大典禮ですどうぞ[illegible]又會誌を發行なさるのでしたら[illegible]住所御姓名を何卒御知らせ下さい（黃金町東拓前御氷方電本三千七百七十六番若い一中學生）▲みのる氏へ京城府職業紹介所の受付時間は一般官廳と同樣であります。十月中は午前九時より午後四時迄。一般日曜祭日は休みであります（府係）▲中等學校生徒或は滿六男子のある御家庭で家族的に下宿さして戴きたし（岡崎町三四高橋生）▲ポインタ種犬生二尺位のもの白黑斑月末より行方不明となり御心當りの方は御知らせください謝禮致します（電本八六〇番）

今日の新刊

（鐵務局圖書館）

（和文部）朝鮮銀行統計月報（昭和十年六月分）▲鮮滿公論旅行案內（十月號）▲公論朝鮮旅行案內（十月號）▲月報（第十卷九號）▲朝鮮治刑協報（第八卷九號）▲神社協報（第一號）▲商工月報（第二十九號）▲[illegible]（第五號）▲公州商友會報（第二號）[illegible]（鮮文部）別乾坤（十月號）▲端宗哀史（上下二冊）▲大乘起信論▲[illegible]▲어린이（十月號）▲[illegible]가（唱歌五版）▲平山申氏大同譜（五冊）▲旅行案內朝鮮地圖[illegible]

出版界

▼生光（九月）（東京牛込區市ヶ谷本村町一七生光發行所、十五錢）

▼時世（九月）緊縮內閣の無爲無策（櫻井金作）社會思想發生の原因（河津邏）生活の合理化と國產愛用（太田正孝）その他（大阪天王寺宮ヶ芝町九一その社四十錢）

▼文學時代（十月）新鋭作家總出動號の特大號として四十六作家の各自特殊の力作が載せられてある新進作家斷論[illegible]（中村武羅夫）初秋雜記（加藤武雄）十月の風（佐藤惣之助）『私の生活から』として三十六名の通信、日記、寸感が載せられ、その他[illegible]なるゴルキイ（吉田絃二郎）トルストイ夫人の死（[illegible]）の興味ある記事が満載されてある（東京市牛込區、矢來町七一新潮社、本號特價四十錢）

▼改造（十月）特別增大號、經濟危機の成熟（猪俣津南雄）分配論の新型[illegible]フーヴァーとアメリカ恐慌[illegible]どうして我財界を更生させるか（勝田貞次）現內閣の經濟財政々策を評す[illegible]時局解決に目すべきものは勞農露西亞問題に關聯しての『敗北主義者の解消論』（大山郁夫）[illegible]の二論文、現代二大宗教の問題綱[illegible]文壇ウルトラ新進論（大宅壮一）最近の獨占資本カルテルの活動（鈴木茂三郎）高利貸巨頭列傳（谷孫六）其他『世界情報』並に現代六思想評論家總動員して諸名士の經歴、閱歴、現住所を調査編纂したもので有益なものである。（東京芝區愛宕下町四ノ四〇改造社、五十錢）

▼[illegible]（十月）[illegible]

▼新國民（十月）[illegible]

▼朝鮮（十月）[illegible]

▼現實派（十月）[illegible]

▼教育女性（九月）[illegible]

▼朝鮮實業俱樂部會報（九月）[illegible]

▼朝鮮教育會報（九月）[illegible]

▼世界文學評論（十月）[illegible]

▼宗教々育（十月）[illegible]

▼法政新聞（九月）[illegible]

▼帝國藝術家（十月）[illegible]

▼將棋新報（九月）[illegible]

▼國鮮消防（九月）[illegible]

▼京城時報（九月）[illegible]

▼東亞經濟時報（九月）[illegible]

▼大觀（九月）[illegible]

映畫

東亞俱樂部 六日より三日間上映　[illegible]

地獄街道　[illegible]

淚の良人　[illegible]

喜樂館　[illegible]

初戀日記　全六卷　[illegible]

酒中浪人　全八卷　[illegible]

中央館　[illegible]

流血船　[illegible]

累ヶ淵　[illegible]

朝日座　[illegible]

吉田一若　[illegible]

吉田大和之丞　[illegible]

大正館　[illegible]

風雲城史　大衆映畫　[illegible]

巨船　七卷　[illegible]

ノーシン！　ノーシン!!　頭痛にノーシン!!!

温泉ナラ→咸北・朱乙・遊樂園
新築開業 內湯旅館 萬翠 電話八番
▲宿泊料 本館二圓五十錢 別館三圓
▲主要驛…朱乙間ハ往復三割引
▲北鮮御旅行ニハ先ヅ「バンズイ」へ

資本金壹千五百萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
同 新龍山支店
同 龍山支店

始政廿週年記念 朝鮮大博覽會 名譽金牌 高級銘酒

朝鮮酒造株式會社

京城若草町大通り
內科 小兒科 今村病院
入院隨意 普通病室 隔離病室

森永の小型キャラメル

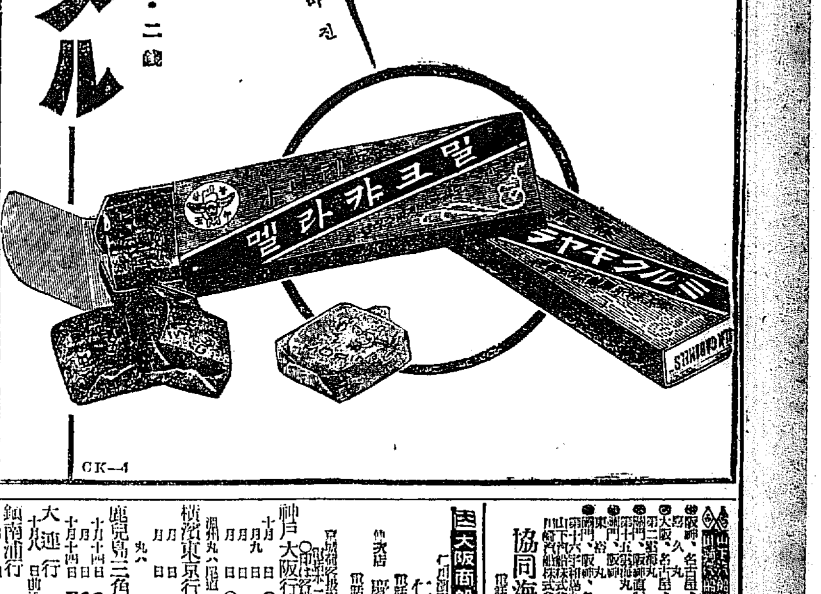
森永ミルクキャラメル

一個・二錢

長壽飴

森永「밀크카라멜」은 精選한 砂糖·水飴「밀크·싸다」香料를 原料로하야 極히 衛生的으로 맨기렷슴으로 大段히 榮養이 豐富함니다——

價格도 第一 알마진



CK-4

出帆

仁川出帆　[illegible]

大阪商船仁川出帆　仁川支店　[illegible]

協同海運株式會社　[illegible]

朝日組回漕部　仁川代理店　[illegible]

森信汽船株式會社　[illegible]

辰馬汽船仁川出帆　[illegible]

全鳴谷汽船仁川出帆　大連行　[illegible]

仁川發　[illegible]

鎮南浦發　[illegible]

定期出帆朝鮮航路　[illegible]

日本郵船出帆　[illegible]

朝鮮汽船出帆廣告　[illegible]

釜山出帆　[illegible]

木浦出帆　[illegible]

元山出帆　[illegible]

博多航路　[illegible]

咸北丸　[illegible]

國東屋旅館　館主 小股寅吉

尼崎汽船仁川出帆　[illegible]

高杉回漕部　[illegible]